奈良文化財研究所史料 第59冊

平城宮出土墨書土器集成III

行政法人　文化財研究所
良文化財研究所

平城第172次調査　内裏東方東大溝（SD2700）出土　墨書土器

所史料 第59冊

平城宮出土墨書土器集成Ⅲ

独立行政法人　文化財研究所
奈良文化財研究所

序

『平城宮出土墨書土器集成II』より13年の時をへて、『平城宮出土墨書土器集成III』を刊行する。

今回、収録した資料は、13年間の発掘で出土した墨書土器1017点である。掲載資料はいずれも発掘調査報告書にさきだって公表するものであるが、これは墨書土器が木簡と並ぶ出土文字資料として、平城宮研究の基礎的な役割を担うとの考えにもとづいている。詳細に検討すべき遺構の性格や時期などについては、報告書の刊行をお待ち願わねばならない点は、御了承いただきたい。

このたびは「刑部省」や「宮内省」といった役所名を記した墨書土器とともに、習書とみられる難波津の歌や戯画など、奈良時代の人々をいきいきと映し出す資料が含まれている。

既に上梓したものと合わせると、これまで計3232点の墨書土器が『平城宮出土墨書土器集成』に収録されたこととなる。墨書土器もまた、世界遺産である平城宮跡が有する貴重な歴史資料であることは疑うまでもない。今後、平城宮跡の調査が進むにつれ、さらなる増加が期待される。

このたびお届けする『平城宮墨書土器集成III』も、『平城宮木簡』などとあわせて平城宮の文字研究に大いに御活用いただければ幸いである。

2003年3月

奈良文化財研究所長

町　田　　章

凡　　例

1　掲載資料について

(1)　基本的に既刊の墨書土器集成をひきつぎ、文字と解する資料はできるだけ掲載した。筆ならしの類や筆のはしりが認められない墨痕、転用硯は割愛した。

(2)　掲げた資料は平城宮内の調査において出土した墨書土器であるが、10世紀以降と思われる資料は割愛した。

2　体裁について

(1)　釈文ないし土器の種類、墨書部位については、調査次数の順に、遺構ごとにまとめて掲載した。同一遺構の発掘次数が数年にわたるものも次数ごとにわけて掲載した。

(2)　まず調査次数を掲げ、遺構ごとにまとめて釈文を示した。釈文の次行には土器の種類、器種、墨書記載部位を記した。釈文の横にPh.として写真図版番号、Pl.として図版番号を付した。

3　釈文について

(1)　釈文はすべて横書きにあらため、原文字の改行は／をもって示した。重ね書きも改行と同じあつかいとした。

(2)　翻字にあたっては、原則として現行の常用漢字を用いた。ただし一部正字を用いたものもある。

(3)　残画があるものの、釈読不能のものは□で示し、文字数の確定が困難なものに関しては□□を用いて示した。また、残画から文字を推定したものは〔　ヵ〕を用いて□の上に注記した。

(4)　異筆がある場合は「　」、異筆が数種ある場合は「　」(1)、「　」(2)として記した。

(5)　習書、文字と認めがたい記号、模様、絵などの場合は、(　)で注記した。

(6)　同一個体であるが接合せず、前後関係が不明なものは各破片を(a)、(b)として記した。

(7)　「十」もしくは「×」のいずれか判断できない記号は、釈文の表記を「×」に統一した。

4　その他

(1)　土器の器種については、『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告――長屋王邸・藤原麻呂邸の調査』(『奈良国立文化財研究所学報』第54冊)に準拠した。なお、器種の特定が困難で「杯または皿」としたものには、椀も含まれる可能性がある。部位名称については右図に示した。

(2)　第2章の遺構概説中、平城宮土器編年とあるのは、『平城宮発掘調査報告Ⅶ』(『奈良国立文化財研究所学報』第26冊)にもとづく。また、掲載した遺構平面図の座標値は、国土方眼旧第Ⅵ座標系による。

(3)　実測図版、写真図版の凡例は、各中扉の裏に付した。

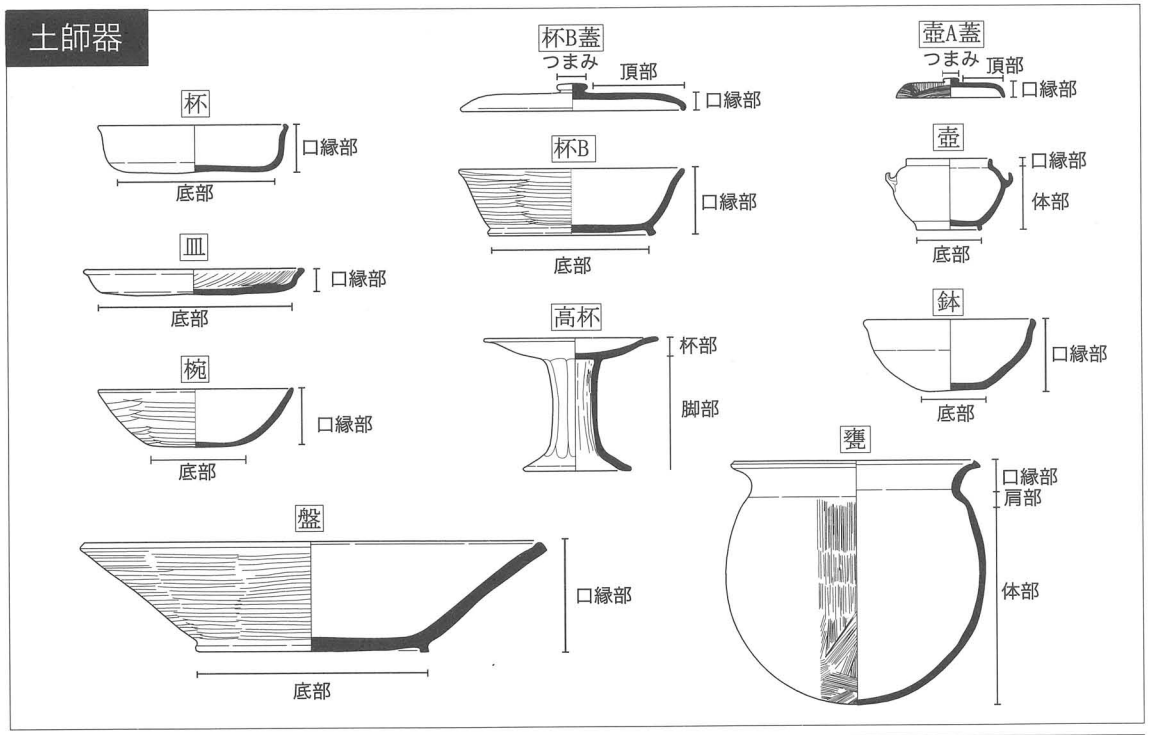
5　本資料集の作成について

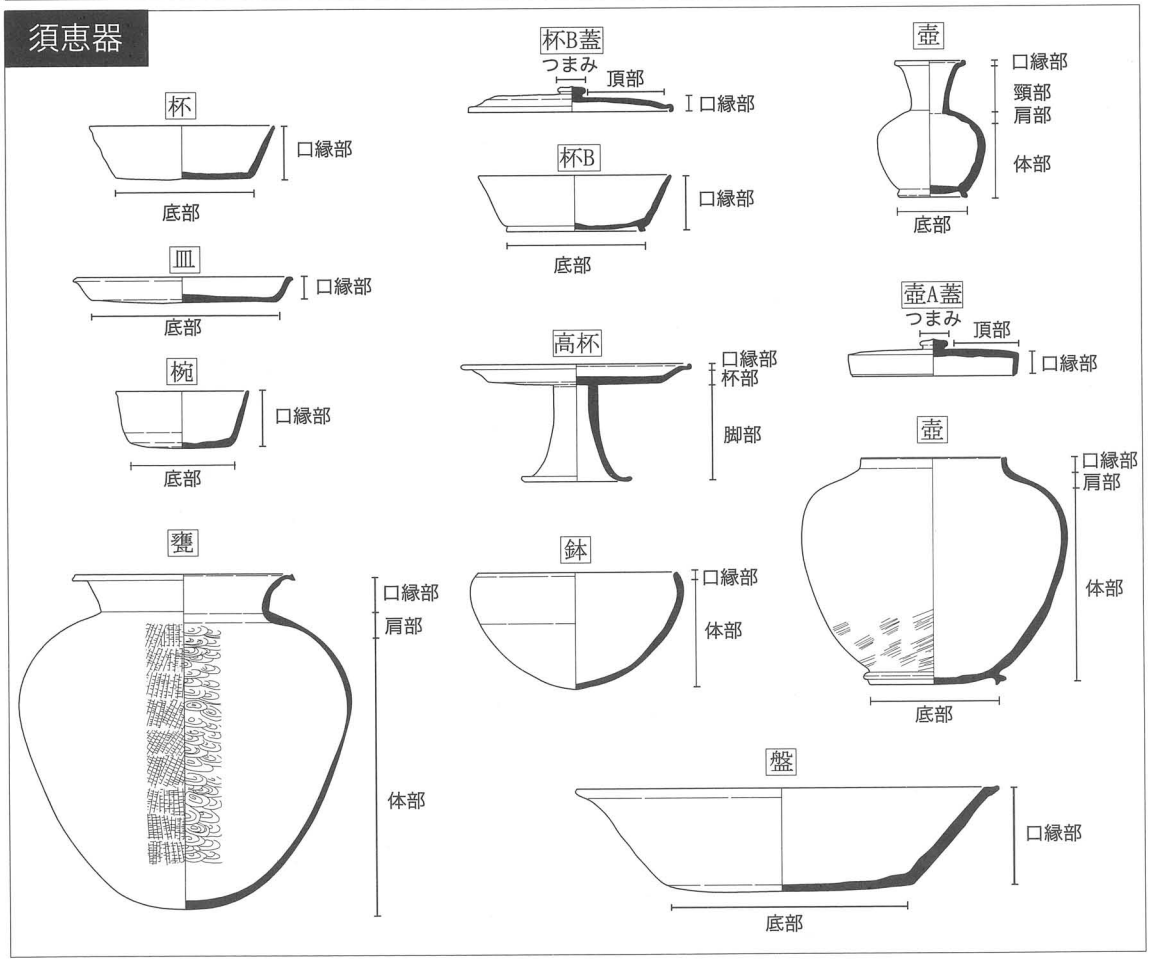
(1)　本資料集の作成は、平城宮跡発掘調査部考古第二調査室と史料調査室が共同でおこなった。墨書土器の発掘と資料作成過程における討議には調査部の全員があたった。

(2)　墨書土器の整理は同調査部考古第二調査室の川越俊一、高橋克壽、金田明大、神野恵が携わった。原稿の執筆、編集は平城宮跡発掘調査部長金子裕之の監修のもと、神野が担当した。また、資料整理および実測図の作成には今津朱美、岡本由佳子、福田清美、丸山美和が協力した。

(3)　釈文の作成は平城宮跡発掘調査部史料調査室の渡辺晃宏、馬場基、市大樹(現飛鳥・藤原宮跡発掘調査部)、山本崇が担当し、鷺森浩幸、岩宮隆司がこれを助けた。

(4)　写真撮影は主に平城宮跡発掘調査部写真資料調査室の牛嶋茂、中村一郎が担当し、井上直夫(飛鳥・藤原宮跡発掘調査部)、杉本和樹、鎌倉綾、吉田幸子がこれを助けた。





各器種の部位名称

※器種の詳細については、『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告――長屋王邸・藤原麻呂邸の調査』（奈良国立文化財研究所学報 第54冊1995）参照

目　　次

第１章　はじめに……1
第２章　遺構概説……2
第３章　平城宮出土墨書土器について……7
第４章　釈　文……13
第170次　―大膳職推定地東南……13
第171次　―第一次朝堂院地区……13
第172次　―内裏東方東大溝地区……13-30
第174-２次　―平城宮北方……30
第176次　―第一次朝堂院南門東側……30
第177次　―佐紀池南辺……30-31
第188次　―第二次朝堂院朝庭域……31
第192次　―第一次大極殿地域……31
第194次　―馬寮東方地区……31
第206次　―兵部省……31
第216次　―壬生門北方……31
第220次　―式部省……32
第222次　―式部省・神祇官……32
第236次　―式部省・神祇官……32
第241次　―造酒司……32
第242-４次　―内膳司推定地……33
第243次　―東院地区……33
第245-１次　―東院地区……33
第245-２次　―東院庭園・東面大垣……33
第250次　―造酒司……33-34
第259次　―造酒司南辺・宮内道路……34-38
第270次　―東院西辺部……38
第274次　―式部省・神祇官・東面大垣……38-42
第276次　―東院庭園と隣接地……43
第280次　―東院庭園と隣接地……43
第284次　―東院庭園と隣接地……43
第292次　―東院地区……43
第295次　―第一次大極殿院地区……44
第298次　―馬寮東方地区……44
第301次　―東院地区南辺……44
第305次　―第一次大極殿院西面築地回廊西辺……44
第315次　―第一次大極殿院地区西辺……44-45
第316次　―第一次大極殿院地区西辺……45
墨書文字索引……46-47

挿図目次

Fig.1　平城宮跡の既発掘調査区 …… 1
Fig.2　平城第172次調査SD2700堆積層 …… 3
Fig.3　SD2700主要な墨書土器の出土地点 …… 3
Fig.4　平城第172次調査　遺構平面図（1/500） …… 3
Fig.5　平城第250次・第259次調査　遺構平面図（1/500） …… 4
Fig.6　平城第274次調査　遺構平面図（1/500） …… 5
Fig.7　出土遺構の種類別割合 …… 7
Fig.8　遺構別墨書土器出土点数 …… 7
Fig.9　平城宮内墨書土器の出土量 …… 7

表目次

Tab.1　墨書須恵器　器種別比率 …… 8
Tab.2　墨書土師器　器種別比率 …… 8
Tab.3　器種別各部位への墨書率 …… 9
Tab.4　本書掲載墨書土器出土遺構一覧 …… 10

第１章　はじめに

奈良文化財研究所は平城宮跡の発掘調査を半世紀にわたり継続している。これまで膨大な調査資料が蓄積され分析、研究が進められてきた。墨書土器についても、年次ごとの調査概報において公表してきているが、その後の資料整理の過程で明らかになることも少なくない。正式な発掘調査報告書にさきだって『平城宮出土墨書土器集成』（以下『集成』と略称）を刊行してきた経緯は、墨書土器の文字資料としての史料的価値を重視するためである。各調査の詳細な遺構の検討や他の出土遺物などを総合した研究成果は、将来刊行される発掘調査報告書の中で報告する予定である。

『平城宮出土墨書土器集成Ⅲ』は平城宮跡発掘調査部による第170次から第316次までの平城宮内の調査で出土した墨書土器を集めた。第170次以降の調査は東区朝堂院地区、造酒司地区、東院地区、壬生門北方の兵部省・式部省地区、第一次大極殿院地区西半を中心に実施してきた。本資料集には「刑部省」「式部省」や「宮内省」など、官衙の性格を追求するうえで重要な資料を含む1017点を掲載した。

すでに第２次から第101次調査で出土した1070点を『集成Ⅰ』（奈良国立文化財研究所史料第25冊）に、その補遺を含めて第104次から第167次調査出土の1145点を『集成Ⅱ』（奈良国立文化財研究所史料第31冊）に収録しており、本資料集をあわせると3232点を報告したことになる。

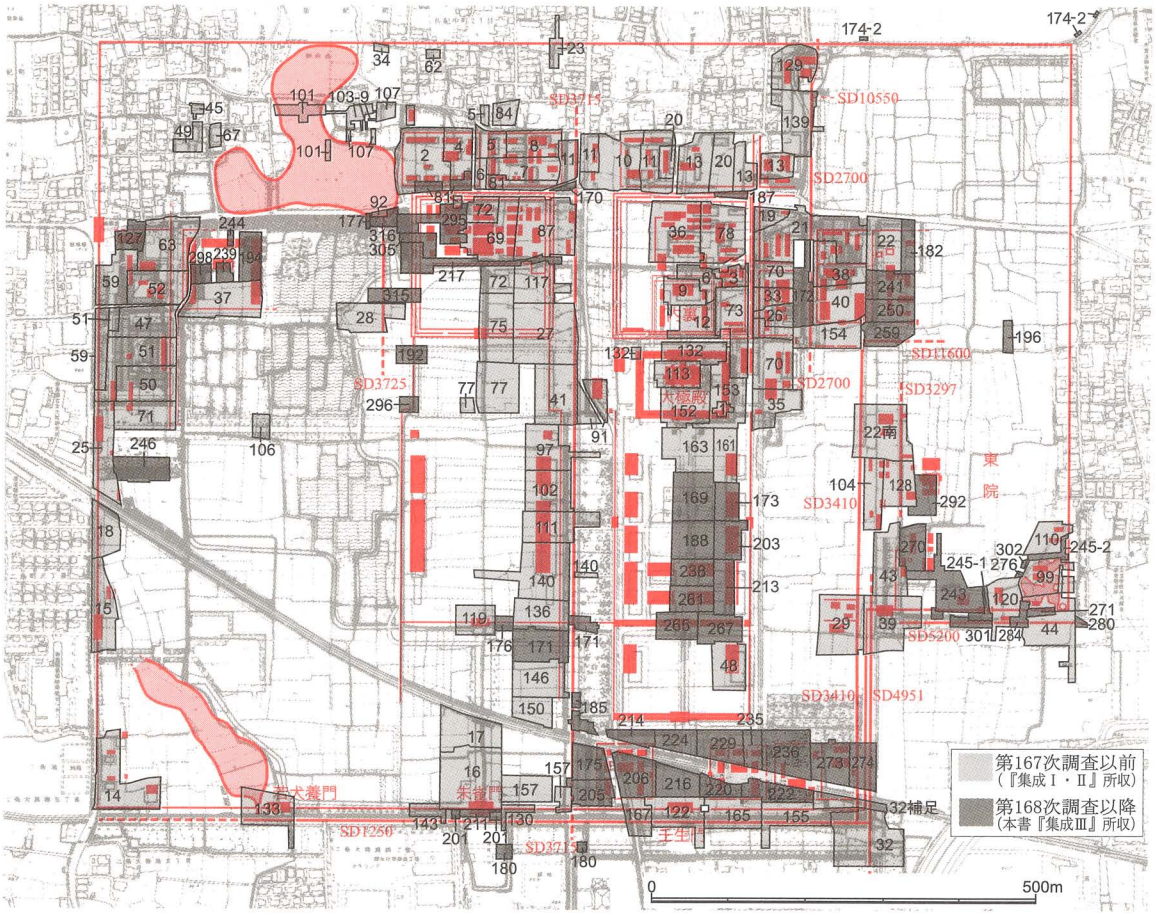


Fig. 1　平城宮跡の既発掘調査区（数字は平城宮跡発掘調査部による調査次数）

第２章　遺構概説

本資料集に掲載する墨書土器が出土した主な遺構について概説する。ここで概述できない遺構や、調査成果の詳細は年次ごとに発刊している平城宮跡発掘調査部の発掘調査概報によられたい。また、既刊の『集成』でも同一の遺構から墨書土器が出土している場合も多く、第167次以前の調査成果については、『集成Ⅰ』、『集成Ⅱ』を参照されたい。

SD2700　内裏東外郭官衙と内裏東方官衙の間を南流する基幹排水路。これまでの調査で出土した、土器、瓦、木器など遺物の量は、他の宮内基幹排水路と比較して群を抜いている。官衙が密集する第172次調査区はとくに墨書土器をはじめ遺物の出土が多く、木製品、土器、瓦など特筆すべき遺物が出土した。SD2700の検出面積に対して出土した土器の量は、内裏北外郭東側の第129次、第139次に比べ、内裏東側の第21次、第154次、第172次が圧倒的に多いが、墨書土器の点数は出土した土器の量におおむね比例する。第172次で検出したSD2700の堆積層は６層ある（Fig.2）。①～④層の土器に大きな時間差はないが、⑤、⑥層はやや新しい様相を示す。本資料集では出土層位がわかる資料については、層位ごとに釈文を掲げた。重要な資料の出土位置はFig.3に示した。

開削当初SD2700は素掘溝であり、この時期の埋土である①層から、養老７年（723）、神亀元年（724）の紀年木簡が出土している。天平年間前後に東岸を西に寄せることで溝幅を４～５ｍにせばめ、石積みの護岸を構築したとみられる。この時期の堆積土である②層からは、天平～天平宝字年間（729～765）の紀年木簡が出土している。天平宝字年間頃（757～765）に瓦を多量に含む土（③層）で溝の西岸を護岸し、④層はその時期の堆積土とみられる。③、④層からは天平勝宝～天平宝字年間（749～765）の紀年木簡が出土した。奈良時代末頃に、西岸を東に大きく寄せて、細い溝に改修する。⑤層の堆積により、溝はほぼ埋まり、⑥層の堆積により、完全に埋没したとみられる。

第172次調査では、最下層の①層から墨書土器は出土していない。②、④層を中心に「宮内省」、「薗司」などの官衙名を記した資料が出土している。なかでも「宮内」ないし「宮内省」は、内裏東方のSD2700に集中しており、第21次（『集成Ⅰ』193・214・216・217、『集成Ⅱ』５）、第139次（『集成Ⅱ』726）、第172次と合わせて12点を数える。小子門近くで実施した第29次調査においてSD3410から出土した１点（『集成Ⅰ』552）をのぞくと、13点中12点がSD2700より出土したことになる。

SD3410　東院地区から西流するSD11600が、造酒司地区の西南で南に向きを変えてSD3410となる。小子門西脇を通り、東面大垣の西側を南流する基幹排水路である。第274次で32点の墨書土器が出土した（Fig.6）。溝は数度の改修がおこなわれており、平城遷都当初の堆積土層は残存していない。溝の埋土は大きく上下二層にわかれ、下層は奈良時代後半の、上層は平安時代以降の遺物を含む。第274次の調査区南寄りでは桁行３間×梁行１間の橋状遺構（SX17640）を検出した。SX17640以北では溝幅約４ｍだが、南では溝幅3.4ｍにせばめて石積護岸が施されている。

SD3035　第241次、第250次、第259次で検出した造酒司地区の西側を南流する南北溝（Fig.5）。第22次調査で検出した井戸SE3046の水を受け、造酒司地区の南を画する東西築地SA16702の北で東西溝SD16731に合流する。木簡は和銅４年（711）～郷制施行期（740～）に至る年代幅を持つ。

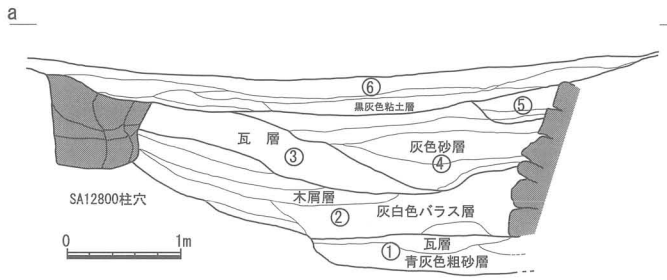


Fig. 2　平城第172次調査SD2700堆積層
(①～⑥は釈文の層位に対応)

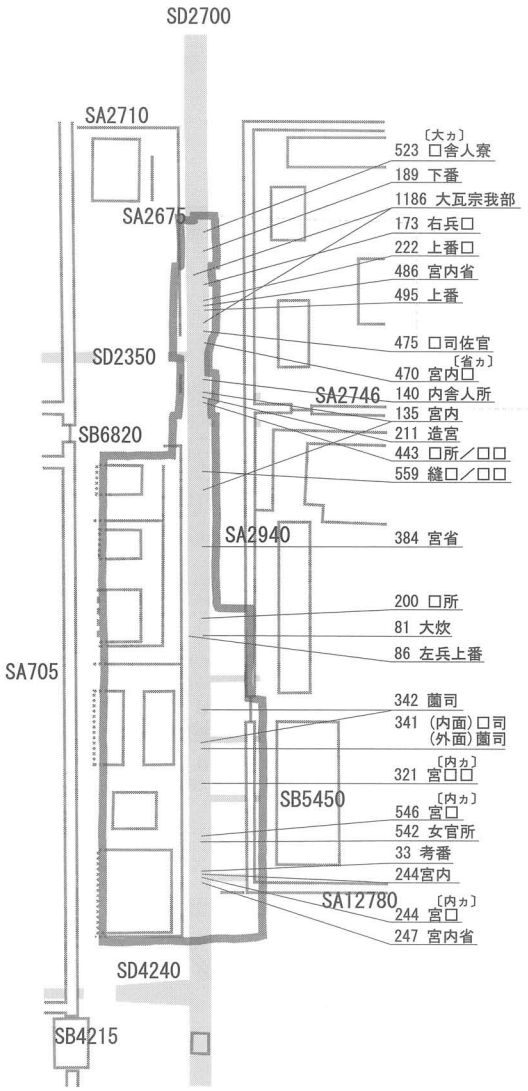


Fig. 3　SD2700主要な墨書土器の出土地点
(3 m×3 mグリッド単位でとりあげ)

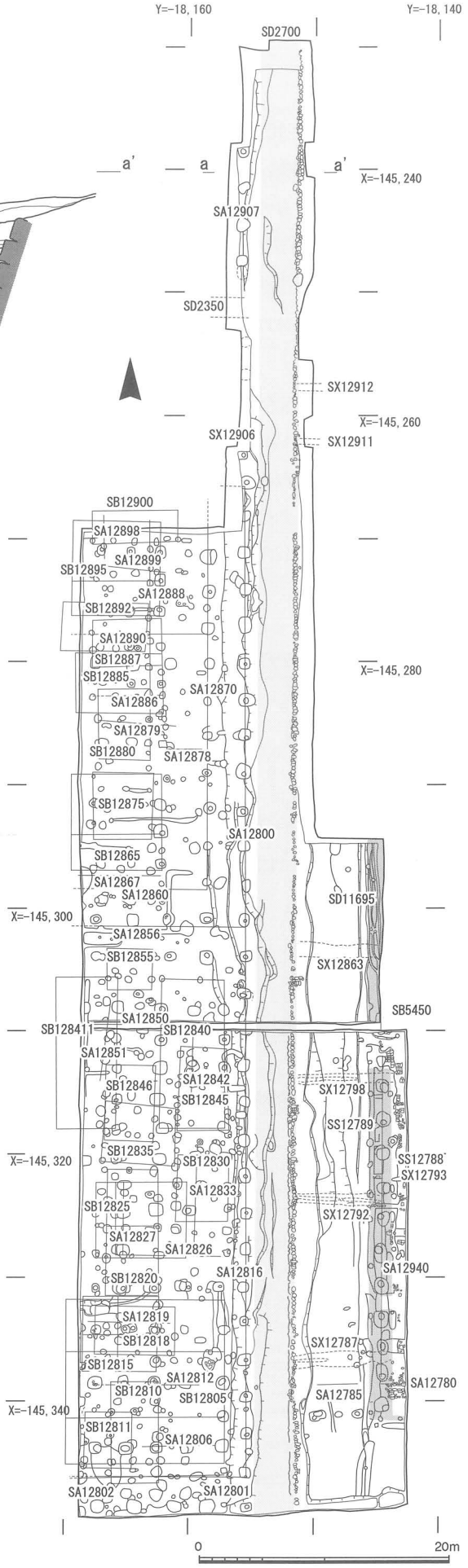


Fig. 4　平城第172次調査　遺構平面図 (1/500)

SD3715　中央区朝堂院と東区朝堂院の間を南流する基幹排水路。第157次調査では、「大炊」、「内木工所」関係の墨書土器が集中することが指摘されている（『集成II』）。本資料集の対象となる調査では、第一次大極殿院の北方の大膳職推定地南東隅（第170次）と中央区朝堂院の南東部（第171次）の各調査で検出している。SD3715は霊亀年間頃に開かれ、2度の改修を受けて平安時代初頭まで存続するとみられる。下層は奈良時代前半、中層は奈良時代末、上層は平安時代初頭の遺物をそれぞれ含む。平城宮北寄りの大膳職推定地付近（第170次）では、上層に中世の土器を含み、廃都後も長い期間、開口していた可能性が高い。

SD3825　佐紀池SG8190から流れ出て第一次大極殿院西辺を南流する基幹排水路。2000年、大極殿院西辺地区の調査（第315次、第316次調査）で検出され、14点の墨書土器が出土した。平城宮の造営とともに開削されたとみられ、2度の改修が確認されている。佐紀池SG8190の造営に際し、溝心をやや東に移動して掘り直す。この時期は紀年木簡や平城IIの土器が出土していることから、神亀年間（724～729）とみられる。天平17年（745）の平城還都後、取水口をさらに東に付け替えて改修し、奈良時代末には埋没したとみられる。

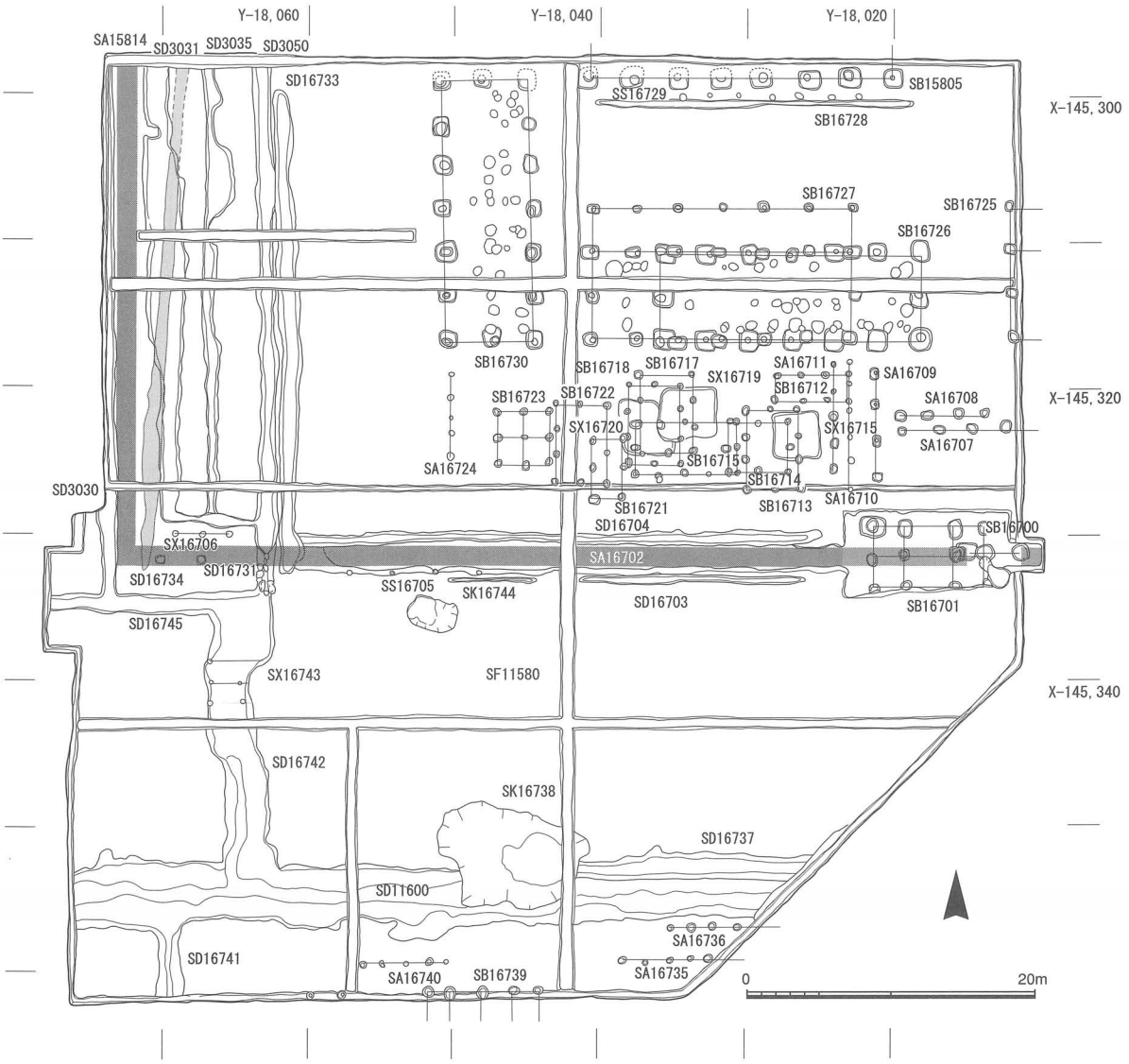


Fig. 5　平城第250次・第259次調査　遺構平面図（1/500）

SD4951　東一坊大路西側溝と平城宮東面外濠を兼ねた南北大溝（Fig.6）。溝幅約６～7.6ｍ、深さ約0.8～1.4ｍをはかる。埋土は大きく上下２層にわかれ、下層は奈良時代の遺物を含み、上層は平安時代以降の堆積である。溝は幾度かにわたって改修を受けており、造営当初の堆積土層は残っていない。木簡などから下層堆積層の年代は天平年間中頃（740前後）以降、天平宝字年間（757～765）までと考えられる。第274次調査でみつかった墨書土器102点は、１点(892)を除いて、すべて下層から出土している。その内容は、硯の蓋を取ることを禁止したものや(929)、難波津の歌の習書(895)など多様な内容を含む。

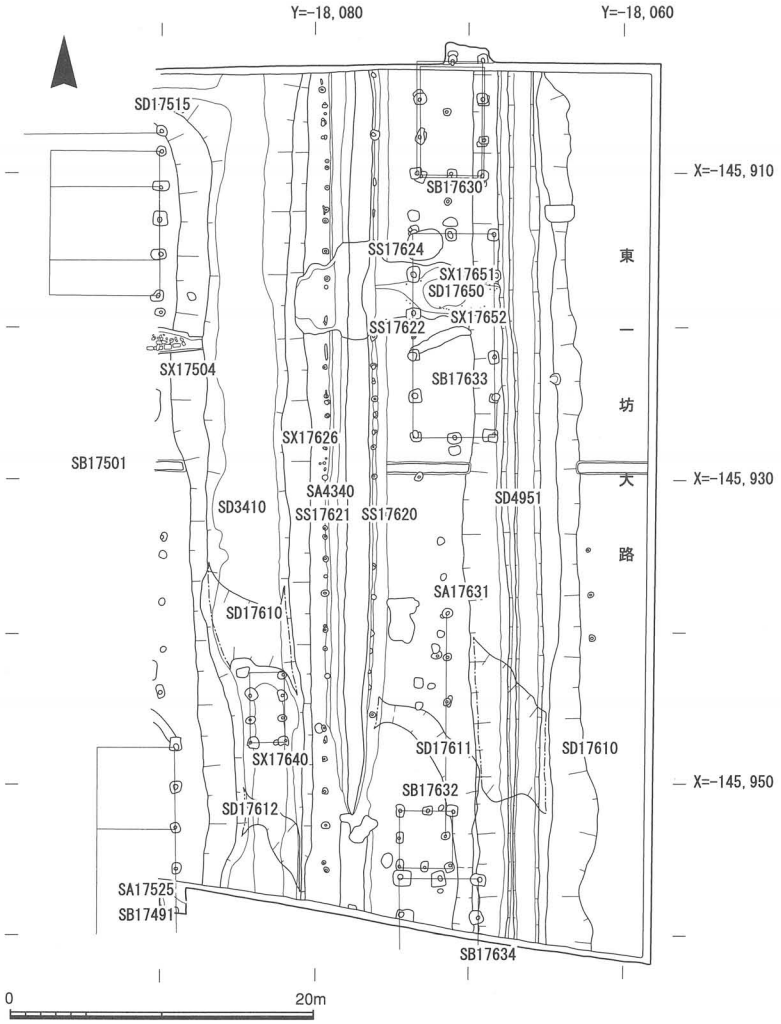


Fig. 6　平城第274次調査　遺構平面図（1/500）

SD5200　東院地区南面大垣の南側を流れる二条条間路北側溝。第280、284、301次で検出し、４度にわたる改修が確認された。最下層の溝は幅1.5ｍの素掘溝であり、平城宮造営時に開削されたとみられる。奈良時代前半、東院南面の区画施設を掘立柱塀SA5010から築地大垣SA5505につくりかえる際、南に約1.2ｍずらす。平城還都（745）後には、さらに２ｍほど南へ掘り直し、玉石で護岸を施し、門の前に木樋を通す。奈良時代末には、そのままの位置で溝幅を広げた浅い溝に改修し、玉石で護岸を施す。上層埋土には灰釉陶器や緑釉陶器片を含み、平安時代まで存続していたとみられる。

SD9171　中央区朝堂院の南東を区切る掘立柱塀SA9201の北雨落溝。基幹排水路SD3715に注ぐ。中央区朝堂院の南東部、東朝集殿の存否を確かめることを目的した第171次調査で検出した。平城II～IIIの土器を含む。刑部省関係の墨書土器（14、15）は第136次調査区内に拡張した地点から出土した。

SD11600　東院北方、造酒司地区の間の東西道路SF11580の南側溝。第259次調査で検出した(Fig.5)。残存規模で溝幅約５ｍ、深さ約１ｍもある大溝である。東院地区が東に張り出す部分で南に折れ、SD3410となることが第154次調査で確認されている。埋土は大きく２時期に分かれ、下層からは延暦年間（782～806）の紀年木簡を伴う平城Ｖの土器が多量に出土し、上層は平城VIIに属する平安時代の土器を含む。

SD11620　式部省と式部省東官衙の間を通る南北道路SF11960の東側溝。第222次と第236次で検出した。第222次調査区からは、「式」（630）や「曹」（631）などの墨書土器が出土した。

SD12965　第一次大極殿院の西側、佐紀池の南側を東へ流れる東西溝。第177次、第316次で検出している。基幹排水路SD3825が佐紀池SG8190から流れ出た地点で合流する。平城宮造営時には存在せず、佐紀池SG8190の南堤の造成に伴って開削されたとみられる。溝は２時期にわかれ、第316次の調査成果では下層埋土から神亀３年（724）の紀年木簡とともに平城IIの土器が出土した。

SE13330　第222次調査で基壇建物SB14740の下層より検出された井戸。式部省関連の木簡や、天平元年～３年(729～731)の紀年木簡など約4800点が出土した。「式部省五□」（633）は抜取りから出土した。

SD13402　第一次大極殿院西面築地回廊の西側を流れる南北溝。大極殿院の中軸で東側に折り返した位置で、奈良時代初頭に短期間使用されていた南北溝SD3765が検出されており、和銅創建時に計画的に開削されたと考えられている。出土遺物から奈良時代末まで開口していたとみられる。

SE14690　第188次調査の東区朝堂院朝庭域で検出された平安時代はじめの井戸。同時期の小規模建物群が存在し、平城宮廃都後まもなく、この付近に集落が営まれたことが指摘されている。

SE15800　第241次調査において造酒司で検出した板組の井戸。周囲に敷石の方形溝SD15821がめぐり、奈良時代後半には平面六角形の覆屋SD15821を伴う。特殊な構造をもつことから、酒造用の実用的な井戸というより、特別な役割を担う井戸であると推定されている。平城IV～Vの土器が出土した。

SD15817　造酒司地区SD3035の上流。第241次調査ではSD15817と報告されているが、南側の第250次、第259次調査では識別されていない。SD3035と同一の溝とみてよいだろう。

SD16040　東院地区の南寄りにある井戸SE16030の水を南に排水する溝。東院南面大垣の南門の下をくぐって南に続く。第301次調査で検出した。門より北側では大きな平石を敷いた石敷の溝で、南側は数度の改修が確認されている。平城宮造営時の開削当初は素掘りであるが、奈良時代前半、南面を画する掘立柱塀SA5010の造成に際して0.5mほど東に寄せて掘り直す。平城還都（745年）後の改修で、側板の護岸を施し、その後、ほどなく木樋に改修した。奈良時代末、門を礎石建に建て替えた際に埋められた。溝上層、木樋の埋土から墨書土器３点が出土している。

SD16742　造酒司地区南面築地塀SA16702の南で、宮内道路SF11580を南北に横切る溝(Fig.5)。北からSD3035、西からSD16745の水を集めて、東西道路SF11580の南側溝SD11600に注ぐ役割を果たしていたとみられる。第259次調査で８点の墨書土器が出土した。

SE17445　第270次調査で検出した東院地区西部にある井戸。井戸の掘形は抜取穴によってほぼ壊されている。井戸埋土から平城IVの土器が出土しているが、出土した瓦の年代幅は広い。

SD17584　第280次（南区）、第301次調査で検出した東院南面大垣SA5505南側の雨落溝。幅0.5m、深さ0.25m。薄い板を杭でとめるシガラミが残っていた。

SD17650　式部省東方東面大垣SA4340の築地を切り込む開渠。第274次調査で検出した(Fig.6)。宮内基幹排水路SD3410の流下水の一部を、東一坊大路西側溝SD4951に流す役割を担う。東院地区より南の東面大垣は、西側に基幹排水路SD3410、東側に東一坊大路西側溝SD4951が南流する。SD3410は南面大垣を抜けて二条大路北側溝SD1250に合流した後、SD4951に注ぐが、並行して南流する途中で東西溝SD17650によってつながることが明らかになった。溝埋土と東面大垣積み土との層位関係から、SD17650は平城宮造営当初に開削され、大垣造営の際、幾度か改修され、天平10年前後の大垣の改修に伴って埋め立てられたとみられる。埋土からは平城III古段階の土器が出土しており、墨書土器が４点含まれる。

SX18160　第一次大極殿院西面築地回廊の東雨落溝SD14290の水を、西に排水する暗渠。凝灰岩の切石で築地回廊SC13400の下を通る。第305次調査で検出、「近衛府一」（993）と記した墨書土器が出土した。

第３章　平城宮出土墨書土器について

既刊の『集成Ⅰ』『集成Ⅱ』の資料とあわせて、これまで平城宮跡から出土した墨書土器および出土傾向について概略する。

掲載資料の年代　『集成』に収録された墨書土器は奈良時代を中心とする平城Ⅰから平城Ⅶに属するものである。基幹排水路などからまとまって出土した土器の大半は奈良時代後半（平城Ⅳ～Ⅴ）のものが多く、それ以前の資料は少ない。溝の浚渫の結果、それ以前の堆積層が残っていない可能性も考慮しなければならないが、後述するように官衙が集中する地区で、官衙名を記した墨書土器や習書土器などの内容をもつ、まとまった資料が蓄積されたのは、奈良時代の後半の様相を反映していると考えられる。また、平安時代に下る資料は井戸に投げ込まれたものや、廃絶した園池に投棄されたもので、奈良時代のものとは性格を異にすると見たほうがよいだろう。

墨書土器の出土傾向　平城宮から出土した墨書土器の分布は、平城宮内の官衙のありかたや空間利用を考える上で興味深い。第２次から第316次調査で出土した墨書土器の点数を、各調査区ごとに濃淡で示した（Fig.9）。宮内全域より墨書土器は出土しているが、内裏東方地区の東側から東院地区の西側に集中していることがわかる。

Fig.7に墨書土器が出土した遺構の性格と割合を示す。遺構からの出土が多い傾向が指摘できるが、これは包含層から出土する土器が比較的小片で、残存状況が良くないなどの理由が考えられる。

墨書土器の８割強が宮内基幹排水路を中心とする溝から出土しており、続いて土坑が多い。溝や土坑から出土する墨書土器は、他の土器などと共に投棄されたものであろう。墨書

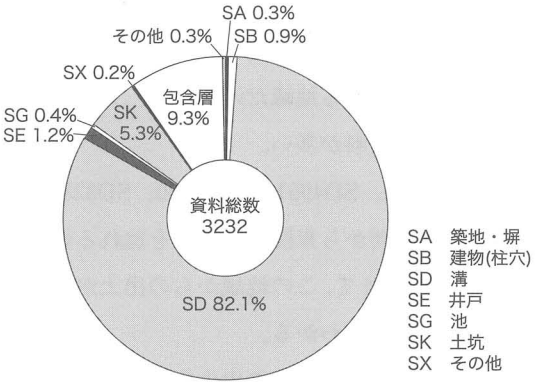


Fig. 7　出土遺構の種類別割合

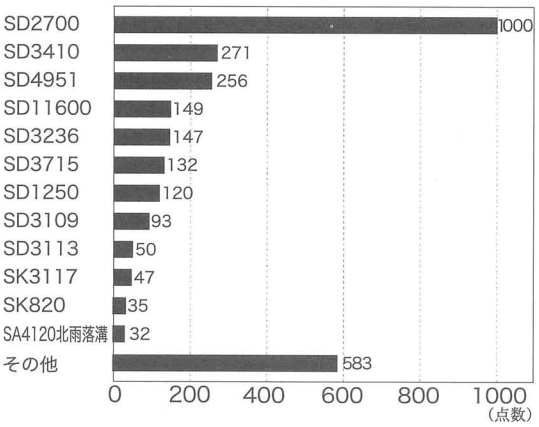


Fig. 8　遺構別墨書土器出土点数

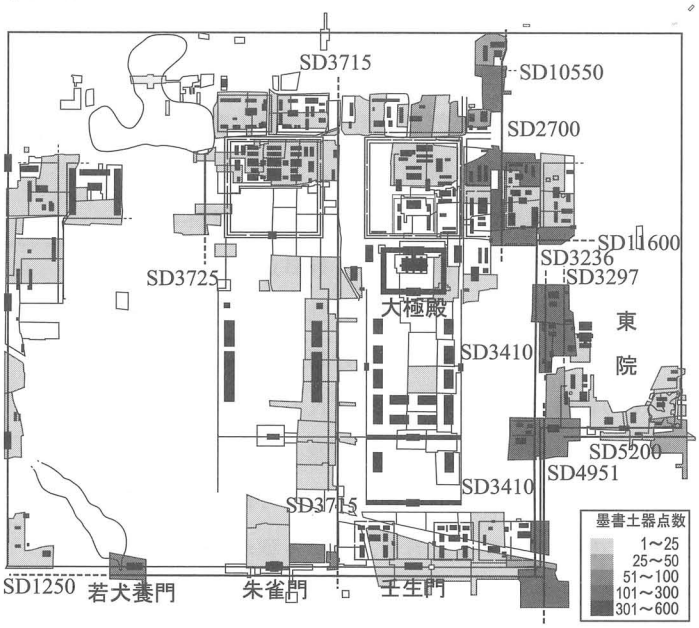


Fig. 9　平城宮内墨書土器の出土量

土器が多数出土した遺構は、土器自体の出土点数が多く、墨書率に大きな偏りは指摘できない。

墨書土器がまとまって出土した主な遺構と出土点数をFig.8に示す。内裏東外郭官衙と内裏東方官衙との間を南流する基幹排水路SD2700が圧倒的に多い。官衙が密集する地域だけあって、習書土器や転用硯といった資料が多い。

続くSD3410、SD4951、SD11600、SD3235は、いずれも東方官衙から東院地区西方を流れる溝であり、SD2700も合わせて、この地域からの出土が圧倒的多数を占めることがわかる。

他方、SD3715は平城宮の中央を南北に通る基幹排水路であり、調査された面積も広いが、墨書土器の出土点数は132点にとどまる点は注目される。

墨書土器の種類　器種ごとの墨書土器の点数および割合をTab.1、2に示す。なお、須恵器と土師器以外の資料については割愛した。

『集成』に収録された墨書須恵器・土師器の点数は、3227点であるが、平城宮跡より出土した奈良時代の土器の全体数は膨大である。出土土器の総数に照らした場合、墨書土器は稀少な存在であることは言うまでもない。

須恵器と土師器の割合は、土師器1121点に対し、須恵器は2106点を数える。SK820[1]（平城Ⅲ）、SK219[2]（平城Ⅳ）など、奈良時代の基準資料となる土器群の集計をみると、土師器の個数が須恵器を上回る場合が多い。土器全体の割合と比べ、墨書土器は須恵器の割合が高い傾向を指摘できる。

器種ごとの比率をみると、土師器の９割は杯類が占める。他の１割は、高杯、甕、杯Ｂ蓋、盤、蓋、鉢、壺などの多様な器種で占められる。杯蓋、高杯、甕が若干多い。甑や竈など大型の器種を除いて、ほぼ全ての器種が含まれるが、いずれも少数である。

須恵器では杯類63.4％と杯蓋類28.6％で９割を占める。他の１割は、多様な器種で占められ、土師器と同様の様相を呈する。若干、壺類と甕が多いが、平城宮から出土する一般的な器種構成比と比較すると、その割合は少ない。

Tab.1　墨書須恵器　器種別比率

杯類	1335	63.4%	杯A	299	14.2%
			杯B	481	22.8%
			杯C	6	0.3%
			杯E	2	0.1%
			杯F	2	0.1%
			杯	126	6.0%
			皿A	10	0.5%
			皿B	8	0.4%
			皿C	31	1.5%
			皿	14	0.7%
			椀	6	0.3%
			杯または皿	350	16.6%
蓋	602	28.6%	杯B蓋	586	27.8%
			皿B蓋	16	0.8%
高杯	5	0.2%	高杯	5	0.2%
壺類	59	2.8%	壺	57	2.7%
			平瓶	2	0.1%
壺蓋	5	0.2%	壺蓋	5	0.2%
鉢	12	0.6%	鉢	12	0.6%
盤	16	0.8%	盤	16	0.8%
甕	59	2.8%	甕	59	2.8%
不明	13	0.6%	不明	13	0.6%
計	2106	100.0%	計	2106	100.0%

Tab.2　墨書土師器　器種別比率

杯類	1013	90.4%	杯A	49	4.4%
			杯B	32	2.9%
			杯C	19	1.7%
			杯	23	2.1%
			皿A	106	9.5%
			皿B	3	0.3%
			皿C	5	0.4%
			皿	5	0.4%
			椀A	78	7.0%
			椀C	14	1.2%
			椀X	1	0.1%
			椀	39	3.5%
			杯または皿	639	57.0%
蓋類	24	2.1%	杯B蓋	20	1.8%
			皿B蓋	1	0.1%
			蓋	3	0.3%
鉢	3	0.3%	鉢	3	0.3%
高杯	34	3.0%	高杯	34	3.0%
壺	3	0.3%	壺A	3	0.3%
盤	6	0.5%	盤	6	0.5%
甕	31	2.8%	甕	31	2.8%
不明	7	0.6%	不明	7	0.6%
計	1121	100.0%	計	1121	100.0%

Tab.3　器種別各部位への墨書率

	資料数	口縁部内面	口縁部外面	底部内面	底部外面
須恵器杯類	1335点	25(1.9%)	181(13.6%)	105(7.9%)	1072(80.3%)
土師器杯類	1013点	31(3.1%)	88(8.7%)	77(7.6%)	865(85.3%)

		口縁部内面	口縁部外面	頂部内面	頂部外面	つまみ
須恵器蓋	602点	3(0.5%)	7(1.2%)	206(34.2%)	391(65.0%)	21(3.5%)
土師器蓋	24点	0(0　%)	1(4.2%)	9(37.5%)	13(54.2%)	2(8.3%)

		杯部内面	杯部外面	脚部内面	脚部外面
須恵器高杯	5点	0(0.0%)	0(0.0%)	5(100.0%)	0(0.0%)
土師器高杯	34点	11(32.4%)	9(26.5%)	5(14.7%)	11(32.4%)

		口縁部内面	口縁部外面	体部内面	体部外面	底部内面	底部外面
須恵器甕	59点	2(3.4%)	5(8.5%)	16(27.1%)	30(50.8%)	0(0.0%)	1(1.7%)
土師器甕	31点	0(0.0%)	4(12.9%)	3(9.7%)	22(77.4%)	0(0.0%)	0(0.0%)

		口縁部内面	口縁部外面	体部内面	体部外面	底部内面	底部外面
須恵器壺	59点	1(1.7%)	2(3.4%)	3(5.1%)	27(45.8%)	1(1.7%)	28(47.5%)
土師器壺	3点	0(0.0%)	0(0.0%)	0(0.0%)	1(33.3%)	0(0.0%)	2(66.7%)

墨書部位と記載内容　主な器種について、墨書部位の割合をTab.3に示した。墨書部位が数ヶ所に及ぶ場合は、それぞれを１点として数え、資料数に対して延べ数となる。

この集計によると、須恵器、土師器ともに杯類では８割が底部外面に墨書されている。底部から口縁部まで残存する資料に限っても、底部外面への墨書率は約８割を数える。杯蓋類への墨書は、約６割が頂部外面、約４割が頂部内面に施されている。須恵器杯蓋の頂部内面に墨書されるケースは、内面を硯面とした転用硯に習書した類の資料が多い。つまみに記す例も若干みられる。須恵器の甕類は体部内面が３割近い数値になっているが、これは割れた後に硯に転用され、習書された資料である。土器として使われていた時点での墨書箇所は体部外面が多いとみてよい。

記載内容と墨書土器　墨書土器の記載内容、器種、部位の相関関係は、土器に墨書する動機を考えるうえで重要な役割を果たす。

墨書の記載内容は多様であるが、「×」などの記号や「大」など一文字を記すものが大半を占める。一文字だけの記載も、「式」「兵」「官」などの存在から、官衙などを示す略記号であった可能性が考えられる。また規格性の高い杯皿類の底部外面ないし口縁部外面に記されるケースが多いことから、使用者や数量などを示す目印の可能性がある。内容物を記したと思われるものは「酒坏」「水坏」などがある。「酒」「水」「酢」などが書かれた杯類の器種に一定の偏りは見いだせない。

官衙名を記した墨書土器に須恵器が多いことは以前から指摘されてきた[(3)]。「宮内省」「刑部省」「式部省」「雅楽寮」などの官衙名を記したものと、「厨」「内木工所」「大炊」などの機関名を記したものは合わせて152点にのぼる。内訳は須恵器121点、土師器31点であり、圧倒的に須恵器が多い。杯類が大半を占める。

明らかに習書や楽書とみられる資料は、須恵器37点、土師器31点、合わせて68点である。須恵器の約７割が杯Ｂ蓋であり、土師器は皿Ａが半数を占める。土師器皿Ａは円面硯などの蓋として使用されていた可能性も考えられる。須恵器杯Ｂや甕でも習書がみられるが、この場合は転用硯であることが多い。

(1)奈良国立文化財研究所『平城宮跡発掘調査報告Ⅱ』(学報15) 1962
(2)奈良国立文化財研究所『平城宮跡発掘調査報告Ⅶ』(学報26) 1976
(3)巽淳一郎「都城出土墨書土器の性格」(奈良文化財研究所『古代官衙・集落と墨書土器―墨書土器の機能と性格をめぐって―』) 2003

Tab.4　本書掲載墨書土器出土遺構一覧

次　数	調査年度	出土地区名	墨書土器出土遺構
第170次	1985	6ABB-F	SD3715
第171次	1985	6ABJ-A，B・6ABW-A	SD3715・SD12540・SB12544
第172次	1986	6AAC-J・6AAD-E	SD2350・SD2700・SX12787・SX12792・SA12800・SB12825・SA12907・SX12913
第174-2次	1986	6ALA-M・6AAA-C	SD12975
第176次	1986	6ABV-C	SD9171B
第177次	1986	6ACC-D	
第188次	1988	6AAU-B	SE13330
第192次	1988	6ABR-F	SD13402
第194次	1988	6ACP-H	SX13513
第206次	1989	6AAY-H	SD13731・SK13790
第216次	1990	6AAY-G	SK14445
第220次	1990	6AAY-G	
第222次	1992	6AAI-A	SD11620・SE14690
第236次	1992	6AAI-B	
第241次	1993	6AAD-P・6AAF-P・6ALP-K	SD3035・SE15800・SD15812・SD15816・SD15817
第242-4次	1993	6AAB-B	
第243次	1993	6ALF-A	SD16040
第245-1次	1993	6ALF-A	SE16030・SD16040・SD16045
第245-2次	1993	6ALF-C	SD8436・SD9040・SD16300・SD16301
第250次	1995	6AAD-O・6ALP-J	
第259次	1995	6AAD-J, O・6AAE-N・6ALQ-I, J，O	SD11600・SD16731・SD16741・SD16742
第270次	1996	6ALS-D	SE17445
第274次	1996	6AAI-B	SD3410・SD4951・SD17650
第276次	1996	6ALF-A	SG5800B
第280次	1997	6ALF-A	SD5200・SD17584
第284次	1997	6ALF-A	SD5200
第292次	1998	6ALR-F	
第295次	1998	6ABP-I	
第298次	1998	6ACP-M	
第301次	1999	6ALF-A・6ALS-C	SD5200・SD16040・SK18090・SB18100
第305次	1999	6ABP-I	SX18160
第315次	2000	6ACC-L	SD3825・SD16040・SD18219
第316次	2000	6ACC-N	SD3825・SD12965・SX18256

第4章　釈　　文

調査名の呼称について

平城宮の中央には二つの朝堂院区画が東西に並列している。かつては存続期間に時期差があると考え、宮南面中門の朱雀門北方の区画を「第一次朝堂院」、南面東門の壬生門北方の区画を「第二次朝堂院」と呼称していた。しかし、近年の発掘調査研究により両区画は奈良時代当初から併存していたことが明らかにされたことから西側を「中央区朝堂院」、東側を「東区朝堂院」と呼ぶことにしている。しかし。以下においては便宜上、基本的に概報にそった調査時の表記を採録した。

第170次調査　—大膳職推定地東南

SD3715

1　侍□　Ph.1
土師器　椀　底部外面

第171次調査　—第一次朝堂院地区

SD3715

2　〔考ヵ〕□□□　Ph.1
須恵器　杯　底部外面

3　(頂部外面) □／□□　Ph.1　Pl.1
(つまみ) 成
須恵器　杯B蓋　頂部外面・つまみ

4　□　Ph.1
土師器　杯または皿　底部外面

5　路　Ph.1　Pl.1
土師器　皿A　底部外面

6　□　Ph.1
土師器　椀A　口縁部外面

7　〔湯ヵ〕□□　Ph.1
須恵器　杯または皿　底部外面

8　供養　Ph.1　Pl.1
須恵器　杯A　底部外面

9　□　Ph.1
須恵器　杯B　底部外面

10　供養　Ph.1　Pl.1
須恵器　杯B　底部外面

11　上　Ph.1
須恵器　壺M　底部外面

12　□　Ph.1
土師器　杯または皿　底部外面

13　〔瓦ヵ〕□　Ph.1
須恵器　杯B　底部外面

SD12540

14　(内面) 上　Ph.2　Pl.1
(外面) 〔刑ヵ〕□部省二
須恵器　杯B　底部内外面

15　刑部　Ph.2　Pl.1
須恵器　杯B　底部外面

SB12544

16　〔日ヵ〕五□ (天地逆)／七日　Ph.2　Pl.1
須恵器　杯A　底部外面

包含層

17　〔願ヵ〕硯□□　Ph.2
須恵器　杯B蓋　頂部外面

18　部省　Ph.2　Pl.1
須恵器　杯B蓋　頂部内面

19　□□　Ph.2
土師器　杯または皿　底部外面

第172次調査　—内裏東方東大溝地区

SD2350

20　□　Ph.2
須恵器　杯B蓋　口縁部内面

21　□施□ (他に絵あり)　Ph.2
須恵器　杯B蓋　頂部外面

SD2700②

22　「舂」(1)「各」(2)(他に習書あり)　Ph.2
須恵器　杯B蓋　頂部外面

23 □ Ph.2
須恵器　杯B　底部外面

24 □ Ph.2
須恵器　杯B蓋　頂部内面

25 嶋 Ph.2
須恵器　杯　口縁部外面

26 □ Ph.3
須恵器　杯または皿　底部O面

27 □兵□ Ph.3
須恵器　杯または皿　底部外面

28 □ Ph.3
須恵器　杯B蓋　口縁部外面

29 □人不得 Ph.3
須恵器　杯B蓋　頂部外面

30 □ Ph.3
土師器　杯または皿　底部外面

31 □□ Ph.3
須恵器　杯B蓋　頂部外面

32 考 Ph.3
土師器　杯または皿　底部外面

33 考番 Ph.3　Pl.2
須恵器　杯B蓋　頂部外面

34 東 Ph.3
土師器　杯または皿　底部外面

35 □ Ph.3
須恵器　杯または皿　底部外面

36 □ Ph.3
須恵器　杯　口縁部内面

37 □□／脂〔脂ヵ〕□ Ph.3　Pl.2
須恵器　杯　口縁部外面

38 □□／□ Ph.3
須恵器　皿A　口縁部内面

39 (内面)〔道ヵ〕□／□ Ph.3
(外面)□□
須恵器　杯B蓋　頂部内外面

40 「麻呂」(1)「林」(2)(他に習書あり)Ph.3
須恵器　皿B蓋　頂部外面

41 □ Ph.4
須恵器　不明　不明

42 □□ Ph.4
須恵器　杯B　底部外面

43 □ Ph.4
須恵器　杯B蓋　頂部内面

44 □ Ph.4
須恵器　杯B蓋　頂部外面

45 厨 Ph.4
須恵器　杯または皿　底部外面

46 □ Ph.4
須恵器　杯A　底部外面

47 物 Ph.4
須恵器　杯または皿　底部外面

48 □ Ph.4
須恵器　杯B蓋　頂部内面

49 〔厨ヵ〕□ Ph.4
須恵器　杯B　頂部内面

50 部 Ph.4
須恵器　杯または皿　底部外面

51 〔田ヵ〕□□ Ph.4
須恵器　杯A　底部外面

52 □□ Ph.4
須恵器　杯または皿　底部内面

53 □□ Ph.4
須恵器　杯A　底部外面

54 大□ Ph.4
須恵器　壺　体部外面

55 大 Ph.4
土師器　杯または皿　底部外面

56 君 Ph.4
須恵器　杯B蓋　頂部外面

57 □ Ph.4
須恵器　杯または皿　底部外面

58 神人 Ph.4　Pl.2
須恵器　杯A　口縁部外面

59　行　Ph.4　Pl.2
須恵器　杯B　底部外面

60　大　Ph.5
土師器　杯または皿　底部外面

61　□　Ph.5
土師器　杯または皿　底部外面

62　□（記号ヵ）　Ph.5
須恵器　杯または皿　底部外面

〔道ヵ〕
63　□　Ph.5
須恵器　杯または皿　底部外面

64　七　Ph.5
須恵器　杯　口縁部外面

65　□　Ph.5
須恵器　杯B蓋　頂部外面

66　廣　Ph.5
須恵器　杯B　底部外面

67　□　Ph.5
須恵器　杯B蓋　頂部外面

〔厨ヵ〕
68　□　Ph.5
須恵器　杯または皿　底部外面

69　□□　Ph.5
須恵器　杯または皿　底部外面

70　□　Ph.5
須恵器　杯B　底部外面

〔司ヵ〕
71　□　Ph.5
須恵器　杯B　底部外面

72　□　Ph.5
須恵器　高杯　脚部内面

73　□　Ph.5
須恵器　杯A　底部外面

74　□　Ph.5
須恵器　甕　体部外面

75　□　Ph.5
須恵器　杯　口縁部外面

76　○（記号）　Ph.5
須恵器　杯B蓋　つまみ

〔長ヵ〕
77　□□　Ph.5
須恵器　盤　底部内面

78　□　Ph.5
土師器　杯A　口縁部外面

79　□□　Ph.5
土師器　杯または皿　底部外面

80　水　Ph.5
須恵器　壺　底部外面

81　大炊　Ph.5
須恵器　杯A　底部外面

82　方　Ph.5
土師器　杯または皿　底部外面

〔麻ヵ〕
83　□　Ph.5
土師器　杯または皿　底部外面

84　□　Ph.5
須恵器　杯または皿　底部外面

〔木ヵ〕
85　□□　Ph.5
須恵器　杯または皿　底部外面

86　左兵上番　Ph.6　Pl.2
須恵器　杯A　底部外面

87　即　Ph.6　Pl.2
須恵器　杯B蓋　頂部内面

88　大　Ph.6　Pl.2
土師器　椀C　底部外面

89　□□太　Ph.6
須恵器　杯A　底部外面

90　□□　Ph.6
須恵器　甕　体部外面

91　大大　Ph.6
土師器　杯または皿　底部外面

92　□勝　Ph.6
土師器　杯または皿　底部外面

93　山部□　Ph.6
須恵器　杯B　口縁部内面

〔寡ヵ〕
94　□　Ph.6
須恵器　杯または皿　底部外面

95　×（記号ヵ）　Ph.6
須恵器　杯B　底部外面

96　□（記号）　Ph.6
須恵器　杯または皿　底部外面

97　□　Ph.6
須恵器　杯B蓋　頂部外面

98　□養　Ph.6　Pl.2
須恵器　杯B　底部外面

99　□　Ph.6
須恵器　杯B蓋　頂部外面

100　利□　Ph.6
土師器　杯または皿　底部外面

101　×（記号ヵ）　Ph.6
須恵器　杯　口縁部外面

102　□　Ph.6
須恵器　皿　底部外面

103　□　Ph.6
須恵器　杯または皿　底部外面

104　□　Ph.6
須恵器　甕　体部外面

〔中ヵ〕
105　□　Ph.6
土師器　杯　底部外面

106　□　Ph.7
須恵器　杯B蓋　頂部内面

107　□　Ph.7
須恵器　杯B蓋　頂部外面

108　□　Ph.7
須恵器　杯B蓋　口縁部外面

109　□　Ph.7
須恵器　杯または皿　底部外面

110　□　Ph.7
須恵器　杯または皿　底部内面

111　姉□　Ph.7
土師器　杯または皿　底部外面

112　林塊　Ph.7　Pl.2
須恵器　杯A　底部外面

113　□□　Ph.7
須恵器　杯B蓋　頂部内面

114　□　Ph.7
須恵器　杯または皿　底部外面

115　右　Ph.7
須恵器　杯B蓋　頂部内面

116　大　Ph.7
須恵器　杯B　底部外面

117　供　Ph.7
須恵器　杯または皿　底部外面

118　□　Ph.7
須恵器　杯B蓋　頂部外面

119　□　Ph.7
須恵器　鉢A　体部外面

120　□／□□　Ph.7
須恵器　杯A　口縁部外面

121　□　Ph.7
須恵器　杯B　口縁部外面

122　□　Ph.7
須恵器　杯B蓋　頂部外面

123　□　Ph.7
須恵器　杯B　底部外面

124　□　Ph.7
須恵器　杯A　底部内面

125　×（記号ヵ）　Ph.7
土師器　杯または皿　底部外面

126　酒坏　Ph.7
須恵器　杯または皿　底部外面

127　大（他に習書あり）　Ph.7
土師器　杯または皿　底部内面

128　麻呂　Ph.7
土師器　杯または皿　底部外面

129　□　Ph.7
須恵器　甕　体部内面

130　□　Ph.7
須恵器　杯B　底部外面

131　□□□　Ph.7
須恵器　杯B蓋　頂部外面

132　番　Ph.7
土師器　杯または皿　底部外面

133　九　Ph.8
須恵器　杯B蓋　頂部外面

134　（内面）□□／□□元□　Ph.8
（外面）□□□
須恵器　杯B蓋　頂部内外面

135　宮内□　Ph.8　Pl.3
須恵器　杯B　底部外面

136　（内面）□　Ph.8
（外面）〔謹ヵ〕□／□
土師器　杯または皿　底部内外面

137　□　Ph.8
須恵器　杯B　底部外面

138　長下　Ph.8
土師器　杯または皿　底部外面

139　□　Ph.8
土師器　杯または皿　底部外面

140　内舎人所　Ph.8　Pl.3
須恵器　杯B蓋　頂部外面

141　「殿」(1)「参」(2)／「□」(1)　Ph.8
須恵器　杯または皿　底部外面

142　元　Ph.8
須恵器　杯A　底部外面

143　□（記号ヵ）　Ph.8
土師器　杯または皿　底部外面

144　□六　Ph.8
土師器　杯または皿　底部外面

145　□　Ph.8
須恵器　杯または皿　底部外面

146　満　Ph.8　Pl.3
須恵器　杯B　底部外面

147　番　Ph.8
須恵器　杯B蓋　頂部外面

148　□　Ph.8
須恵器　杯B蓋　頂部外面

149　□　Ph.8
須恵器　杯B蓋　頂部外面

150　□　Ph.8
須恵器　杯または皿　底部外面

151　十　Ph.9
須恵器　杯B　底部外面

152　鳥／□　Ph.9
土師器　杯または皿　底部内面

153　□□　Ph.9
土師器　甕　体部外面

154　□　Ph.9
須恵器　杯A　底部外面

155　西西　Ph.9　Pl.3
須恵器　杯B　底部外面

156　下　Ph.9
須恵器　杯B蓋　頂部外面

157　□　Ph.9
土師器　杯または皿　底部外面

158　□□／□□／□□　Ph.9
土師器　椀A　口縁部外面

159　上番　Ph.9
須恵器　杯B蓋　頂部外面

160　大□　Ph.9
須恵器　杯B　底部外面

161　□　Ph.9
須恵器　杯B蓋　頂部外面

162　□佰□□□　Ph.9
須恵器　杯または皿　底部外面

163　〔望ヵ〕□□／□□／□在　Ph.9
（他に習書あり）
須恵器　杯B　口縁部内面

164　□　Ph.9
土師器　杯または皿　底部外面

165　□　Ph.9
土師器　杯または皿　底部外面

166　□　Ph.9
須恵器　杯B蓋　頂部内面

167　□　Ph.9
須恵器　杯B蓋　口縁部内面

168　□□　Ph.9
須恵器　杯B蓋　頂部外面

169 (a)□麻呂／小長谷□山／車持君
麻呂車持真栗□
〔朝臣ヵ〕
(b)□□／□□□浄人／□□□国
嶋□ Ph.10 Pl.3
須恵器 甕 体部内面

170 人□ Ph.11
須恵器 杯B蓋 頂部内面

171 □臣 Ph.11 Pl.4
須恵器 杯B蓋 頂部内面

172 □ Ph.11
須恵器 杯または皿 底部外面

173 右兵□ Ph.11
須恵器 杯B蓋 頂部外面

174 □□ Ph.11
須恵器 杯A 底部内面

175 □□ Ph.11
須恵器 杯A 底部外面

176 □□ Ph.11
須恵器 杯または皿 底部外面

177 □等□ Ph.11
須恵器 杯B蓋 口縁部外面

178 (外面)〔之ヵ〕□□□ Ph.11
(内面)□
須恵器 杯B蓋 頂部内外面

179 〔宗ヵ〕大瓦□ Ph.11
須恵器 杯B 底部外面

180 □ Ph.11
土師器 杯または皿 底部外面

181 □方道 Ph.11
須恵器 甕C 口縁部外面

182 玉 Ph.11
須恵器 杯B蓋 頂部外面

183 五合 Ph.11
須恵器 杯B 底部外面

184 □ Ph.11
須恵器 杯または皿 底部外面

185 万呂 Ph.11
土師器 杯または皿 底部外面

186 大瓦宗我部 Ph.11 Pl.4
須恵器 甕 体部外面

187 □ Ph.11
土師器 甕 体部外面

188 □ Ph.11
須恵器 杯B蓋 頂部外面

189 下番 Ph.11 Pl.4
須恵器 杯A 口縁部外面

190 □ Ph.11
須恵器 不明 不明

191 □ Ph.12
土師器 杯または皿 底部外面

192 長□／□(天地逆) Ph.12
須恵器 杯B蓋 頂部内面

193 □所 Ph.12 Pl.4
須恵器 杯B 底部外面

194 「謹／天」(1)「天／□」(2) Ph.12
須恵器 皿B 底部外面

SD2700③

195 □丹 Ph.12
土師器 甕 体部内面

196 □ Ph.12
須恵器 杯または皿 底部外面

197 二 Ph.12
須恵器 杯または皿 底部外面

198 □□ Ph.12
須恵器 甕 体部外面

199 廿 Ph.12
須恵器 杯または皿 底部外面

200 □所 Ph.12
須恵器 杯または皿 底部内面

201 用 Ph.12 Pl.4
須恵器 皿A 底部外面

202 〔進ヵ〕□ Ph.12
須恵器 杯または皿 底部外面

203 □ Ph.12
須恵器　杯B　底部外面

204 □（記号ヵ） Ph.12　Pl.4
須恵器　杯B　底部外面

205 器／〔少目ヵ〕□□（天地逆） Ph.12　Pl.4
須恵器　杯B　底部外面

206 □ Ph.12
須恵器　杯B蓋　頂部外面

207 □ Ph.12
須恵器　杯B　底部外面

208 □ Ph.12
須恵器　杯B　底部外面

209 若大 Ph.12
須恵器　杯B蓋　頂部外面

210 □ Ph.12
土師器　不明　不明

211 造宮 Ph.13
須恵器　杯B　底部外面

212 ×（記号ヵ） Ph.13
須恵器　盤　口縁部外面

213 （内面）□陰 Ph.13
（外面）〔是ヵ〕□是□
須恵器　杯B蓋　頂部内外面

214 □□ Ph.13
須恵器　杯B　底部外面

215 □ Ph.13
須恵器　杯B　底部外面

216 □ Ph.13
須恵器　杯B蓋　頂部外面

217 □十□ Ph.13
須恵器　杯B蓋　頂部外面

218 首□ Ph.13
土師器　杯または皿　底部内面

219 上得 Ph.13
須恵器　杯または皿　底部外面

220 〔家ヵ〕□ Ph.13
須恵器　杯B蓋　頂部内面

221 □ Ph.13
須恵器　杯A　口縁部外面

222 上番□ Ph.13
須恵器　杯B蓋　頂部外面

223 眉 Ph.13
須恵器　杯B蓋　口縁部内面

224 〔長部ヵ〕□□□ Ph.13
須恵器　杯B蓋　頂部内面

225 〔番ヵ〕□ Ph.13
須恵器　杯B蓋　頂部外面

226 〔三ヵ〕□ Ph.13
須恵器　杯B　底部外面

227 □ Ph.13
須恵器　不明　不明

228 □ Ph.13
須恵器　杯B　底部外面

229 □ Ph.13
土師器　杯B蓋　つまみ

SD2700④

230 廰 Ph.13　Pl.5
土師器　皿A　底部外面

231 □ Ph.13
須恵器　杯B　底部外面

232 □ Ph.13
須恵器　杯B蓋　頂部内面

233 □ Ph.14
須恵器　杯または皿　底部外面

234 □ Ph.14
須恵器　杯　口縁部外面

235 □ Ph.14
土師器　杯または皿　底部外面

236 □ Ph.14
土師器　杯または皿　底部外面

237 □ Ph.14
土師器　杯B　底部外面

238 □ Ph.14
土師器　椀C　口縁部内面

239 坂□ Ph.14
須恵器　杯B蓋　頂部内面

240 □ Ph.14
須恵器　杯B　底部外面

241 □ Ph.14
土師器　杯または皿　底部外面

242 □ Ph.14
土師器　杯A　底部外面

243 寺□ Ph.14
須恵器　杯または皿　底部外面

244 宮内□ Ph.14　Pl.5
土師器　杯または皿　底部外面

245 □ Ph.14
須恵器　杯B　底部外面

246 〔内ヵ〕宮□ Ph.14　Pl.5
須恵器　杯B蓋　頂部内面

247 宮内省 Ph.14　Pl.5
須恵器　杯A　底部外面

248 □ Ph.14
土師器　杯または皿　底部外面

249 (内面) □ Ph.14
(外面) □
土師器　杯または皿　底部内外面

250 中□ Ph.14
土師器　杯または皿　底部外面

251 〔土ヵ〕□ Ph.14
須恵器　杯　口縁部外面

252 □ Ph.14
須恵器　杯A　底部外面

253 □ Ph.14
須恵器　杯B　底部内面

254 □／□□ Ph.14
須恵器　杯または皿　底部外面

255 □ Ph.14
須恵器　杯B　底部外面

256 □ Ph.15
土師器　杯または皿　底部外面

257 □ Ph.15
須恵器　杯A　底部外面

258 □ Ph.15
須恵器　杯B　底部外面

259 □ Ph.15
須恵器　杯B　底部外面

260 □ Ph.15
須恵器　杯B　底部外面

261 □ Ph.15
須恵器　杯または皿　底部外面

262 東 Ph.15　Pl.5
須恵器　杯B蓋　頂部内面

263 □ Ph.15
須恵器　杯A　底部外面

264 □ Ph.15
土師器　椀　底部外面

265 □ Ph.15
土師器　杯または皿　底部外面

266 井 Ph.15
土師器　杯または皿　底部外面

267 □□ Ph.15
須恵器　杯B　底部外面

268 □ Ph.15
須恵器　杯または皿　底部内面

269 □□ Ph.15
須恵器　杯または皿　底部外面

270 □ Ph.15
須恵器　皿C　口縁部内面

271 右□ Ph.15
須恵器　杯B蓋　頂部内面

272 □ Ph.15
須恵器　杯または皿　底部外面

273 □ Ph.15
須恵器　杯または皿　底部外面

274 □ Ph.15
須恵器　杯B蓋　頂部内面

275 □ Ph.15
須恵器　杯B　底部外面

276 〔内ヵ〕造宮□ Ph.15　Pl.5
須恵器　杯B　底部外面

277 〔従ヵ〕□□／位従八従 Ph.15　Pl.5
土師器　杯または皿　底部外面

278 □□ Ph.16
須恵器　杯A　底部外面

279 □ Ph.16
須恵器　杯または皿　底部外面

280 □ Ph.16
土師器　不明　不明

281 □ Ph.16
須恵器　杯B蓋　頂部内面

282 □ Ph.16
土師器　杯C　底部外面

283 〔学ヵ〕□ Ph.16
土師器　杯または皿　底部外面

284 □ Ph.16
土師器　杯または皿　底部外面

285 子□ Ph.16
土師器　杯または皿　底部外面

286 □ Ph.16
土師器　杯　底部外面

287 □ Ph.16
土師器　皿A　口縁部外面

288 □ Ph.16
土師器　杯または皿　底部外面

289 三 Ph.16
土師器　杯または皿　底部外面

290 □ Ph.16
土師器　杯または皿　底部外面

291 □刀自 Ph.16　Pl.5
土師器　杯または皿　底部外面

292 〔主ヵ〕□□□ Ph.16
土師器　杯A　口縁部外面

293 □□□□ Ph.16
須恵器　杯B蓋　頂部外面

294 □ Ph.16
須恵器　杯A　底部外面

295 □ Ph.16
土師器　杯または皿　底部外面

296 〔身ヵ〕□身 Ph.16
須恵器　杯または皿　底部内面

297 □ Ph.16
土師器　皿A　底部外面

298 大 Ph.16
土師器　杯または皿　底部外面

299 □ Ph.16
土師器　杯または皿　底部外面

300 □ Ph.16
須恵器　杯B蓋　頂部外面

301 大 Ph.16
須恵器　杯または皿　底部外面

302 〔廿ヵ〕□ Ph.16
土師器　杯B　底部外面

303 □ Ph.16
土師器　甕　体部外面

304 兵 Ph.16
土師器　杯または皿　底部外面

305 □□ Ph.16
須恵器　杯または皿　底部外面

306 ×（記号ヵ） Ph.17
須恵器　杯B蓋　つまみ

307 椋　□ Ph.17　Pl.5
須恵器　杯B　底部外面

308 □ Ph.17
須恵器　杯B　底部外面

309 □ Ph.17
土師器　杯または皿　底部外面

310 □ Ph.17
須恵器　高杯　脚部内面

311 □ Ph.17
須恵器　杯または皿　底部外面

312 □ Ph.17
土師器　杯または皿　底部外面

313 □ Ph.17
須恵器　杯B　底部外面

314 「女」「衛」(他に習書あり) Ph.17
須恵器　杯B蓋　頂部外面

〔兄ヵ〕
315 □ Ph.17
須恵器　甕　口縁部外面

〔万ヵ〕
316 □ Ph.17
土師器　杯または皿　底部外面

317 □／□ Ph.17
須恵器　杯B　底部外面

318 (内面) □ Ph.17
(外面) □／□
須恵器　杯B　口縁部内外面

319 □ Ph.17
須恵器　杯または皿　底部外面

320 □□ Ph.17
須恵器　杯B　底部外面

〔内ヵ〕
321 宮□□ Ph.17
須恵器　杯B　底部外面

322 □ Ph.17
須恵器　杯または皿　底部外面

323 □ Ph.17
須恵器　杯B　底部外面

324 □ Ph.17
土師器　椀　口縁部外面

325 □ Ph.17
須恵器　杯A　底部外面

326 □ Ph.17
須恵器　杯B　底部外面

327 病 Ph.17
須恵器　杯または皿　底部外面

328 □ Ph.17
土師器　杯または皿　底部外面

329 間 Ph.17
土師器　椀　底部外面

330 犬 Ph.18
須恵器　杯B蓋　頂部内面

331 □ Ph.18
土師器　杯または皿　底部外面

〔中ヵ〕
332 □ Ph.18
土師器　椀　底部外面

333 (絵ヵ) Ph.18
須恵器　杯B蓋　頂部内面

334 □ Ph.18
土師器　椀　口縁部外面

335 □ Ph.18
土師器　杯または皿　底部外面

〔向ヵ〕
336 □□／□□／廣成／□ Ph.18
土師器　高杯　杯部外面

337 □太□ Ph.18
須恵器　杯または皿　底部外面

338 衛 Ph.18
須恵器　杯B蓋　頂部内面

339 槐皮膏 Ph.18 Pl.6
須恵器　杯B蓋　頂部内面

340 (絵ヵ) Ph.18 Pl.6
須恵器　杯または皿　底部外面

341 (外面) 薗司 Ph.18 Pl.6
(内面) □司
須恵器　杯B蓋　頂部内外面

342 薗司 Ph.18 Pl.6
須恵器　杯B蓋　頂部外面

343 器 Ph.18
須恵器　不明　不明

344 □ Ph.18
須恵器　杯B　底部外面

345 □ Ph.19
須恵器　杯B蓋　頂部外面

346 □ Ph.19
土師器　椀　底部外面

347 □ Ph.19
須恵器　杯B蓋　頂部外面

348 廳 Ph.19
須恵器　杯B蓋　頂部外面

349 相 Ph.19　Pl.6
須恵器　杯または皿　底部外面

350 □ Ph.19
須恵器　杯または皿　底部内面

351 □ Ph.19
須恵器　杯または皿　底部外面

352 □ Ph.19
土師器　杯または皿　底部外面

353 □ Ph.19
須恵器　杯B蓋　頂部外面

354 大炊 Ph.19　Pl.6
須恵器　杯B蓋　頂部外面

355 (内面) □／五 Ph.19
(外面) 麦
須恵器　杯B蓋　頂部内外面

356 官 Ph.19
須恵器　杯　底部外面

357 □ Ph.19
須恵器　杯B　底部外面

〔首ヵ〕
358 □ Ph.19
須恵器　杯B　底部外面

〔中ヵ〕
359 □衛 Ph.19
須恵器　杯B蓋　頂部内面

360 (習書多数あり) Ph.19
須恵器　杯B蓋　頂部外面

〔省ヵ〕
361 宮内□ Ph.19　Pl.6
土師器　杯または皿　底部外面

362 大 Ph.19
須恵器　杯または皿　底部外面

363 □□ Ph.19
須恵器　不明　不明

364 □□ Ph.19
須恵器　杯B　底部外面

〔省ヵ〕
365 □／□ Ph.19
須恵器　杯または皿　底部外面

366 右□ Ph.20
須恵器　杯または皿　底部外面

367 □□ Ph.20
須恵器　杯A　底部外面

368 □房 Ph.20
土師器　杯または皿　底部外面

369 □ Ph.20
須恵器　杯または皿　底部外面

370 □ Ph.20
須恵器　杯または皿　底部内面

371 大 Ph.20
須恵器　杯A　底部外面

372 □楽 Ph.20
須恵器　不明　不明

373 人 Ph.20
須恵器　杯または皿　底部外面

374 □ Ph.20
須恵器　杯　口縁部外面

375 □枝 Ph.20
須恵器　杯または皿　底部外面

376 □ Ph.20
土師器　杯または皿　底部外面

〔史ヵ〕
377 □生 Ph.20
須恵器　杯または皿　底部外面

378 南 Ph.20　Pl.7
土師器　皿A　底部外面

379 □□ Ph.20
須恵器　杯または皿　底部外面

380 造 Ph.20
須恵器　杯または皿　底部外面

381 □□ Ph.20
土師器　杯または皿　底部外面

382 □ Ph.20
須恵器　杯または皿　底部外面

383 □□ Ph.20
須恵器　杯B蓋　頂部内面

384 宮省□ Ph.20　Pl.7
須恵器　杯B蓋　頂部外面

385 □ Ph.20
土師器　杯または皿　底部外面

386 □□ Ph.20
土師器　杯または皿　底部外面

387 □宮 Ph.20
須恵器　杯または皿　底部外面

388 □ Ph.20
須恵器　杯B蓋　頂部内面

389 □ Ph.20
土師器　杯または皿　底部外面

390 ×（記号ヵ） Ph.20
土師器　不明　不明

〔女ヵ〕
391 □ Ph.20
土師器　杯または皿　底部外面

392 □房 Ph.20
須恵器　杯または皿　底部外面

393 部（他に習書あり） Ph.21
須恵器　杯B蓋　頂部内面

394 中 Ph.21
須恵器　杯または皿　底部外面

395 牛 Ph.21　Pl.7
土師器　椀C　底部外面

396 □ Ph.21
須恵器　杯または皿　底部外面

397 右□ Ph.21
須恵器　杯B蓋　頂部内面

398 部部（他に習書あり） Ph.21
須恵器　杯B蓋　頂部外面

399 □ Ph.21
土師器　杯または皿　底部外面

400 扶 Ph.21
須恵器　杯B蓋　頂部外面

401 七升六合 Ph.21　Pl.7
須恵器　壺蓋　頂部内面

402 □ Ph.21
土師器　杯または皿　底部外面

403 伊□／□□ Ph.21
須恵器　杯または皿　底部内面

404 供養 Ph.21　Pl.7
須恵器　杯B　底部外面

405 造宮 Ph.21　Pl.7
須恵器　杯B蓋　頂部外面

〔主典ヵ〕
406 □□□ Ph.21　Pl.7
須恵器　皿C　底部外面

407 □ Ph.21
須恵器　杯B蓋　頂部外面

408 □林□ Ph.22
須恵器　杯または皿　底部外面

409 （内面）（絵ヵ） Ph.22　Pl.7
（外面）（絵）
須恵器　杯B　底部内外面

410 嶋 Ph.22　Pl.8
須恵器　杯A　底部外面

411 官人 Ph.22　Pl.8
須恵器　杯A　底部外面

〔寮ヵ〕
412 □ Ph.22
須恵器　杯または皿　底部外面

413 □ Ph.22
須恵器　杯または皿　底部外面

414 □ Ph.22
須恵器　杯または皿　底部内面

415 □ Ph.22
須恵器　杯B蓋　頂部外面

〔卅ヵ〕
416 □ Ph.22
土師器　杯または皿　底部外面

〔生ヵ〕〔生ヵ〕
417 □／生生□／　□生生／□□
Ph.22
須恵器　杯B蓋　頂部内面

418 中衛　Ph.22
須恵器　杯B蓋　頂部内面

419 西□　Ph.22
須恵器　杯A　底部外面

420 □　Ph.22
土師器　杯または皿　底部外面

421 □　Ph.22
須恵器　杯または皿　底部外面

422 □　Ph.22
須恵器　杯B蓋　頂部内面

423 主典□　Ph.22
須恵器　杯B蓋　頂部外面

424 氷上　Ph.22　Pl.8
須恵器　杯B　底部外面

425 明　Ph.22　Pl.8
須恵器　皿C　底部外面

426 □　Ph.22
土師器　杯または皿　底部外面

427 □　Ph.22
土師器　杯または皿　底部外面

428 ×（記号ヵ）　Ph.23
須恵器　杯または皿　口縁部外面

429 □　Ph.23
土師器　椀A　底部外面

430 □　Ph.23
須恵器　杯B蓋　頂部外面

431 □　Ph.23
須恵器　杯または皿　底部外面

432 □　Ph.23
土師器　高杯　杯部外面

433 □大　Ph.23
須恵器　杯B蓋　頂部内面

434 金　Ph.23
土師器　杯または皿　底部外面

435 □　Ph.23
土師器　杯または皿　底部外面

436 吉　Ph.23
須恵器　杯B　底部外面

437 □（記号ヵ）　Ph.23　Pl.8
須恵器　杯B　底部外面

438 □供□　Ph.23
須恵器　壺　体部内面

439 □　Ph.23
須恵器　杯または皿　底部外面

440 ×（記号ヵ）　Ph.23
須恵器　杯B　底部外面

441 □　Ph.23
須恵器　杯A　底部外面

442 □　Ph.23
須恵器　杯A　底部外面

443 （内面）□所　Ph.23
（外面）□□
須恵器　杯B　底部内外面

444 □　Ph.23
須恵器　杯または皿　底部外面

445 □　Ph.23
須恵器　杯B蓋　頂部外面

446 □　Ph.23
須恵器　杯または皿　底部外面

447 縣　Ph.23　Pl.8
須恵器　杯B蓋　頂部外面

448 □　Ph.23
須恵器　不明　不明

449 □　Ph.23
須恵器　杯または皿　底部外面

450 □　Ph.23
土師器　杯または皿　底部外面

451 □　Ph.23
須恵器　杯または皿　底部外面

452 月□　Ph.23
須恵器　壺蓋　頂部内面

453 □　Ph.23
土師器　杯または皿　底部外面

454 (内面) □ Ph.23
(外面) □
須恵器 杯または皿 底部内外面

455 廣 Ph.23
土師器 杯または皿 底部外面

〔益ヵ〕
456 □ Ph.23 Pl.8
土師器 皿A 底部外面

457 □ Ph.23
須恵器 杯または皿 底部外面

458 (内面) 人／右 五／四 Ph.24
(他に習書あり)
(外面) □
須恵器 杯B蓋 頂部内外面

459 酒人 Ph.24
須恵器 杯B蓋 頂部内面

〔首ヵ〕
460 □ Ph.24
須恵器 杯B蓋 頂部内面

461 □省 Ph.24
須恵器 杯または皿 底部内面

462 東 Ph.24
須恵器 杯B蓋 頂部外面

〔成ヵ〕
463 □ Ph.24
須恵器 杯B蓋 頂部外面

464 □□ Ph.24
須恵器 杯 底部外面

〔奉ヵ〕
465 □／□ Ph.24
土師器 杯または皿 底部外面

466 □ Ph.24
須恵器 杯B 底部外面

467 □ Ph.24
土師器 杯または皿 底部外面

468 菓 Ph.24
土師器 杯または皿 底部外面

469 □ Ph.24
土師器 杯C 底部外面

〔省ヵ〕
470 宮内□ Ph.24
土師器 杯または皿 底部外面

471 者 Ph.24
土師器 杯B蓋 頂部内面

472 □ Ph.24
須恵器 杯または皿 底部外面

473 浄 Ph.24 Pl.9
須恵器 杯B 底部外面

474 □ Ph.24
須恵器 杯B 底部外面

475 □司佐官 Ph.24
須恵器 杯または皿 底部外面

476 □□ Ph.24
須恵器 杯B 底部外面

〔行ヵ〕
477 中□／□ Ph.24
土師器 杯または皿 底部外面

478 監 Ph.25
須恵器 杯B蓋 頂部外面

479 水 Ph.25
須恵器 杯A 底部外面

480 保止 Ph.25
須恵器 杯または皿 底部外面

〔女ヵ〕
481 □／□□ Ph.25
須恵器 杯または皿 底部外面

482 主小□ Ph.25
土師器 杯または皿 底部外面

483 □ Ph.25
土師器 杯または皿 底部外面

484 □ Ph.25
須恵器 杯または皿 底部外面

485 □□□ Ph.25
須恵器 杯または皿 底部内面

486 宮内省 Ph.25
須恵器 杯A 底部外面

487 □ Ph.25
須恵器 杯B蓋 頂部内面

488 □ Ph.25
須恵器　杯または皿　底部外面

489 □ Ph.25
土師器　杯または皿　底部外面

490 □ Ph.25
土師器　杯または皿　底部外面

491 □ Ph.25
土師器　杯　口縁部外面

492 □ Ph.25
須恵器　杯A　底部外面

493 上 Ph.25
須恵器　杯B蓋　頂部外面

494 府□ Ph.25　Pl.9
須恵器　杯B蓋　頂部外面

495 上番 Ph.25　Pl.9
須恵器　杯B蓋　頂部外面

496 (習書多数あり) Ph.26
土師器　杯または皿　底部外面

497 (内面) □ Ph.26
(外面) □□□□
土師器　皿A　底部内外面

498 □ Ph.26
須恵器　杯または皿　口縁部外面

499 □ Ph.26
須恵器　杯または皿　底部外面

500 □(記号ヵ) Ph.26
須恵器　杯B　底部外面

501 □番 Ph.26
須恵器　杯または皿　底部外面

502 □兵 Ph.26
土師器　甕　体部外面

503 □ Ph.26
土師器　杯　底部外面

504 守 Ph.26
土師器　杯または皿　底部外面

505 □ Ph.26
土師器　杯または皿　底部外面

506 曹 Ph.26
須恵器　杯A　底部外面

507 □ Ph.26
須恵器　杯または皿　底部外面

508 □ Ph.26
須恵器　杯B蓋　頂部外面

509 (内面) 〔成ヵ〕□／□ Ph.26
(外面) □九□／□息□／〔息ヵ〕息□
土師器　杯または皿　底部内外面

510 上 Ph.26
土師器　椀　底部外面

511 □ Ph.26
土師器　杯または皿　底部外面

512 □ Ph.26
須恵器　杯または皿　底部外面

513 〔公ヵ〕□ Ph.26
土師器　杯または皿　底部外面

514 □ Ph.26
土師器　杯B　底部外面

515 供 Ph.26
須恵器　杯または皿　底部外面

516 〔武ヵ〕□ Ph.26
須恵器　杯または皿　底部内面

517 成(他に習書あり) Ph.26
須恵器　杯B蓋　頂部内面

518 □ Ph.26
土師器　杯または皿　底部外面

519 〔大ヵ〕□□／□ Ph.26
土師器　杯または皿　底部外面

520 □ Ph.26
須恵器　杯B蓋　頂部内面

521 □／□ Ph.26
須恵器　椀　底部外面

522 伴 Ph.26
須恵器　杯B　底部外面

523 〔大ヵ〕□舎人寮 Ph.26　Pl.9
須恵器　杯B　底部外面

524 □ Ph.27
土師器　杯または皿　底部外面

525 □ Ph.27
土師器　杯または皿　底部外面

526 □ Ph.27
須恵器　杯または皿　底部外面

527 □ Ph.27
須恵器　甕　体部外面

528 □ Ph.27
須恵器　杯または皿　底部外面

529 □ Ph.27
須恵器　杯B　底部外面

530 ×（記号ヵ） Ph.27
土師器　杯　底部外面

SD2700⑤

531 右 Ph.27
土師器　高杯　脚部外面

532 少 Ph.27
須恵器　鉢A　体部外面

〔法ヵ〕
533 □ Ph.27
須恵器　杯B　底部外面

534 □ Ph.27
土師器　不明　不明

535 □ Ph.27
土師器　杯または皿　口縁部外面

536 □ Ph.27
須恵器　杯または皿　底部外面

537 □□ Ph.27
須恵器　杯A　底部外面

538 守 Ph.27
須恵器　杯B蓋　頂部内面

539 □ Ph.27
須恵器　杯B　底部外面

540 □ Ph.27
土師器　杯または皿　底部外面

SD2700⑥

541 □ Ph.27
須恵器　杯または皿　底部内面

542 女官所 Ph.27 Pl.9
須恵器　杯A　底部外面

543 □ Ph.27
土師器　杯B蓋　頂部外面

544 「□」(1)（天地逆）／「□置□□」(2)
Ph.27 Pl.9
土師器　椀X　口縁部外面

545 □ Ph.27
土師器　杯　底部外面

〔内ヵ〕
546 宮□ Ph.27 Pl.9
土師器　杯または皿　底部外面

547 生 Ph.27
土師器　杯または皿　底部外面

548 右 Ph.27
土師器　杯または皿　底部外面

549 □□ Ph.27
須恵器　杯B蓋　頂部内面

550 □ Ph.27
須恵器　皿B　底部内面

〔水ヵ〕
551 □ Ph.28 Pl.9
須恵器　杯B　底部外面

552 家 Ph.28 Pl.9
須恵器　杯B　底部外面

〔莫ヵ〕
553 □□ Ph.28
須恵器　鉢　体部外面

554 □ Ph.28
須恵器　杯A　底部外面

555 □ Ph.28
土師器　椀　底部外面

556 □ Ph.28
須恵器　杯A　底部内面

557 □ Ph.28
土師器　杯または皿　底部外面

558 □人 Ph.28
須恵器　甕　肩部外面

559 （内面）□□ Ph.28
（外面）縫□
須恵器　不明　不明

560 □ Ph.28
土師器　杯A　底部外面

561 □ Ph.28
土師器　杯または皿　底部外面

562 □ Ph.28
須恵器　杯B蓋　頂部外面

563 □家 Ph.28
須恵器　杯B　底部外面

564 □（記号ヵ） Ph.28
須恵器　杯または皿　底部外面

565 □／□（天地逆） Ph.28
須恵器　杯B蓋　頂部外面

566 大 Ph.28
土師器　椀　底部外面

567 □ Ph.28
須恵器　杯B蓋　頂部外面

568 静 Ph.28
須恵器　杯B蓋　頂部外面

569 □ Ph.28
須恵器　杯B蓋　頂部外面

〔佐ヵ〕
570 □ Ph.28
須恵器　杯B蓋　頂部外面

571 □ Ph.28
須恵器　杯B　底部外面

〔木ヵ〕
572 □ Ph.28
土師器　杯または皿　底部外面

573 □（記号ヵ） Ph.28
土師器　杯または皿　底部外面

574 太 Ph.28
須恵器　杯A　底部外面

575 次 Ph.28
須恵器　杯B蓋　頂部内面

SD2700その他

576 □ Ph.28
須恵器　杯または皿　底部内面

577 □ Ph.29
須恵器　杯B　口縁部外面

578 □□／上番 Ph.29
須恵器　杯B蓋　頂部外面

579 □□ Ph.29
土師器　杯または皿　底部外面

580 稲 Ph.29
須恵器　杯　口縁部外面

〔番ヵ〕
581 □ Ph.29
土師器　杯または皿　底部外面

582 天平六年／銭□□ Ph.29　Pl.9
須恵器　杯B蓋　頂部外面

583 □ Ph.29
須恵器　杯または皿　底部外面

584 □ Ph.29
須恵器　杯　口縁部外面

585 □ Ph.29
土師器　杯または皿　底部外面

586 廰 Ph.29　Pl.9
須恵器　杯B蓋　頂部外面

587 女孺 Ph.29　Pl.10
須恵器　杯または皿　底部外面

588 漬菜 Ph.29　Pl.10
土師器　杯または皿　底部外面

589 ×（記号ヵ） Ph.29
土師器　杯または皿　底部外面

590 ×（記号ヵ） Ph.29
須恵器　杯A　底部外面

591 万田 Ph.29　Pl.10
須恵器　杯B蓋　頂部内面

〔二ヵ〕
592 □ Ph.30
須恵器　杯B蓋　頂部内面

593 上番 Ph.30　Pl.10
須恵器　杯B　底部外面

SX12787

594 □ Ph.30
須恵器 杯または皿 底部内面

SX12792

595 □ Ph.30
須恵器 杯F 口縁部外面

SA12800

596 □ Ph.30
須恵器 杯B蓋 頂部内面

SB12825

597 番上 Ph.30 Pl.10
須恵器 杯B蓋 頂部内面

SA12907

598 〔戊ヵ〕□己□ Ph.30
須恵器 杯B蓋 頂部外面

SX12913

599 □(記号ヵ) Ph.30 Pl.10
須恵器 杯B 底部外面

600 □毛□□ Ph.30
須恵器 杯または皿 底部外面

包含層

601 □□ Ph.30
須恵器 杯または皿 底部内面

第174-2次調査 —平城宮北方

SD12975

602 □□ Ph.30
土師器 杯または皿 底部外面

603 (内面)弐/我(他に習書あり)
(外面)(習書多数あり) Ph.30
土師器 皿A 口縁部~底部内外面

604 □ Ph.31
土師器 杯または皿 底部内面

605 □ Ph.31
土師器 杯または皿 底部外面

606 □ Ph.31
須恵器 杯A 底部外面

607 人□ Ph.31
須恵器 杯または皿 底部外面

608 鯖鮪/鯖〔鯖ヵ〕□(他に習書あり)
Ph.31 Pl.10
須恵器 杯B蓋 頂部外面

609 (内面)(絵ヵ) Ph.31
(外面)□/□□
土師器 杯または皿 底部内外面

第176次調査 —第一次朝堂院南門東側

SD9171B

610 林 Ph.31 Pl.10
須恵器 杯A 底部外面

第177次調査 —佐紀池南辺

包含層

611 酒坏 Ph.31 Pl.10
土師器 杯または皿 底部外面

612　間　Ph.31
須恵器　甕　体部外面

613　□足□　Ph.31
須恵器　杯A　口縁部外面

614　□　Ph.31
土師器　杯または皿　底部外面

第188次調査　—第二次朝堂院朝庭域

SE13330

615　是是／□□　Ph.31　Pl.11
土師器　杯B　底部外面

616　□　Ph.31
土師器　椀A　底部外面

第192次調査　—第一次大極殿地域

SD13402

617　五　Ph.31
須恵器　鉢　体部外面

618　□　Ph.31
土師器　皿A　底部外面

619　□　Ph.31
土師器　皿A　底部外面

第194次調査　—馬寮東方地区

SX13513

620　□　Ph.31
須恵器　杯または皿　底部外面

包含層

621　□　Ph.31
須恵器　杯または皿　底部外面

622　来　Ph.32　Pl.11
須恵器　杯B　底部外面

第206次調査　—兵部省

SD13731

623　□　Ph.32
須恵器　杯B蓋　頂部内面

624　□　Ph.32
須恵器　杯B蓋　頂部内面

SK13790

625　□大炊所／□　Ph.32　Pl.11
須恵器　杯B蓋　頂部内面

包含層

626　□〔母カ〕□　Ph.32
須恵器　杯　口縁部外面

第216次調査　—壬生門北方

SK14445

627　西　Ph.32　Pl.11
須恵器　杯F　底部外面

第220次調査 —式部省

包含層

628　式　Ph.32　Pl.11
須恵器　杯B　底部外面

第222次調査 —式部省・神祇官

SD11620

629　□　Ph.32
須恵器　杯B　口縁部外面

630　式　Ph.32　Pl.11
須恵器　杯　口縁部外面

631　曹　Ph.32
須恵器　杯　底部外面

632　□　Ph.32
須恵器　杯A　底部外面

SE14690

633　式部省五□　Ph.32　Pl.11
須恵器　杯　口縁部外面

包含層

634　□司□　Ph.32
須恵器　杯B　底部外面

635　□□　Ph.32　Pl.12
須恵器　杯B蓋　頂部外面

636　□□　Ph.32
須恵器　杯B蓋　頂部外面

第236次調査 —式部省・神祇官

包含層

〔式ヵ〕
637　□　Ph.32
須恵器　杯または椀　底部外面

第241次調査 —造酒司

SD3035

638　酢　Ph.32
須恵器　杯または皿　底部外面

SE15800

639　□　Ph.32
土師器　杯または皿　底部外面

640　政所　Ph.32　Pl.12
土師器　杯A　底部外面

SD15812

〔余ヵ〕
641　□　Ph.32
須恵器　杯B蓋　頂部外面

SD15816

642　□　Ph.32
須恵器　杯B　底部外面

SD15817

643　□　Ph.32
須恵器　甕　体部外面

〔入ヵ〕
644　□　Ph.32
須恵器　甕　体部外面

第242-4次調査 —内膳司推定地

包含層

645 □(記号ヵ) Ph.32
土師器 杯または皿 底部外面

第243次調査 —東院地区

SD16040

646 □ Ph.33
須恵器 杯B 底部外面

647 〔舎ヵ〕□ Ph.33
土師器 皿A 底部外面

第245-1次調査 —東院地区

SE16030

648 小子 Ph.33 Pl.12
土師器 杯A 底部外面

649 ×(記号ヵ) Ph.33
土師器 杯または皿 底部外面

SD16040

650 〔道ヵ〕□ Ph.33
土師器 杯A 口縁部外面

SD16045

651 諸 Ph.33
土師器 甕 口縁部外面

第245-2次調査 —東院庭園・東面大垣

SD8436

652 □□侍 Ph.33 Pl.12
土師器 杯 口縁部外面

SD9040

653 □ Ph.33
須恵器 杯B 底部外面

SD16300

654 中井 Ph.33 Pl.12
須恵器 杯A 底部外面

SD16301

655 中井 Ph.33 Pl.12
須恵器 杯 底部外面

包含層

656 □ Ph.33
土師器 杯B 底部外面

657 卅 Ph.33
須恵器 杯B蓋 頂部内面

第250次調査 —造酒司

包含層

658 大 Ph.33
須恵器 杯A 底部外面

659 (絵ヵ) Ph.33
須恵器 杯A 底部外面

660 □ Ph.33
須恵器　杯A　底部外面

661 □ Ph.33
土師器　杯または皿　底部外面

662 □ Ph.33
須恵器　杯A　底部外面

第259次調査 —造酒司南辺・宮内道路

SD11600上層

663 御 Ph.34 Pl.12
土師器　椀A　底部外面

664 □ Ph.34
土師器　杯または皿　底部外面

665 東 Ph.34
須恵器　杯B　底部外面

666 □ Ph.34
土師器　椀　底部外面

667 □ Ph.34
土師器　椀A　底部外面

668 □□□ Ph.34 Pl.12
須恵器　皿C　底部内面

SD11600

669 〔魚ヵ〕□□人 Ph.34
須恵器　杯B　底部外面

670 □ Ph.34
土師器　杯または皿　底部外面

671 筑 Ph.34
土師器　杯または皿　底部外面

672 □ Ph.34
土師器　杯または皿　底部外面

673 大 Ph.34
土師器　杯または皿　底部外面

674 酒 Ph.34
土師器　椀　底部外面

675 □（記号ヵ） Ph.34 Pl.12
土師器　皿A　底部外面

676 廿□ Ph.34
土師器　杯または皿　底部外面

677 筑 Ph.34
土師器　杯　底部外面

678 主 Ph.34 Pl.13
須恵器　杯B蓋　頂部外面

679 □ Ph.34
土師器　杯または皿　底部外面

680 □ Ph.34
土師器　杯または皿　底部外面

681 □ Ph.34
土師器　杯または皿　底部外面

682 □ Ph.34
土師器　杯または皿　底部内面

683 大炊 Ph.34
土師器　杯または皿　底部外面

684 □ Ph.34
土師器　杯または皿　底部外面

685 □ Ph.34
土師器　杯または皿　底部外面

686 〔冊ヵ〕□ Ph.34 Pl.13
須恵器　杯B蓋　頂部外面

687 □ Ph.34
須恵器　杯または皿　底部内面

688 （内面）□ Ph.34
（外面）〔御ヵ〕□
須恵器　皿C　底部内面・口縁部外面

689 御 Ph.34
土師器　椀　底部外面

690 □□ Ph.34
土師器　杯A　口縁部外面

691 □ Ph.34
土師器　杯または皿　底部外面

692 □□ Ph.34
須恵器　杯または皿　底部外面

693 □□ Ph.34
須恵器　杯A　底部外面

694 酒司 Ph.34　Pl.13
土師器　高杯　脚部外面

695 □ Ph.34
土師器　不明　不明

696 〔主ヵ〕□□ Ph.34
須恵器　杯B蓋　頂部外面

697 〔八ヵ〕□十 Ph.34
土師器　杯または皿　底部外面

698 御菓 Ph.35　Pl.13
土師器　椀　底部外面

699 〔不ヵ〕□ Ph.35
土師器　椀　底部外面

700 〔男ヵ〕□／□ Ph.35
土師器　椀　底部外面

701 □ Ph.35
須恵器　杯または皿　底部外面

702 □／□ Ph.35
須恵器　皿C　底部内面

703 □ Ph.35
須恵器　杯B蓋　頂部外面

704 □　□／□□家 Ph.35
須恵器　皿C　底部外面

705 □（他に習書あり） Ph.35
土師器　杯A　口縁部内面

706 □ Ph.35
須恵器　杯または皿　底部外面

707 □□ Ph.35
土師器　椀A　底部外面

708 田 Ph.35
土師器　杯または皿　底部外面

709 □□ Ph.35
土師器　甕　体部外面

710 □　□ Ph.35
土師器　甕　体部外面

711 「不」(1)／「御」(2) Ph.35
須恵器　杯または皿　底部外面

712 神人 Ph.35　Pl.13
須恵器　杯B　底部外面

713 □長□ Ph.35
須恵器　杯B　底部外面

714 □ Ph.35
須恵器　杯B蓋　頂部内面

715 □ Ph.35
土師器　杯A　底部外面

716 〔舎ヵ〕左□□（他に習書多数あり） Ph.35
須恵器　皿C　底部内面

717 〔鷹ヵ〕□ Ph.36
土師器　杯　底部内面

718 ×（記号ヵ） Ph.36
土師器　杯　底部外面

719 □ Ph.36
土師器　椀A　底部外面

720 □ Ph.36
須恵器　壺　底部外面

721 （内面）帯□ Ph.36
（外面）帯□
須恵器　杯または皿　底部内外面

722 □ Ph.36
須恵器　皿A　底部外面

723 □ Ph.36
須恵器　杯B　底部外面

724 道 Ph.36
須恵器　杯または皿　口縁部外面

725 （内面）□ Ph.36
（外面）□□
土師器　杯または皿　底部内外面

726 □ Ph.36
土師器　杯または皿　底部外面

727 伴曹 Ph.36　Pl.13
須恵器　杯B　底部外面

728 □ Ph.36
土師器　杯または皿　底部外面

729 益頭 Ph.36　Pl.13
須恵器　杯B　底部外面

730 □／□ Ph.36
須恵器　甕　体部内面

731 三 Ph.36
土師器　椀　底部外面

732 西 Ph.36　Pl.13
須恵器　杯B蓋　頂部外面

733 福 Ph.36
土師器　椀A　底部外面

734 □ Ph.36
土師器　杯または皿　底部外面

〔同ヵ〕
735 (内面) □ Ph.36
(外面) □
土師器　椀A　口縁部内外面

736 (内面) 為 Ph.36
(外面) □／□
土師器　杯または皿　底部内外面

737 井 Ph.36
須恵器　杯B　底部外面

738 □ Ph.36
土師器　高杯　杯部外面

〔鷹ヵ〕
739 □ Ph.37
須恵器　杯A　底部外面

740 東 Ph.37　Pl.13
須恵器　杯B蓋　つまみ

741 □□ Ph.37
土師器　杯または皿　底部外面

742 □ Ph.37
須恵器　杯A　底部外面

743 □□ Ph.37
土師器　杯または皿　底部外面

744 大 Ph.37
土師器　杯または皿　底部外面

745 田 Ph.37　Pl.14
土師器　杯A　底部外面

〔世无ヵ〕
746 □□／□□□ Ph.37
土師器　皿A　口縁部外面

〔丁ヵ〕
747 □ Ph.37
須恵器　杯A　底部外面

748 □□ Ph.37
土師器　杯または皿　底部外面

〔家ヵ〕
749 「□」(1)／「今」(2) Ph.37
土師器　杯または皿　底部外面

〔東ヵ〕
750 □／□ Ph.37
須恵器　杯B　底部外面

〔乃ヵ〕
751 (内面) □ Ph.37
(外面) □
須恵器　皿C　口縁部内外面

752 三 Ph.37
土師器　杯または皿　底部外面

753 大 Ph.37
須恵器　杯A　底部外面

754 □養 Ph.37
須恵器　杯B　底部外面

755 西殿子／□神 Ph.37　Pl.14
須恵器　壺　体部外面

756 (習書多数あり) Ph.37
土師器　杯または皿　底部内面

757 盛 Ph.37
土師器　杯または皿　底部外面

758 □ Ph.37
須恵器　杯B　底部外面

759 □ Ph.37
土師器　杯または皿　底部外面

760 □／□ Ph.37
土師器　盤　口縁部内面

761 子□ Ph.37
須恵器　盤　底部外面

762 刀五／□ Ph.37　Pl.14
土師器　杯または皿　底部内面

763 （絵ヵ） Ph.37
土師器　椀A　口縁部外面

764 □ Ph.37
須恵器　杯または皿　底部外面

765 □／□ Ph.37
土師器　杯または皿　底部外面

766 （内面）飛□ Ph.37
（外面）何（他に習書あり）
土師器　杯または皿　底部外面

767 □ Ph.37
須恵器　杯B蓋　つまみ

768 □ Ph.37
須恵器　杯または皿　底部内面

769 （内面）大□／依 Ph.38
（外面）大□／西□
土師器　杯A　口縁部内外面

770 〔八月ヵ〕□□ Ph.38
土師器　椀A　底部外面

771 （内面）四日大風□／〔月ヵ〕□廿七
（外面）□／□／□□ Ph.38 Pl.14
須恵器　杯B蓋　頂部内外面

772 ◎（記号） Ph.38
須恵器　杯B　口縁部内面

773 □ Ph.38
須恵器　杯B蓋　頂部外面

774 □□ Ph.38
須恵器　杯または皿　底部外面

775 □ Ph.38
土師器　椀A　口縁部外面

776 □ Ph.38
須恵器　杯A　底部外面

777 □／美皿／□ Ph.38 Pl.14
須恵器　杯B蓋　頂部内面

778 中衛 Ph.38 Pl.14
須恵器　杯A　口縁部外面

779 □ Ph.38
土師器　杯または皿　底部外面

780 □□（他に習書あり） Ph.38
須恵器　杯B蓋　頂部内面

781 〔直ヵ〕□ Ph.38
土師器　杯または皿　底部外面

782 □ Ph.38
土師器　杯B　口縁部内面

783 舎人 Ph.38 Pl.14
須恵器　杯または皿　底部外面

784 厨 Ph.38
須恵器　杯または皿　底部外面

785 岡□（他に習書あり） Ph.38
土師器　杯または皿　底部外面

786 □ Ph.38
土師器　杯または皿　底部外面

787 □ Ph.38
土師器　杯または皿　底部外面

788 □蒜□／□□□（他に習書あり）
Ph.39
土師器　皿A　底部外面

789 □ Ph.39
土師器　甕　口縁部外面

790 大□ Ph.39
須恵器　底部外面

791 □ Ph.39
土師器　杯または皿　底部外面

792 □ Ph.39
須恵器　杯B蓋　頂部内面

793 □ Ph.39
土師器　高杯　杯部外面

SD16731

794 □ Ph.39
土師器　杯または皿　底部外面

795 作所 Ph.39 Pl.14
須恵器　杯B　底部内面

SD16741

796　年　Ph.39
土師器　杯　底部外面

797　西宅　Ph.39　Pl.14
須恵器　杯または皿　底部外面

798　宮　Ph.39
須恵器　杯または皿　底部外面

SD16742

799　□　Ph.39
土師器　杯または皿　底部外面

800　□（記号ヵ）　Ph.39
須恵器　杯A　底部外面

801　□□　Ph.39
須恵器　椀A　底部外面

802　本　Ph.39
須恵器　杯B蓋　頂部外面

803　（絵ヵ）　Ph.39
土師器　杯または皿　底部外面

804　□　Ph.39
須恵器　杯B　底部外面

805　〔垸ヵ〕
（内面）□□　Ph.39
（外面）□□
須恵器　杯B　底部内外面

806　〔属ヵ〕
□　Ph.39　Pl.14
土師器　杯A　底部外面

807　日　Ph.39
土師器　杯または皿　底部内面

包含層

808　□　Ph.39
須恵器　壺　底部外面

809　□□　Ph.39
須恵器　杯A　底部外面

810　□／右□／上□　Ph.39
土師器　高杯　脚部外面

811　□　Ph.39
土師器　杯または皿　底部外面

第270次調査　―東院西辺部

SE17445

812　□　Ph.40
土師器　杯または皿　底部外面

813　〔子ヵ〕
勝勝／□／□／□／□　Ph.40
（他に習書あり）
須恵器　杯B蓋　頂部内面

814　□（記号ヵ）　Ph.40
須恵器　杯B　底部外面

815　□（記号ヵ）／□（記号ヵ）Ph.40　Pl.14
（表裏で天地逆）
須恵器　杯B蓋　頂部内面

816　〔曹ヵ〕
□　Ph.40
土師器　杯または皿　底部外面

817　□　Ph.40
土師器　杯または皿　底部外面

818　〔史ヵ〕
門□　Ph.40
須恵器　杯B　底部外面

第274次調査　―式部省・神祇官・東面大垣

SD3410

819　□　Ph.40
土師器　杯　底部外面

820　□司　Ph.40
須恵器　杯B蓋　頂部外面

821 □□ Ph.40
須恵器 杯または皿 底部外面

822 □□ Ph.40
須恵器 皿 底部外面

823 ×（記号ヵ） Ph.40
土師器 杯または皿 底部外面

824 上 Ph.40
須恵器 杯B 底部外面

825 飯□ Ph.40
土師器 杯または皿 底部外面

826 （口縁部外面）□ Ph.40
（底部外面）下
須恵器 杯A 口縁部外面・底部外面

〔牛ヵ〕
827 □ Ph.41 Pl.14
土師器 椀A 口縁部外面

828 □ Ph.41
須恵器 杯B 底部内面

829 （絵ヵ） Ph.41
須恵器 杯または皿 底部外面

330 □ Ph.41
須恵器 杯A 底部外面

831 □ Ph.41
須恵器 杯または皿 底部外面

〔二ヵ〕
832 □□ Ph.41
須恵器 杯B蓋 頂部内面

833 職 Ph.41 Pl.15
土師器 皿A 底部外面

834 □ Ph.41
土師器 杯 底部外面

835 □ Ph.41
須恵器 杯A 底部内面

836 四 Ph.41
須恵器 杯または皿 底部外面

〔六十ヵ〕
837 □□ Ph.41
須恵器 杯または皿 底部外面

838 □ Ph.41
須恵器 杯A 底部外面

〔盤ヵ〕
839 □ Ph.41
須恵器 杯B 底部内面

840 □□ Ph.41
須恵器 杯B蓋 頂部外面

〔少ヵ〕
841 □志 Ph.41 Pl.15
須恵器 杯A 底部外面

842 □ Ph.41
須恵器 杯または皿 底部外面

843 大 Ph.41
須恵器 杯B 底部外面

844 □ Ph.41
須恵器 杯または皿 底部外面

845 □□ Ph.41
須恵器 杯B蓋 頂部外面

846 □ Ph.41
須恵器 杯B蓋 頂部外面

847 □□ Ph.41
須恵器 杯B 底部外面

848 □□ Ph.41
須恵器 杯B蓋 頂部内面

849 □相 Ph.41
須恵器 杯または皿 底部外面

SD4951

850 （習書多数あり） Ph.41
土師器 杯または皿 底部内面

851 □ Ph.41
土師器 椀 口縁部外面

852 □ Ph.41
須恵器 杯または皿 底部外面

853 □ Ph.41
須恵器 杯B蓋 頂部内面

854 □ Ph.41
須恵器 杯B蓋 頂部外面

〔所ヵ〕
855 □ Ph.41
須恵器 杯または皿 底部外面

856 ×（記号ヵ） Ph.41
須恵器 杯B蓋 頂部外面

857 大 Ph.41
須恵器 杯A 底部外面

〔家ヵ〕
858 □ Ph.42
須恵器 杯または皿 底部外面

859 □ Ph.42
須恵器 杯B 底部外面

860 □川 Ph.42
須恵器 杯または皿 底部外面

861 □□ Ph.42
須恵器 杯B蓋 頂部外面

862 三 Ph.42
土師器 皿A 底部外面

863 人□ Ph.42
土師器 皿A 底部外面

864 □ Ph.42
土師器 杯または皿 底部外面

865 □ Ph.42
須恵器 杯A 口縁部外面

866 □□ Ph.42
須恵器 杯A 底部外面

867 □ Ph.42
須恵器 杯または皿 底部外面

868 □ Ph.42
須恵器 杯A 底部外面

869 朝 Ph.42
須恵器 杯または皿 底部外面

870 西 Ph.42 Pl.15
須恵器 杯B 底部外面

871 右□ Ph.42
須恵器 杯または皿 底部外面

872 □ Ph.42
土師器 杯または皿 底部外面

873 □（記号ヵ） Ph.42
土師器 杯A 底部外面

874 茹 Ph.42 Pl.15
須恵器 甕C 体部外面

875 □ Ph.42
須恵器 杯または皿 底部外面

876 □ Ph.42
須恵器 杯B 底部外面

877 □ Ph.42
須恵器 杯B蓋 頂部外面

878 □支良女 Ph.42 Pl.15
須恵器 杯B蓋 頂部外面

879 □□ Ph.42
須恵器 杯または皿 底部内面

〔舎ヵ〕
880 右大人□ Ph.42 Pl.15
須恵器 杯A 底部外面

881 北僧房 Ph.42 Pl.16
須恵器 盤A 口縁部外面

882 □ Ph.42
土師器 杯または皿 底部外面

883 ×（記号ヵ） Ph.42
須恵器 杯B蓋 頂部外面

884 枚□ Ph.42
須恵器 杯B 底部外面

885 □ Ph.42
須恵器 杯または皿 底部外面

886 朝 Ph.42 Pl.15
須恵器 皿 底部外面

〔此ヵ〕
887 □ Ph.42
須恵器 皿A 底部外面

888 □ Ph.42
土師器 杯または皿 底部内面

889 □□ Ph.42
須恵器 杯A 底部内面

890 □ Ph.42
須恵器 杯B 底部外面

〔養ヵ〕
891 □ Ph.42
須恵器 高杯 杯部内面

〔大ヵ〕
892 □ Ph.42
須恵器 杯A 底部外面

〔八十ヵ〕
893 □□ Ph.42
土師器　杯または皿　底部外面

〔浄ヵ〕
894 □ Ph.42
土師器　不明　不明

〔久ヵ〕〔乃波ヵ〕
895 尓佐□……□□奈 Ph.43 Pl.16
(他に習書あり)
須恵器　杯B蓋　頂部外面

896 近衛 Ph.43 Pl.16
須恵器　杯B　底部外面

897 □ Ph.43
須恵器　杯または皿　底部外面

898 □(記号ヵ) Ph.43
須恵器　杯または皿　底部外面

899 □ Ph.43
須恵器　杯A　底部外面

900 □ Ph.43
須恵器　杯または皿　底部外面

901 ×(記号ヵ) Ph.43
須恵器　杯A　底部外面

902 上 Ph.43 Pl.16
須恵器　皿B蓋　つまみ

903 □(記号ヵ) Ph.44
須恵器　杯B　底部外面

904 □ Ph.44
須恵器　皿C　底部外面

905 □□ Ph.44
須恵器　杯または皿　底部外面

906 ×(記号ヵ) Ph.44
須恵器　杯または皿　底部外面

907 沙 Ph.44
須恵器　皿　底部外面

908 □(記号ヵ) Ph.44
須恵器　杯または皿　底部外面

909 □(記号ヵ) Ph.44 Pl.16
須恵器　杯B　底部外面

910 □ Ph.44
須恵器　皿C　底部外面

〔嶋ヵ〕
911 □ Ph.44
土師器　皿A　底部外面

〔秋足ヵ〕
912 □□ Ph.44 Pl.16
須恵器　杯B蓋　頂部内面

913 □□ Ph.44
須恵器　杯B　底部外面

914 □(記号) Ph.44
須恵器　杯または皿　底部外面

915 〔醤ヵ〕〔良ヵ〕
□于加布□ Ph.44 Pl.17
土師器　甕A　体部外面

916 □水 Ph.44
須恵器　杯B蓋　頂部外面

917 西 Ph.44 Pl.17
須恵器　杯B　底部外面

918 □ Ph.44
土師器　杯または皿　底部外面

919 □ Ph.44
土師器　杯B蓋　頂部外面

920 沙 Ph.44
須恵器　杯または皿　底部外面

921 □ Ph.44
須恵器　杯B蓋　頂部内面

922 □□/□(他に習書あり) Ph.44
須恵器　杯B蓋　頂部外面

923 (口縁部外面)仏 Ph.44
(底部外面)□
須恵器　皿C　口縁部外面・底部外面

924 □□(記号ヵ) Ph.44 Pl.17
土師器　盤A　口縁部内面

925 □ Ph.44 Pl.15
須恵器　杯A　口縁部外面

926 朝 Ph.44
須恵器　杯または皿　底部外面

927 □□□女 Ph.44 Pl.17
土師器　皿A　底部外面

928 □ Ph.44
須恵器　杯B　底部外面

929 「莫取研」(1) 〔研ヵ〕「□盤」(2)
「研瓦」(3)
Ph.45 Pl.18
土師器 皿A 底部外面

930 〔小ヵ〕□ Ph.45 Pl.17
須恵器 杯B 底部外面

931 ×（記号ヵ） Ph.45
須恵器 杯B蓋 頂部外面

932 〔食ヵ〕□□ Ph.45
須恵器 杯または皿 底部外面

933 □ Ph.45
須恵器 杯または皿 底部外面

934 土 Ph.45
土師器 杯または皿 底部外面

935 □ Ph.46
須恵器 不明 不明

936 □ Ph.46
須恵器 杯B 底部外面

937 □ Ph.46
土師器 杯B 底部内面

938 大 Ph.46
土師器 杯A 底部外面

939 〔厨ヵ〕□ Ph.46
須恵器 杯B蓋 頂部外面

940 研／□ Ph.46
須恵器 杯B蓋 頂部外面

941 朝 Ph.46 Pl.18
須恵器 杯B 底部外面

942 〔龍ヵ〕□麻呂 Ph.46 Pl.18
土師器 皿A 底部外面

943 □□ Ph.46
土師器 甕 口縁部内面

944 鎮厨 Ph.46
須恵器 杯B蓋 頂部外面

945 上□ Ph.46
須恵器 杯または皿 底部外面

946 □ Ph.46
土師器 杯A 底部外面

947 □ Ph.46
土師器 杯または皿 底部外面

948 □器附名□ Ph.46 Pl.17
須恵器 杯 口縁部外面

949 二万 Ph.46
須恵器 杯E 口縁部内面

950 狛 Ph.46
土師器 甕 口縁部外面

951 □ Ph.46
土師器 杯または皿 底部外面

952 （内面）（模様） Ph.46 Pl.17
（外面）（模様）
土師器 椀A 口縁部内外面

953 （絵） Ph.46
須恵器 杯または皿 底部内面

SD17650

954 蘇□煎 Ph.47 Pl.18
須恵器 杯B蓋 頂部外面

955 □ Ph.47
須恵器 杯B蓋 頂部外面

956 ○（記号） Ph.47 Pl.18
須恵器 杯B 口縁部外面

957 下 Ph.47
須恵器 杯A 底部外面

包含層

958 ×（記号ヵ） Ph.47
須恵器 杯または皿 底部内面

959 〔埦ヵ〕□／埼□ Ph.47
須恵器 杯A 底部外面

960 □ Ph.47
須恵器 杯B蓋 頂部内面

第276次調査　—東院庭園と隣接地

SG5800B

〔浄ヵ〕
961　□□□／輙取□□／□□□□
Ph.47　Pl.19
土師器　高杯　杯部内面

第280次調査　—東院庭園と隣接地

SD5200

〔乃ヵ〕
962　□　Ph.47
須恵器　杯または皿　底部内面

963　□　Ph.47
土師器　杯または皿　底部外面

〔妙ヵ〕
964　□□　Ph.47
土師器　杯A　底部外面

SD17584

965　□□　Ph.47
須恵器　杯A　底部外面

966　□　Ph.47
土師器　杯または皿　底部外面

包含層

967　□　Ph.47
須恵器　杯B蓋　頂部内面

968　大　Ph.47
須恵器　杯A　底部外面

969　□　Ph.47
須恵器　杯B蓋　頂部内面

第284次調査　—東院庭園と隣接地

SD5200

970　□方□　Ph.48　Pl.18
須恵器　杯A　口縁部外面

〔家ヵ〕
971　□　Ph.48　Pl.18
須恵器　杯B蓋　頂部内面

包含層

972　□　Ph.48
土師器　杯または皿　底部外面

973　□　Ph.48
須恵器　杯B　口縁部外面

974　□□　Ph.48
土師器　椀A　底部外面

〔麻ヵ〕
975　□呂　器　Ph.48　Pl.20
須恵器　杯A　底部外面

976　□□　Ph.48
須恵器　杯　底部外面

977　□　Ph.48
須恵器　杯B蓋　頂部外面

第292次調査　—東院地区

包含層

978　(体部外面) □　Ph.48
(底部外面) □
須恵器　壺E　体部外面・底部外面

〔子ヵ〕
979　□　Ph.48
須恵器　甕　体部外面

第295次調査 —第一次大極殿院地区

包含層

980 □ Ph.48
須恵器 不明 不明

第298次調査 —馬寮東方地区

包含層

981 (内面) □□□ Ph.48
(外面) 〔佐伯ヵ〕□□□□／□□
須恵器 杯A 底部内外面

982 〔勿ヵ〕□□ Ph.48
須恵器 杯B 底部内面

第301次調査 —東院地区南辺

SD5200

983 □□ Ph.48
須恵器 杯B 底部外面

984 □／而□ Ph.48
須恵器 甕 体部内面

985 大瓦乙我□ Ph.48 Pl.20
須恵器 杯A 底部外面

SD16040

986 □ Ph.48
須恵器 杯A 底部外面

987 □□部万呂／大嶋 Ph.48 Pl.20
須恵器 杯B 底部外面

SK18090

988 □由加 Ph.49
須恵器 甕C 体部外面

SB18100

989 縫 Ph.49
土師器 杯または皿 底部外面

包含層

990 〔大ヵ〕□ Ph.49 Pl.20
須恵器 杯B 底部外面

991 □ Ph.49
土師器 杯または皿 底部外面

992 式 Ph.49 Pl.20
須恵器 杯 口縁部外面

第305次調査 —第一次大極殿院西面築地回廊西辺

SX18160

993 近衛府一 Ph.49 Pl.20
須恵器 杯B 底部外面

第315次調査 —第一次大極殿院地区西辺

SD3825

994 〔万呂ヵ〕□□ Ph.49
須恵器 杯A 底部外面

995 (絵ヵ) Ph.49
土師器 杯または皿 底部外面

996 □ Ph.49
須恵器 杯A 底部外面

997 □ Ph.49
須恵器　壺　体部外面

SD16040

998 □ Ph.49
土師器　杯または皿　底部外面

SD18219

999 □ □ Ph.49
須恵器　杯B蓋　頂部外面

包含層

1000 □ Ph.49
土師器　杯または皿　底部外面

第316次調査　—第一次大極殿院地区西辺

SD3825

1001 坏／□〔盛ヵ〕 Ph.50
土師器　杯C　底部内面

1002 大 Ph.50 Pl.21
土師器　皿A　底部外面

1003 厨 Ph.50 Pl.20
須恵器　杯B　底部外面

1004 大 Ph.50 Pl.21
須恵器　杯B　底部外面

1005 □ Ph.50
須恵器　杯A　底部外面

1006 □ Ph.50
須恵器　杯B蓋　頂部内面

1007 僧 Ph.50 Pl.21
須恵器　杯A　底部外面

1008 （底部外面）右兵／粥垸
（底部内面）兵衛粥 Ph.50 Pl.21
須恵器　杯B　底部内外面

1009 大 Ph.51 Pl.21
須恵器　杯B蓋　つまみ

SD12965

1010 厨 Ph.51 Pl.20
須恵器　杯B　底部外面

1011 （絵） Ph.51
須恵器　杯B　口縁部外面

SX18256

1012 水 Ph.51
須恵器　甕　体部外面

包含層

1013 □ Ph.51
土師器　杯または皿　口縁部外面

1014 去 Ph.51
須恵器　杯または皿　底部外面

1015 （絵） Ph.51 Pl.21
須恵器　不明　不明

1016 福 Ph.51
須恵器　杯B　底部外面

1017 （鳥の絵） Ph.51 Pl.21
須恵器　皿B　口縁部外面

墨書文字索引

1画

一 993
乙 985

2画

二 14, 197, [592], [832], 949
七 16, 64, 401, 771
八 277, [697], [770], [893]
九 133, 509
入 [644]
刀 291, 762
十 151, 217, 697, [837], [893]
丁 [747]
乃 [751], [895], [962]
人 29, 58, 140, 169, 170, 373, 411, 458, 459, 523, 558, 607, 669, 712, 783, 863, 880

3画

三 [226], 289, 731, 752, 862
上 11, 14, 86, 159, 219, 222, 424, 493, 495, 510, 578, 593, 597, 810, 824, 902, 945
大 54, 55, 60, 81, 88, 91, 116, 127, 160, 179, 186, 209, 298, 301, 354, 362, 371, 433, [519], [523], 566, 625, 658, 673, 683, 744, 753, 769, 771, 790, 843, 857, 880, [892], 938, 968, 985, 987, [990], 1002, 1004, 1009
己 598
女 314, [391], [481], 542, 587, 878, 927
川 860
久 [895]
子 285, 648, 755, 761, [813], [979]
于 915
下 138, 156, 189, 826, 957
小 169, 482, 648, [930]
土 [251], 934
之 [178]
万 185, [316], 591, 949, 987, [994]
山 93, 169

4画

五 16, 183, 355, 458, 617, 633, 762
六 144, 401, 582, [837]
井 266, 654, 655, 737
犬 330
今 749
牛 395, [827]
内 135, 140, 244, [246], 247, [276], [321], 361, 470, 486, [546]
元 134, 142
木 [85], [572]
毛 600
公 [513]
支 878
升 401
少 [205], 532, [841]
卅 [416], 657
月 452, [770], [771]
天 194, 582
止 480
无 [746]
中 [105], 250, [332], [359], 394, 418, 477, 654, 655, 778
丹 195
廿 199, [302], 676, 771
日 16, 771, 807
不 29, [699], 711
勿 [982]
太 89, 337, 574
方 82, 181, 970
仏 923
水 80, 479, [551], 916, 1012

5画

兄 [315]
生 377, 417, 547
戊 [598]
皮 339
瓦 [13], 179, 189, 929, 985
北 881
加 915, 988
氷 424
去 1014
皿 777
司 [71], 341, 342, 475, 634, 694, 820
史 [377], [818]
主 [292], [406], 423, 482, 678, [696]
田 [51], 591, 708, 745
平 582
玉 182
尓 895
布 915
母 [626]
左 86, 716
本 802
目 [205]
右 115, 173, 271, 366, 397, 458, 531, 548, 810, 871, 880, 1008
由 988
世 [746]
用 201
四 458, 771, 836
卌 [686]

6画

弐 603
伊 403
行 59, [477]
同 [735]
各 22
吉 436
刑 [14], 15
此 [887]
考 [2], 32, 33
而 984
合 183, 401
在 163
自 291
式 628, 630, 633, [637], 992
守 504, 538
宅 797
次 575
寺 243
成 3, 336, [463], [509], 517
名 948
西 155, 419, 627, 732, 755, 769, 797, 870, 917
年 582, 796
向 [336]

7画

足 613, [912]
位 277
男 [700]
我 186, 603, 985
君 56, 169
来 622
車 169
佐 475, [570], 895, [981]
沙 907, 920
坂 239
作 795
志 841
臣 [169], 171
即 87
谷 169
近 896, 993
坏 126, 611, 1001
何 766
伯 981
伴 522, 727
扶 400
兵 27, 86, 173, 304, 502, 1008
身 296
妙 [964]
麦 355
余 [641]
良 878, [915]
利 100
呂 40, 128, 169, 185, 942, 975, 987, [994]

8画

姉 111
枝 375
岡 785
学 [283]
金 434
官 356, 411, 475, 542
供 8, 10, 117, 404, 438, 515
国 169
狛 950
侍 1, 652
参 141
舎 140, 523, [647], [716], 783, [880]

宗 [179], 186
炊 81, 354, 625, 683
直 [781]
典 [406], 423
取 929, 961
所 140, 193, 200, 443, 542, 625, 640, 795, [855]
奈 895
長 [77], 138, 169, 192, [224], 713
波 [895]
林 40, 112, 408, 610
東 34, 262, 462, 665, 740, [750]
佰 162
府 494, 993
附 498
奉 [465]
武 [516]
法 [533]
房 368, 392, 881
枚 884
明 425
者 471
物 47
門 818
依 769
若 209
9画
相 349, 849
秋 [912]
風 771
神 58, 712, 755
首 218, [358], [460]
研 929, 940
是 213, 615
省 14, 18, 247, [361], [365], 384, 461, [470], 486, 633
浄 169, 473, [894], [961]
政 640
食 [932]
為 736
飛 766
美 777
保 480
施 21
眉 223
南 378
持 169
茹 874
10画
脂 37
家 [220], 552, 563, 704, [749], [858], [971]
息 509
益 [456], 729
帯 721
栗 169
酒 126, 459, 611, 674, 694
従 277
真 169
莫 [553], 929
病 327
宮 135, 211, 244, 246, 247, 276, 321, 361, 384, 387, 405, 470, 486, 546, 798
垸 [805], 1008
造 211, 276, 380, 405
11画
麻 40, [83], 128, 169, 942, [975]
得 29, 219
菓 468, 698
陰 213
盛 757, [1001]
魚 [669]
進 [202]
曹 506, 631, 727, [816]
鳥 152
菜 588
望 [163]
部 14, 15, 18, 50, 93, 186, [224], 393, 398, 633, 987
埠 959
垸 [959]
舂 22
12画
硯 17
間 329, 612
朝 [169], 869, 886, 926, 941
御 663, [688], 689, 698, 711
勝 92, 813
粥 1008
厨 45, [49], [68], 784, [939], 944, 1003, 1010
酢 638
属 [806]
筑 671, 677
等 177
番 33, 86, 132, 147, 159, 189, 222, [225], 495, 501, 578, [581], 593, 597
満 146
道 [39], [63], 181, [650], 724
飯 825
湯 [7]
椋 307
13画
置 544
煎 954
僧 881, 1007
殿 141, 755
福 733, 1016
路 5
楽 372
14画
膏 339
稲 580
槐 339
静 568
嶋 25, 169, 410, [911], 987
銭 582
漬 588
寡 [94]
埦 112
15画
輙 961
器 205, 343, 948, 975
諸 651
盤 [839], 929
廣 66, 336, 455
監 478
養 8, 10, 98, 404, 754, [891]
寮 [412], 523
16画
縣 447
衛 314, 338, 359, 418, 778, 896, 993, 1008
頭 729
薗 341, 342
縫 559, 989
龍 [942]
17画
孺 587
謹 [136], 194
醬 [915]
鮪 608
鎮 944
蒜 788
18画
職 833
19画
鯖 608
蘇 954
願 [17]
20画
廳 230, 348, 586
24画
鷹 [717], [739]
その他
絵 21, [333], [340], 409, [609], [659], [763], [803], [829], 953, [995], 1011, 1015, 1017
「○」 76, 956
「×」 95, 101, 125, 212, 306, 390, 428, 440, 530, 589, 590, 649, 718, 823, 856, 883, 901, 906, 931, 958
「◎」 772
記号 62, 96, 143, 204, 437, 500, 564, 573, 599, 654, 675, 800, 814, 815, 873, 898, 903, 908, 909, 914, 924
習書 22, 40, 127, 163, 314, 360, 393, 398, 458, 496, 517, 603, 608, 716, 756, 766, 780, 785, 788, 813, 850, 922
模様 952

※[ ]は残画から文字を推定し、〔 ヵ〕を用いて□の上に注記したもの。

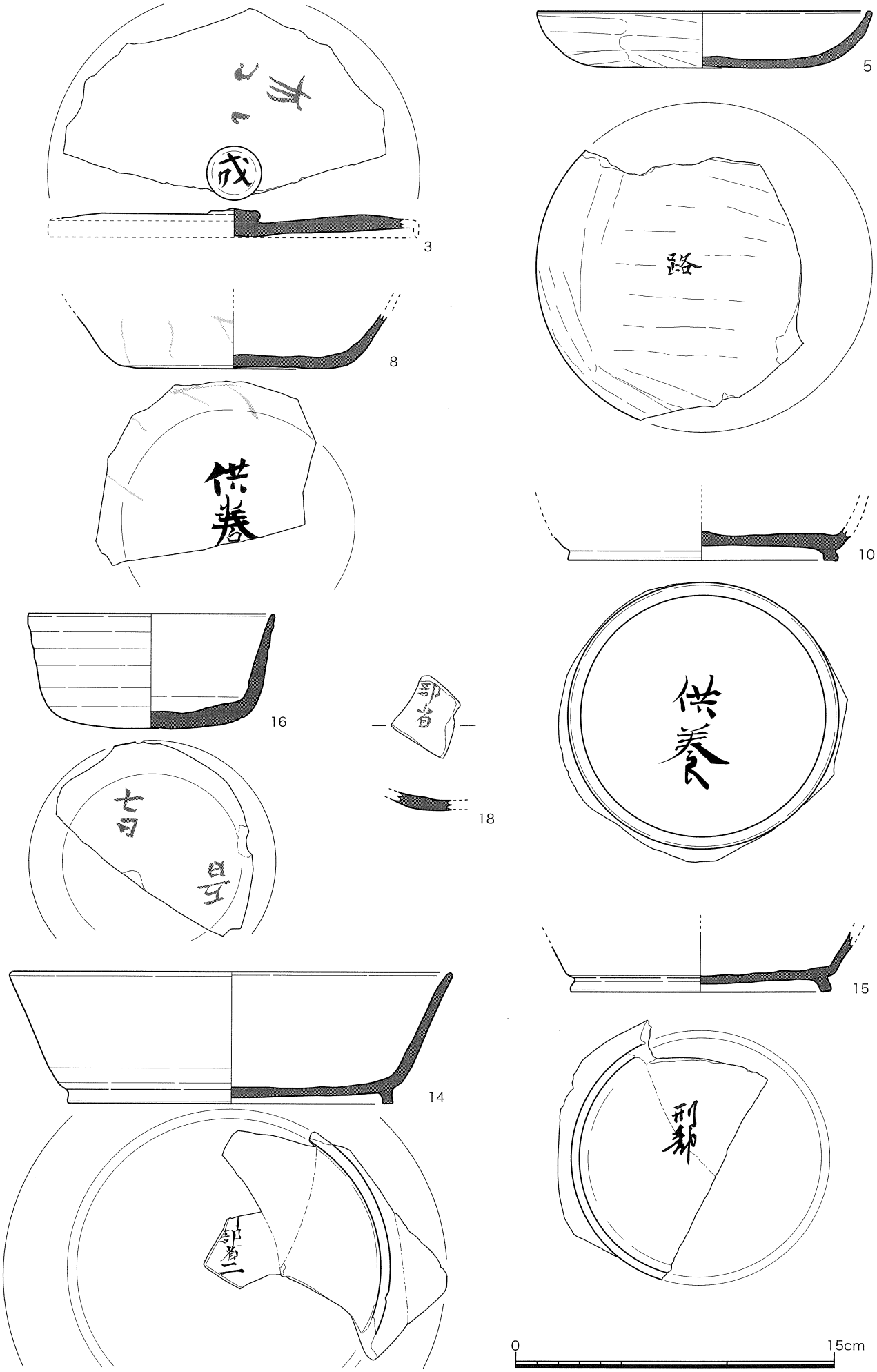
図　　版

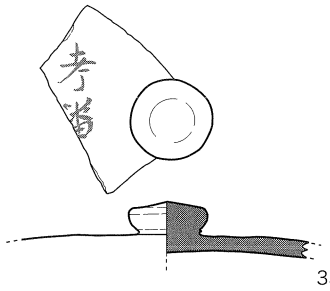
実測図版の凡例

1．縮尺はすべて5分の2である。

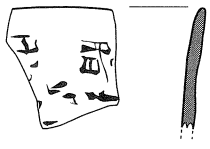
2．平面に墨書がある場合は、文字の方向に合わせて配置した。側面に墨書がある場合は、土器の天地に合わせて配置した。

3．墨書が不鮮明なものについては、墨書を薄く表現している。これは表現上の都合で、鮮明度の判断は主観的なものである。

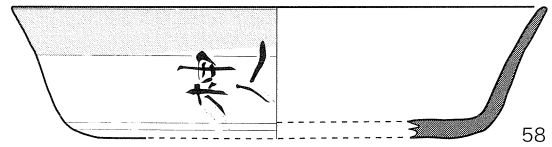

戒
3
5
8
路
供養
10
16
供養
18
七日
15
14
刑部
0
15cm



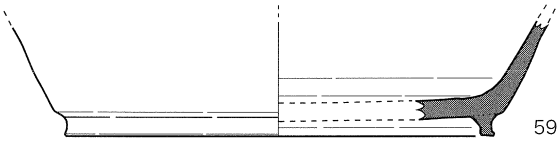
33



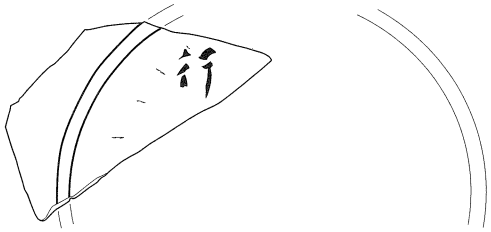
37

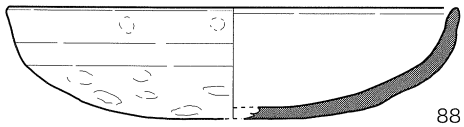


58

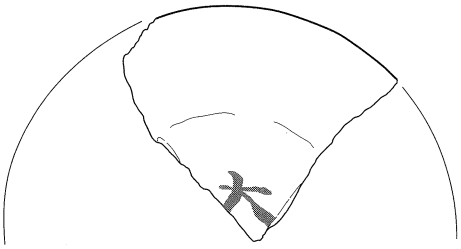


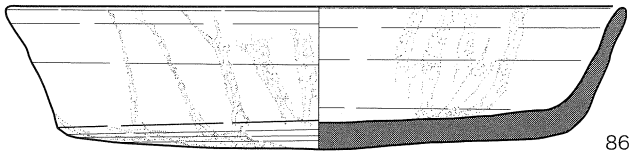
59



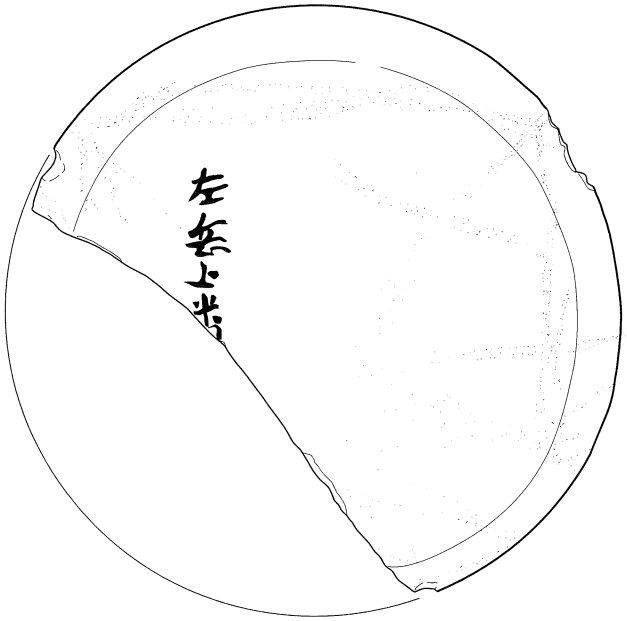


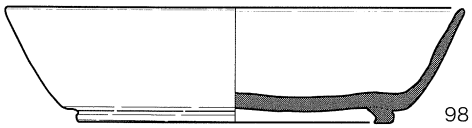
88



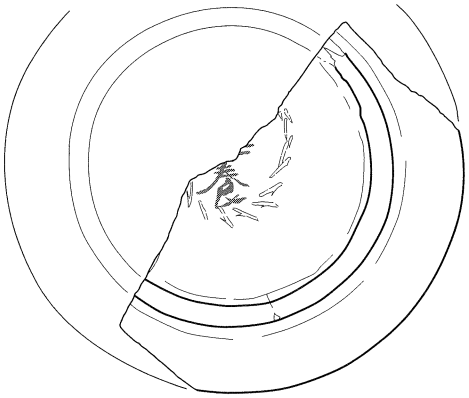


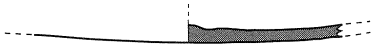
86



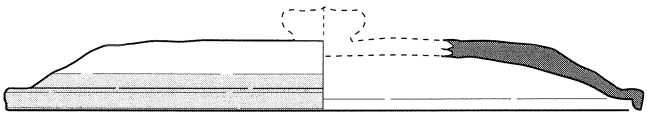


98

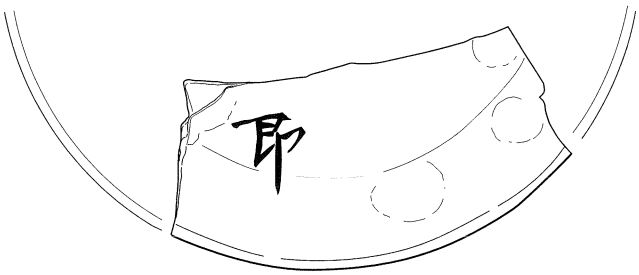




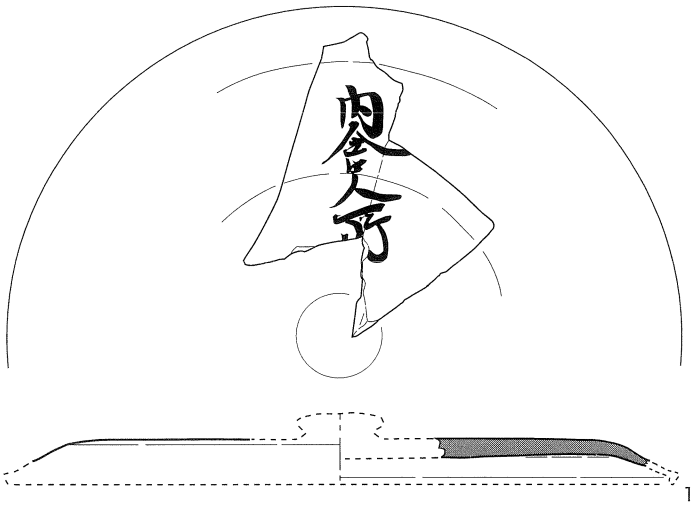
112

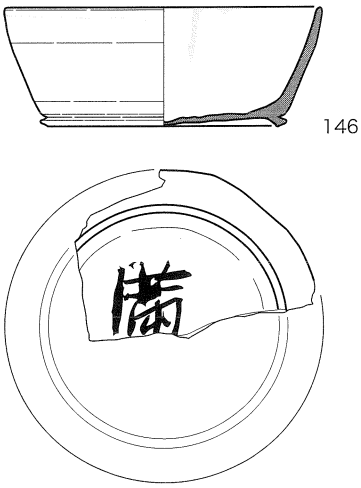


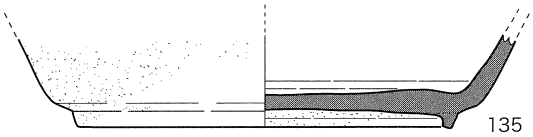
87

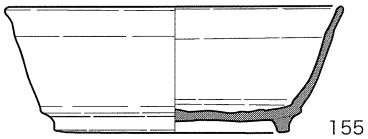


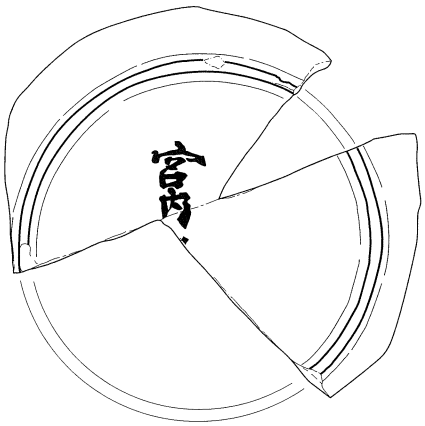
0 15cm

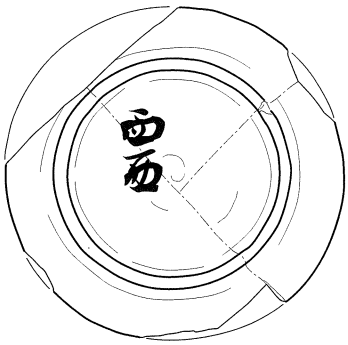

140

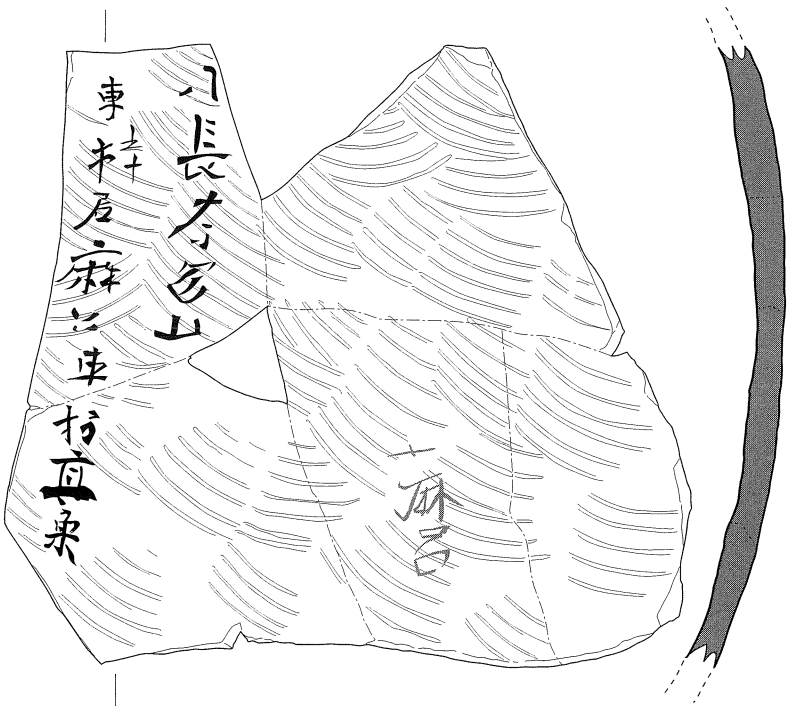

146

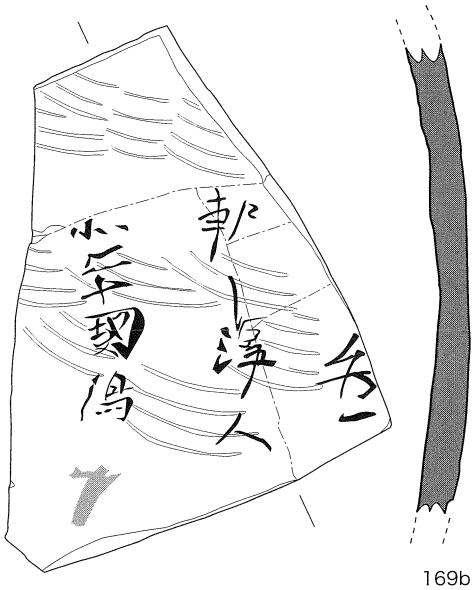

135


155

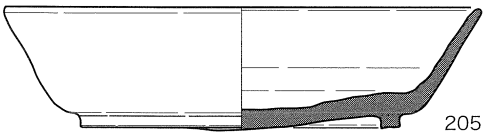


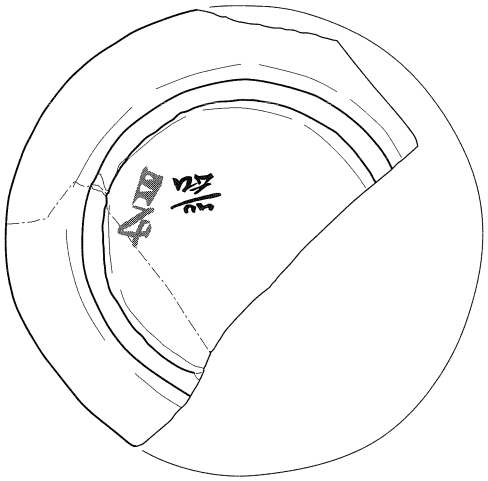


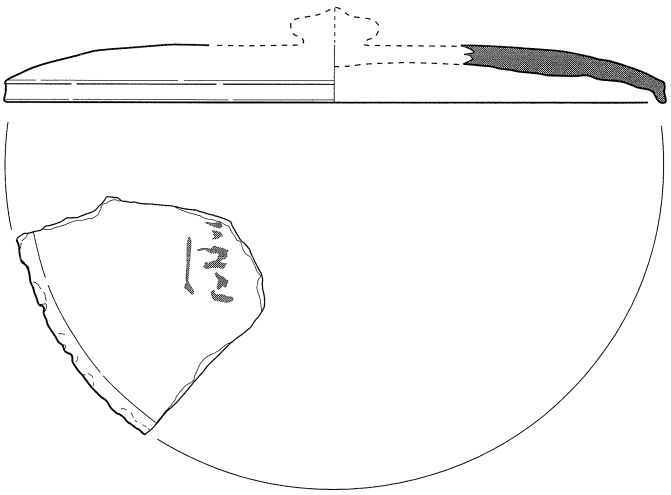

169a

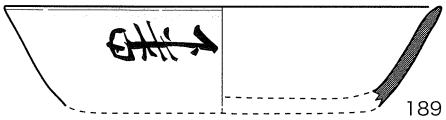

169b

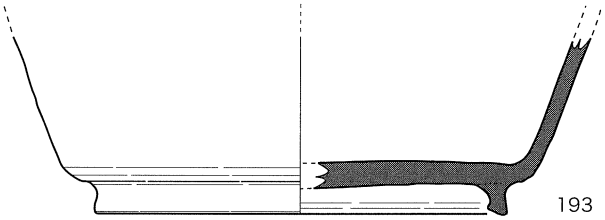
0
15cm

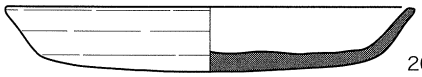

205

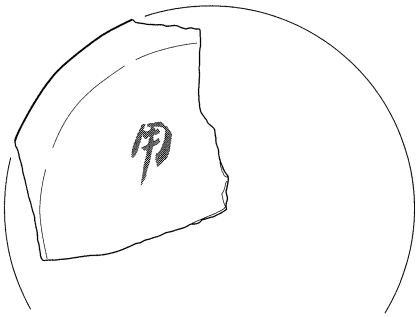


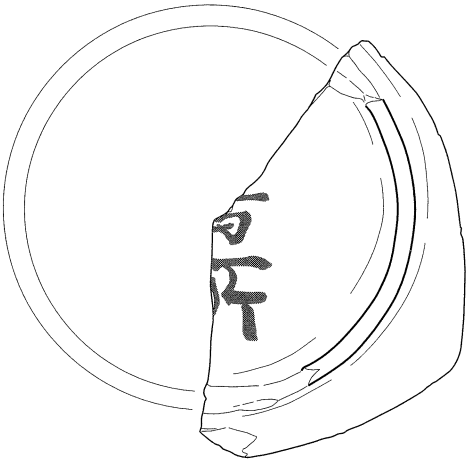

171

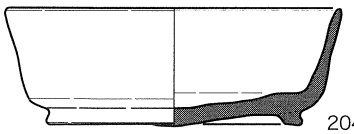

189

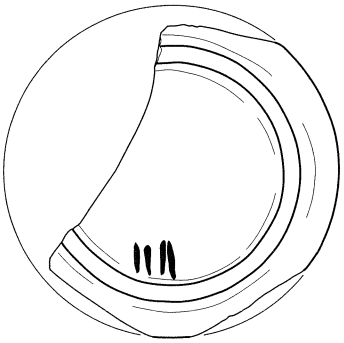

193

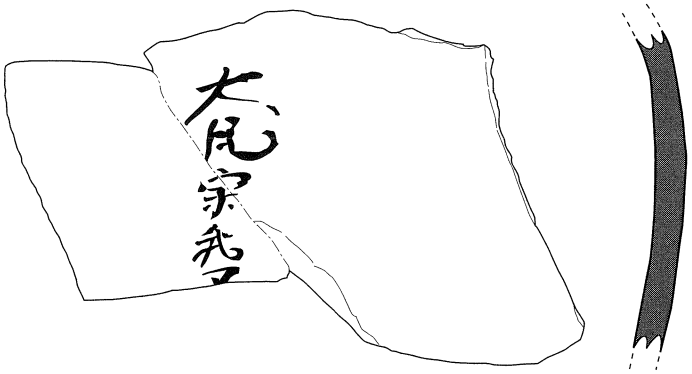

201



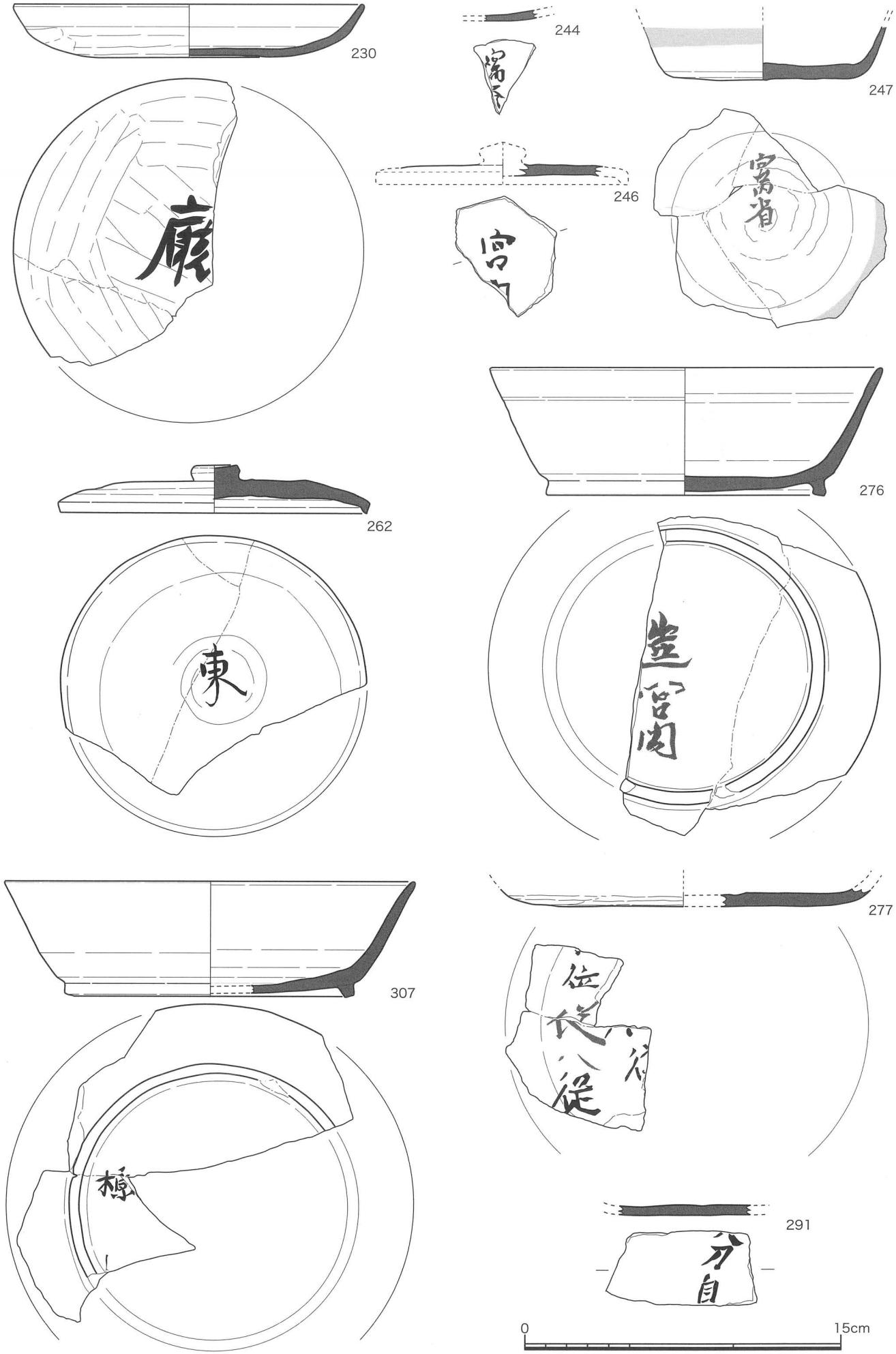


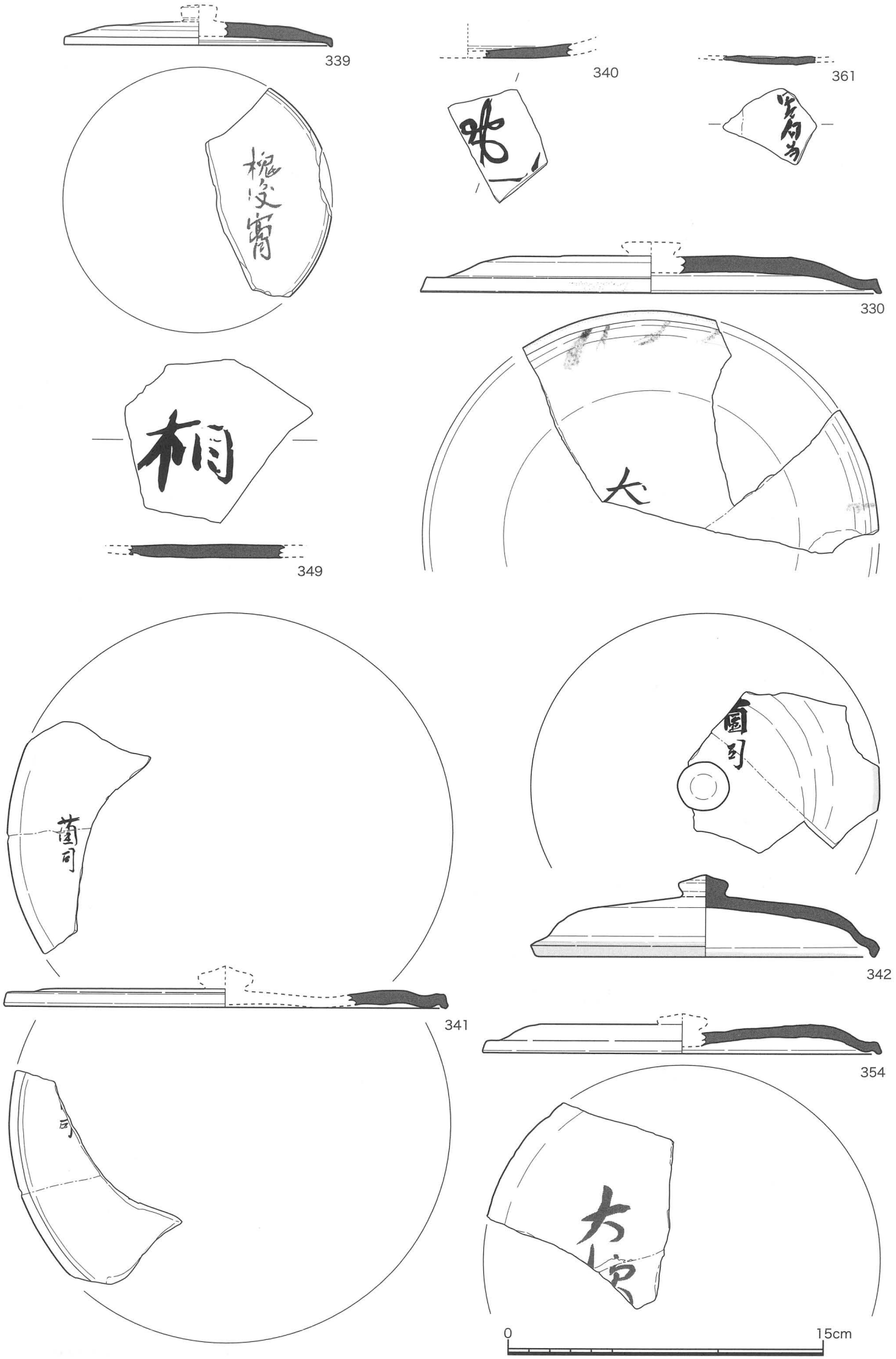

204

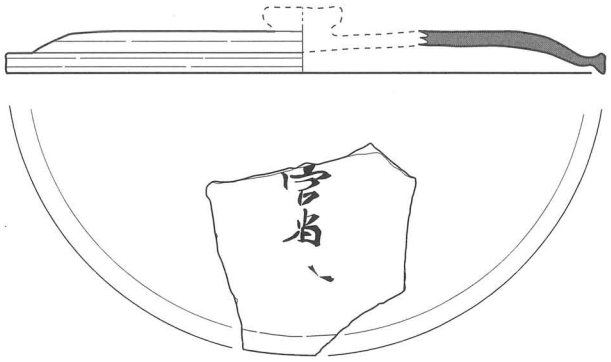


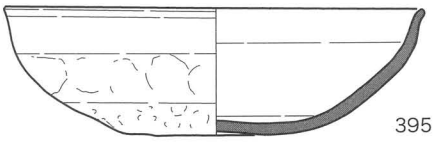

186

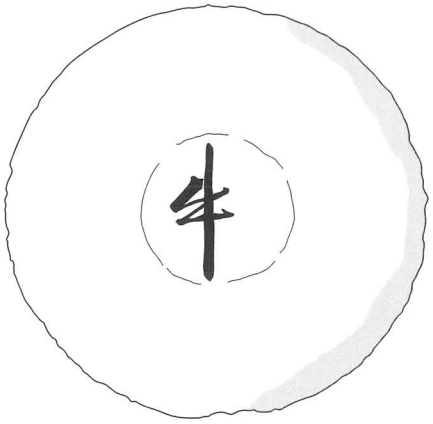
0 15cm

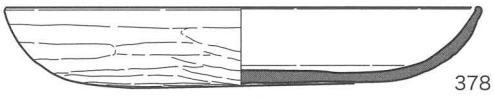

230
244
247
246
262
276
277
307
291
0
15cm

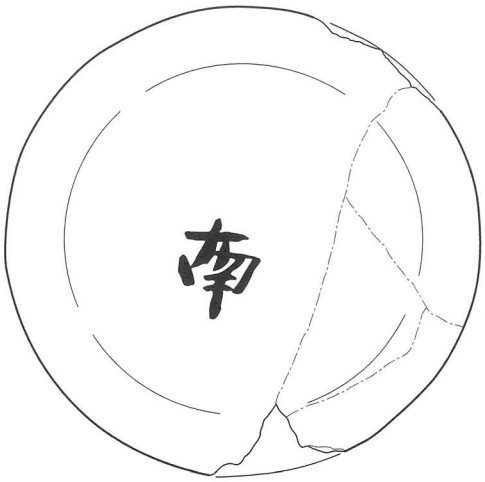

339
340
361
330
349
341
342
354
0
15cm

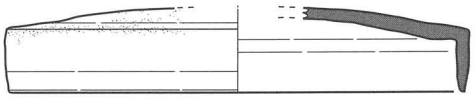


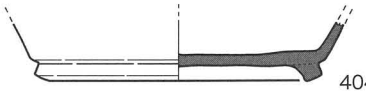


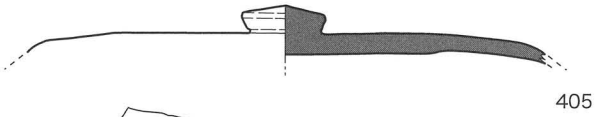


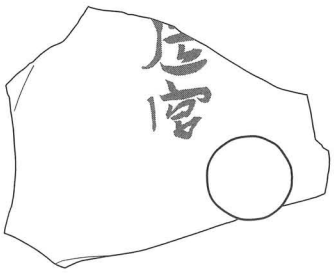


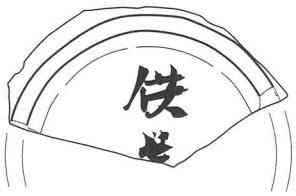


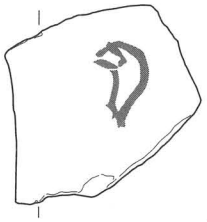


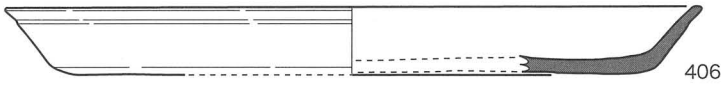


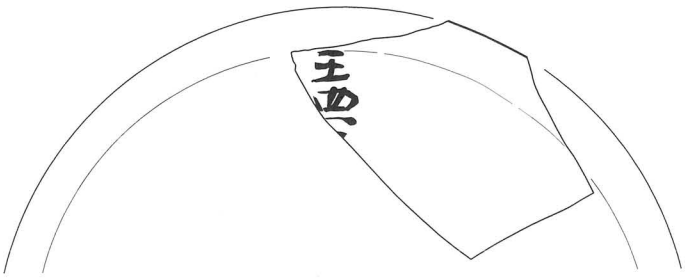


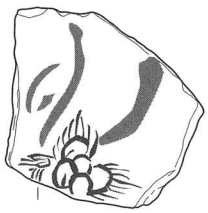




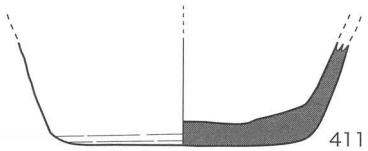


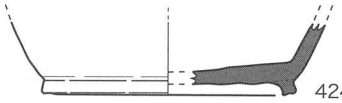


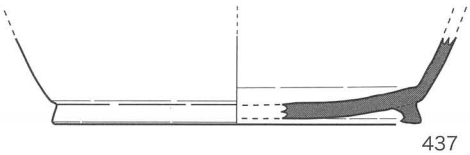


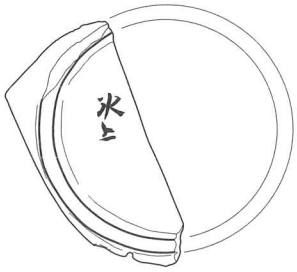


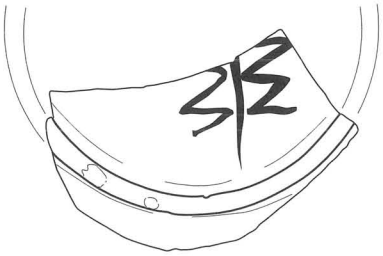
0 15cm

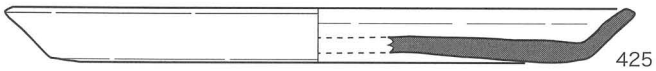


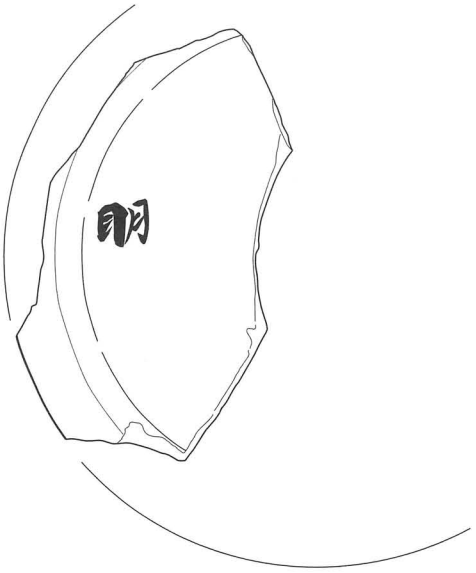


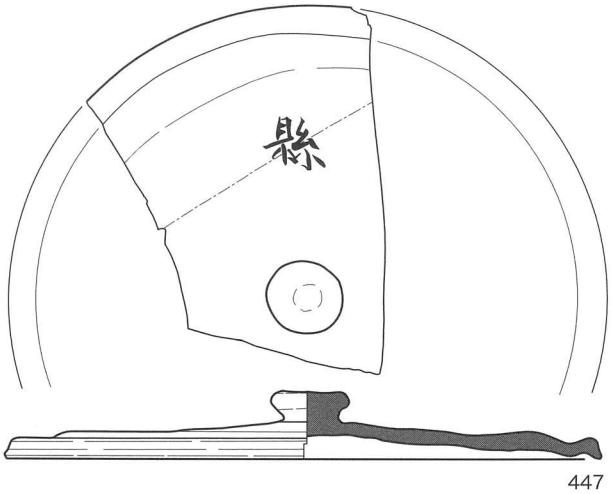


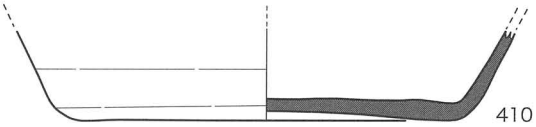


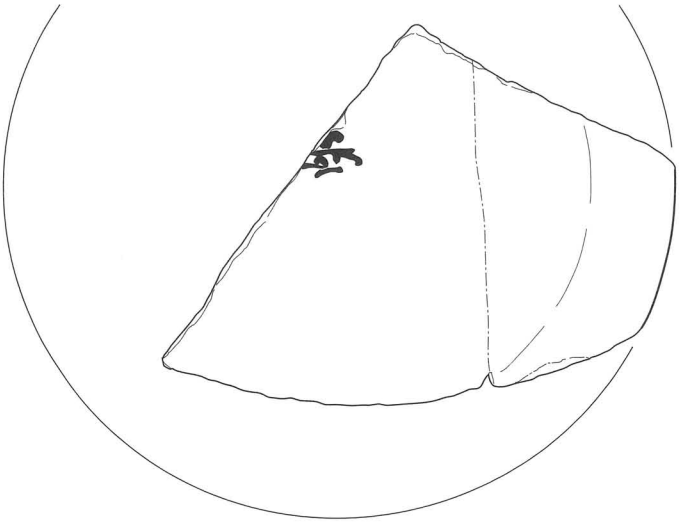


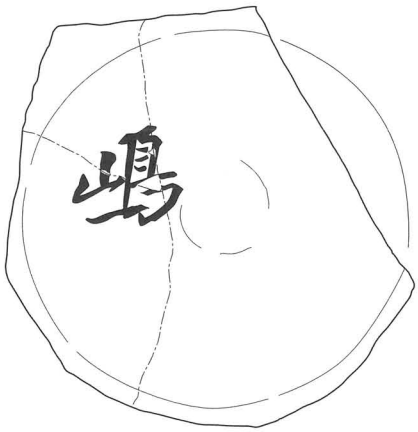




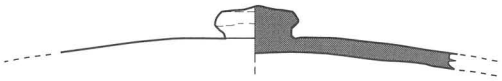


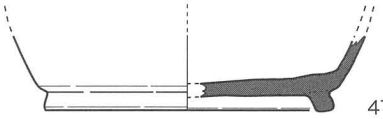


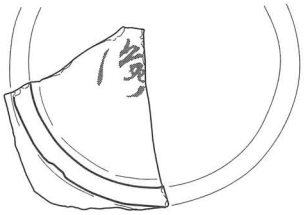


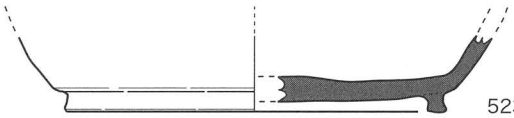


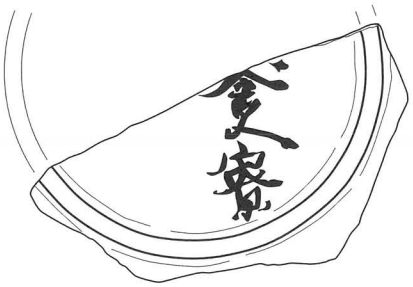
0 15cm

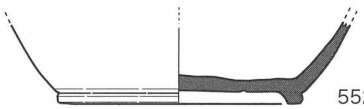

494

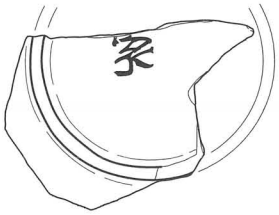

473

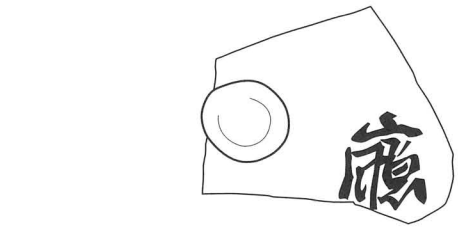


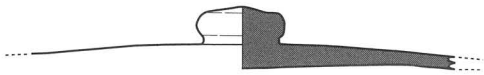

523

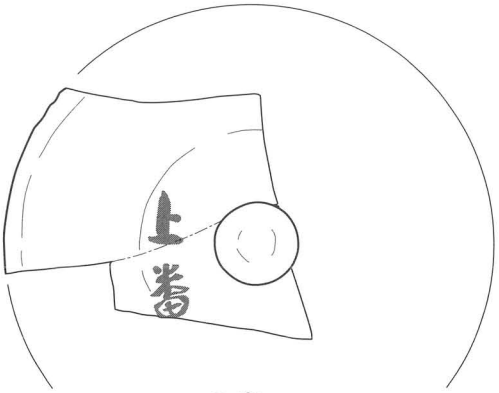


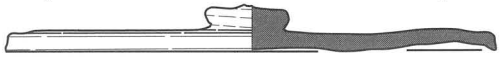

552

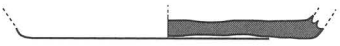


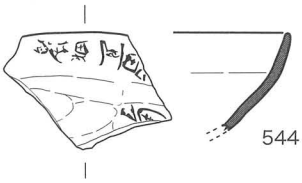



586



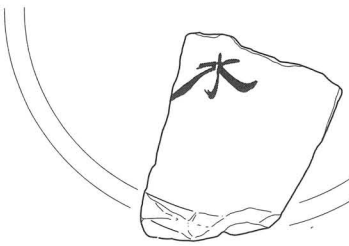

495

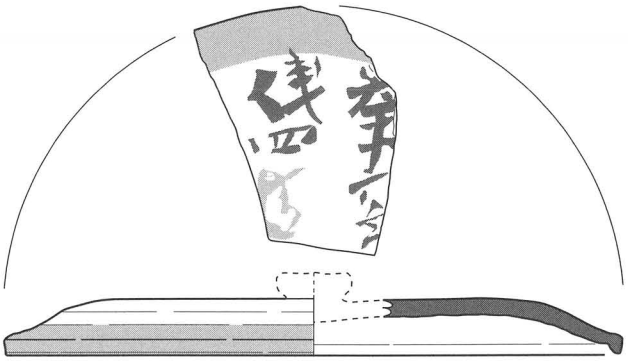

542


544

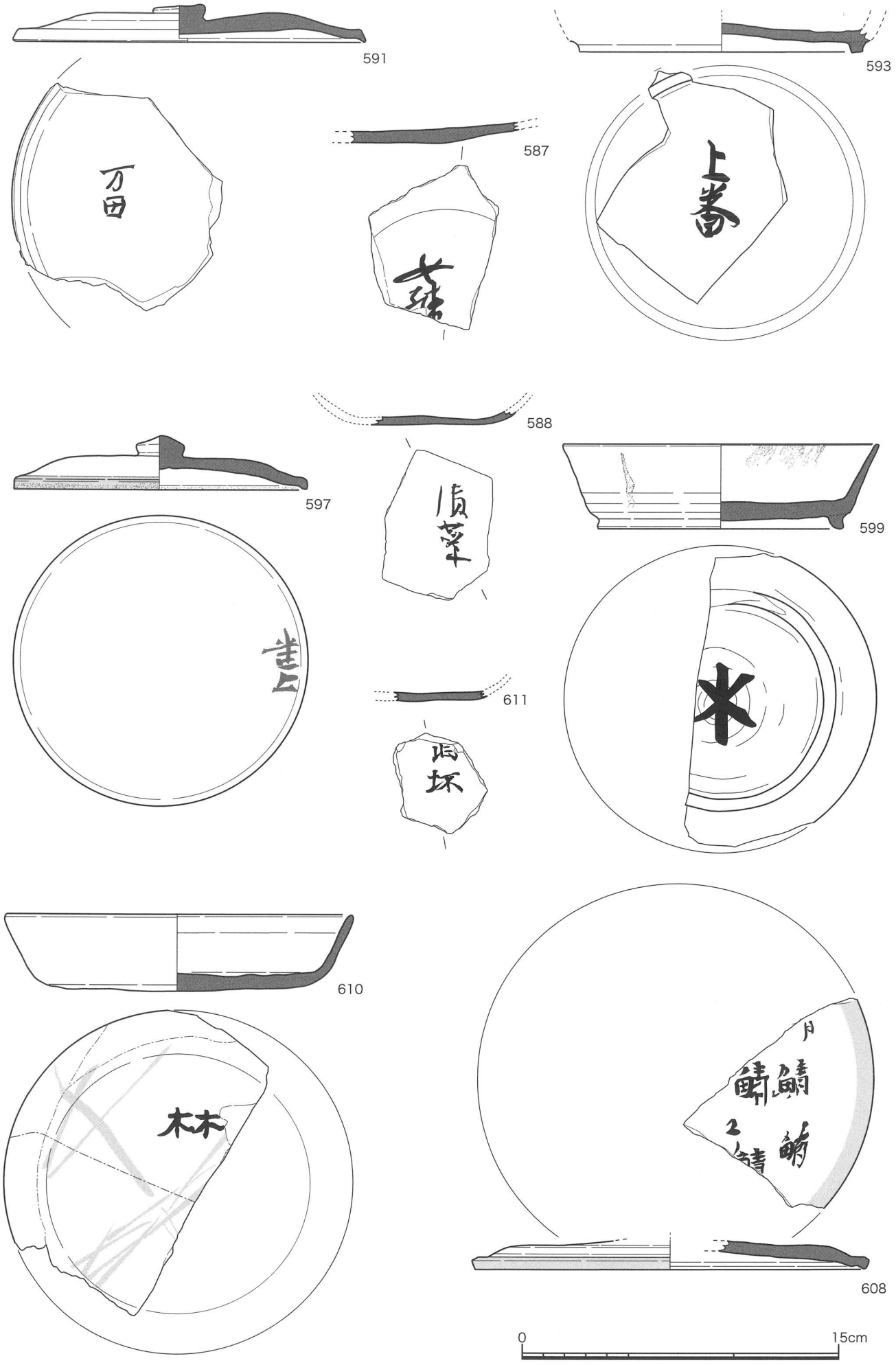
546

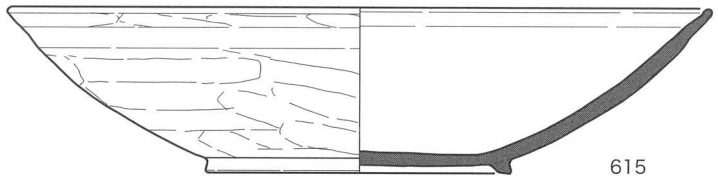
551

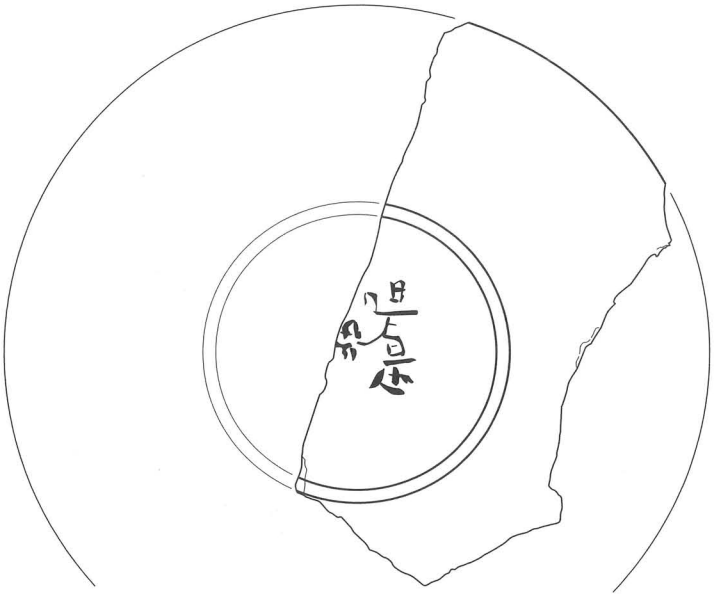


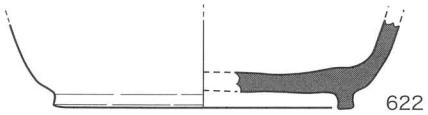

582

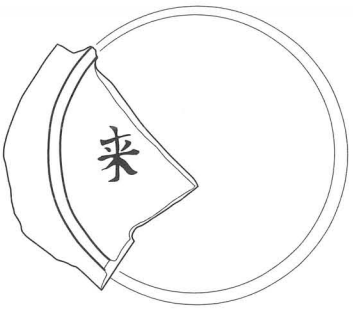
0 15cm

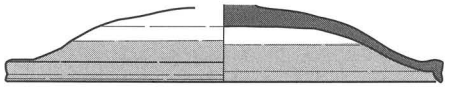

591
593
587
588
597
599
611
610
608
0
15cm

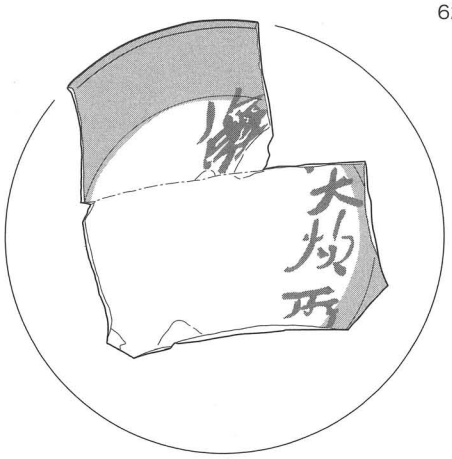

615

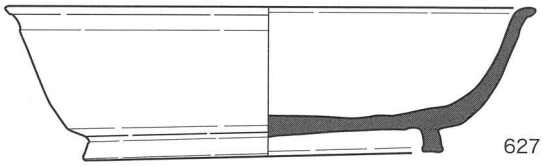


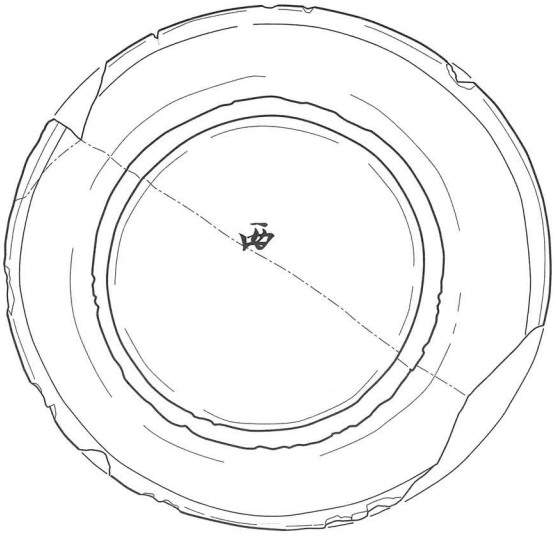

622

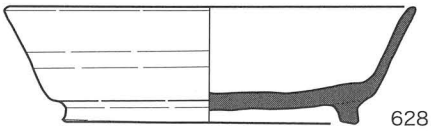


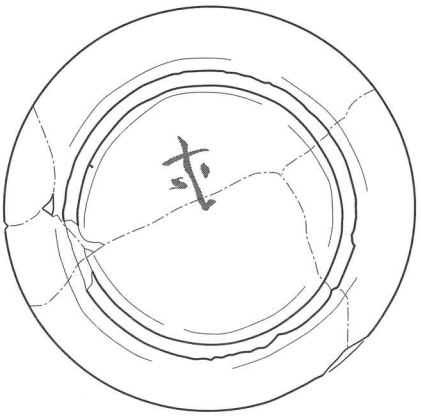

625

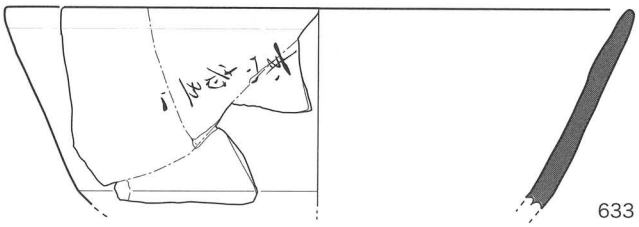


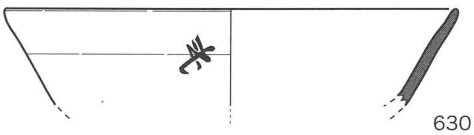

627

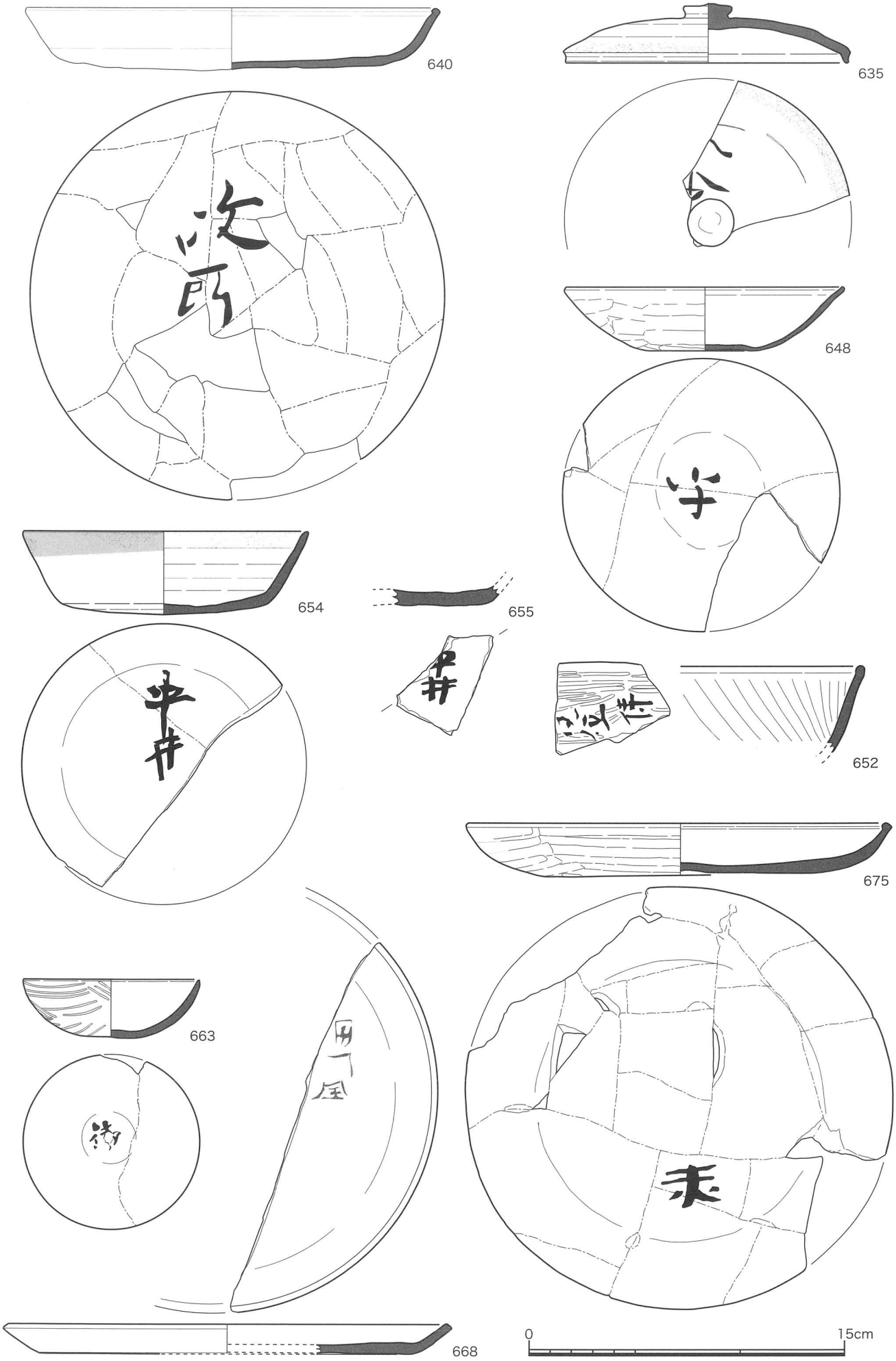


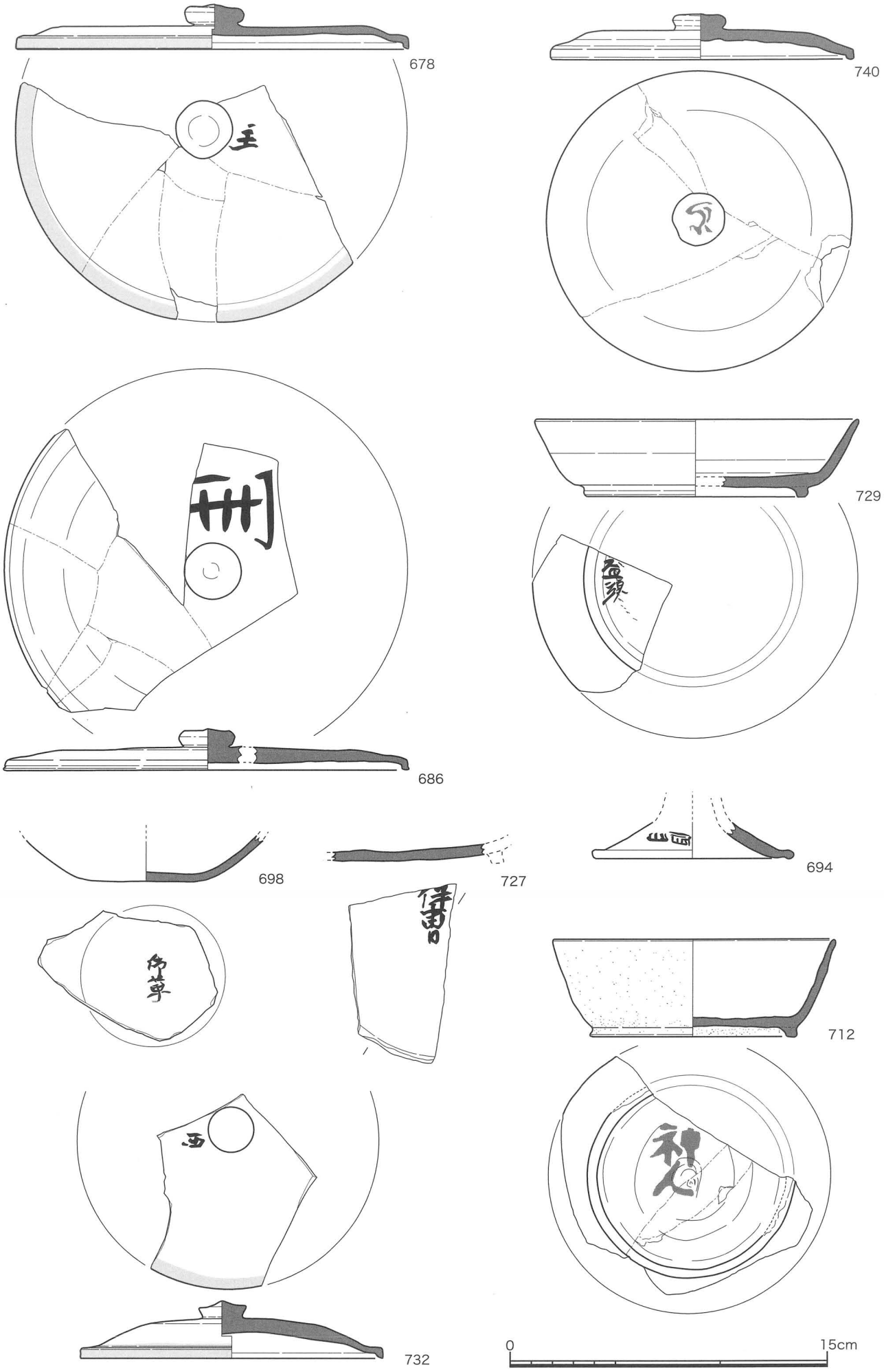

628

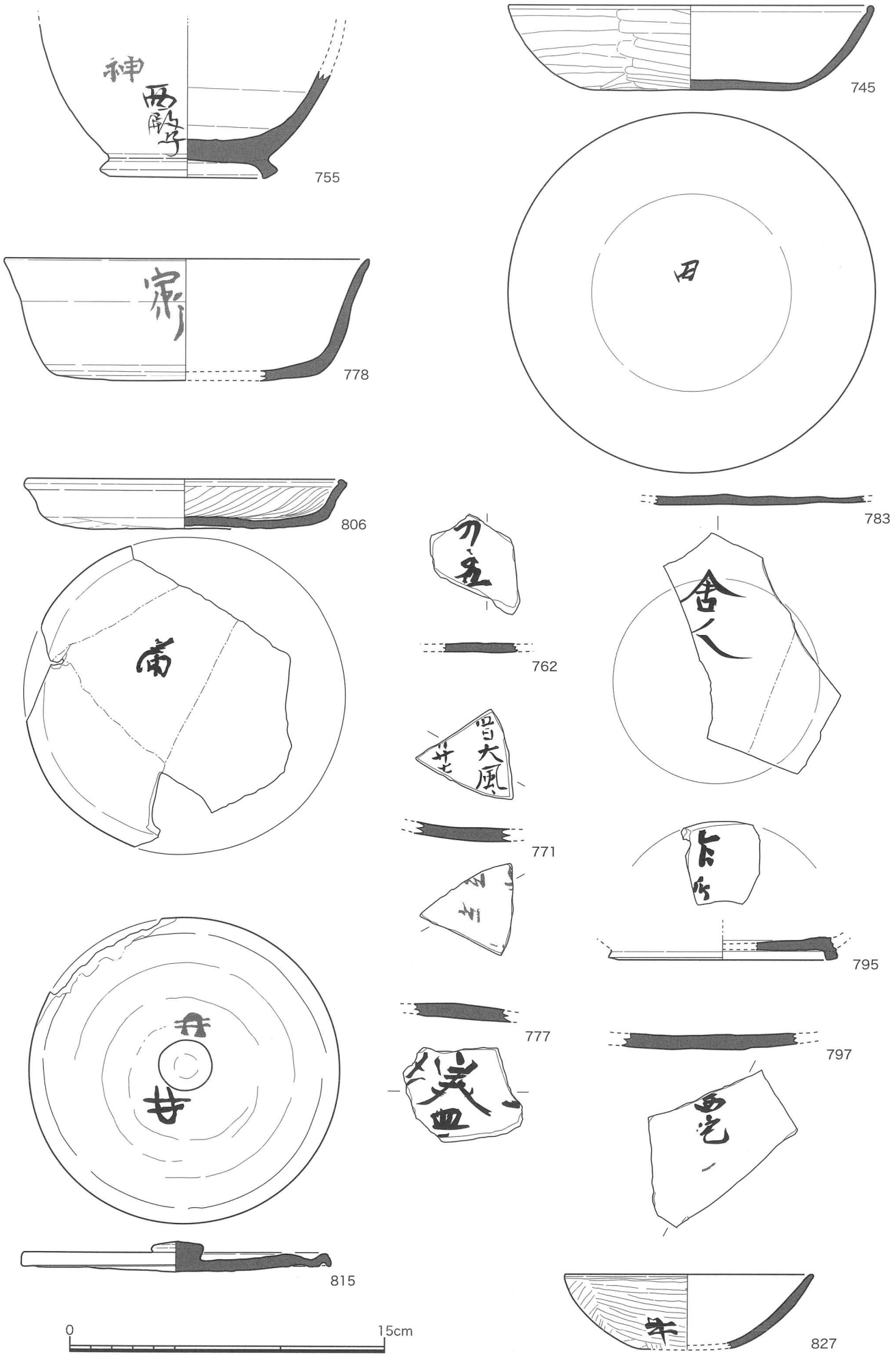


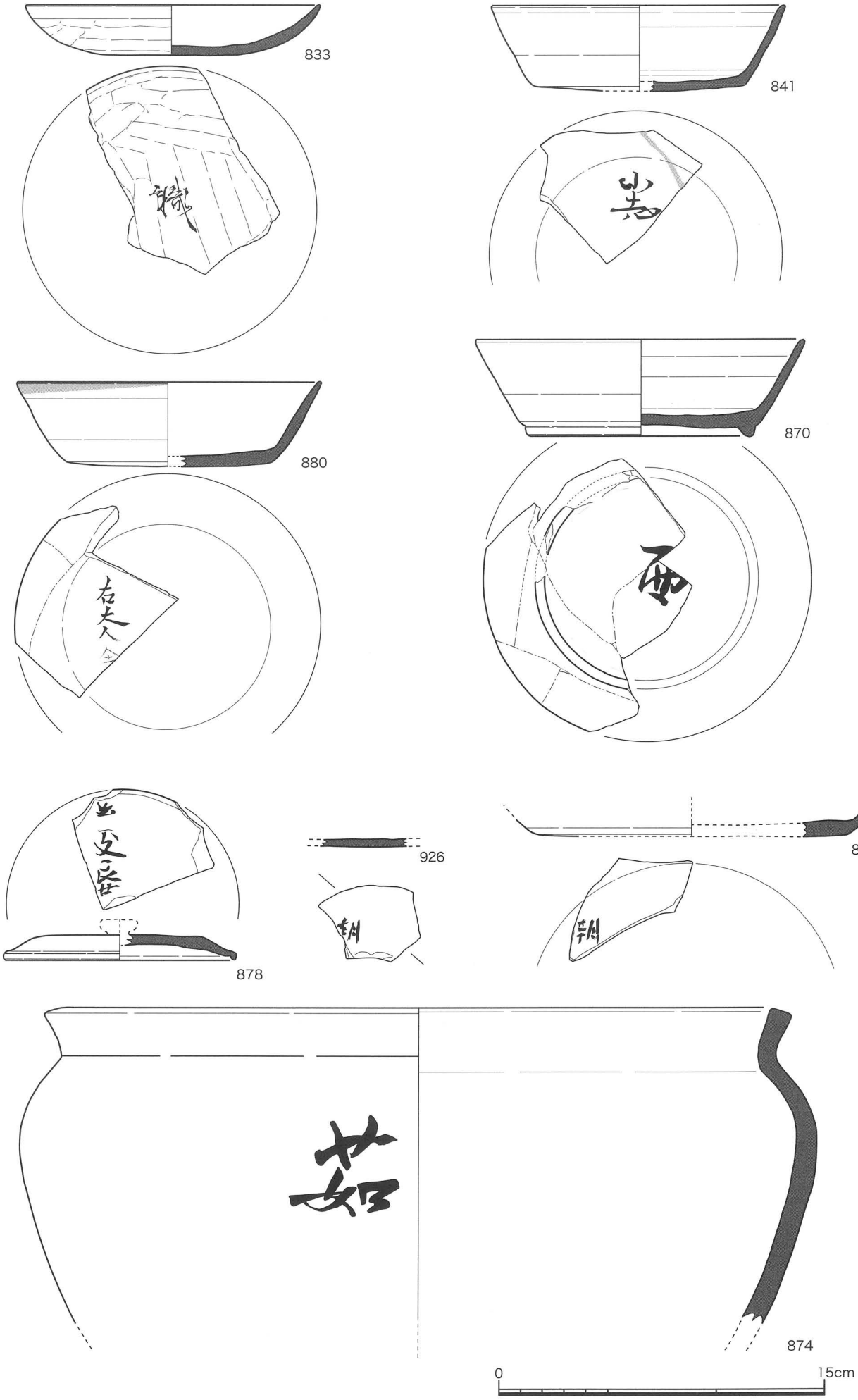

633

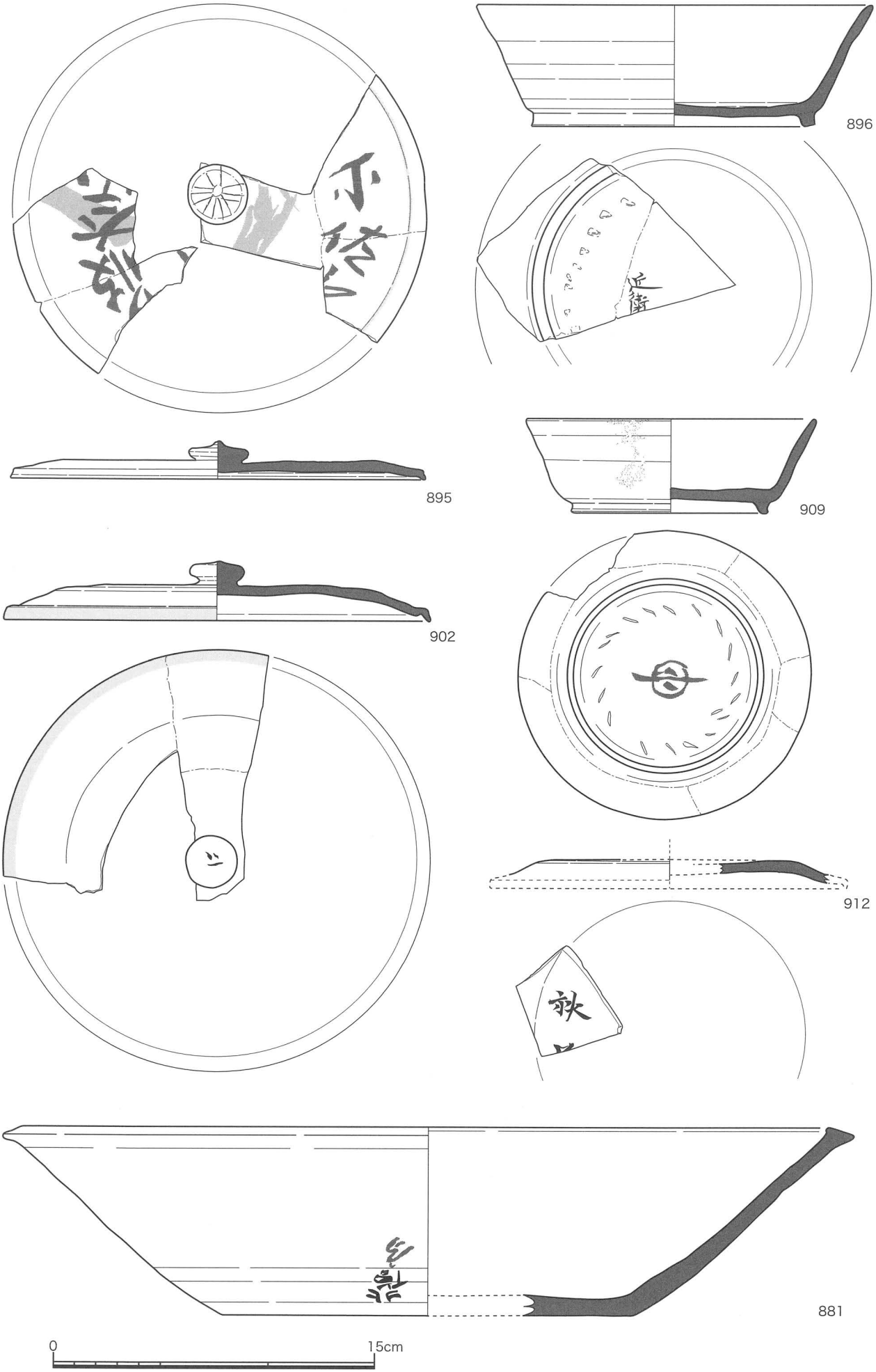

630

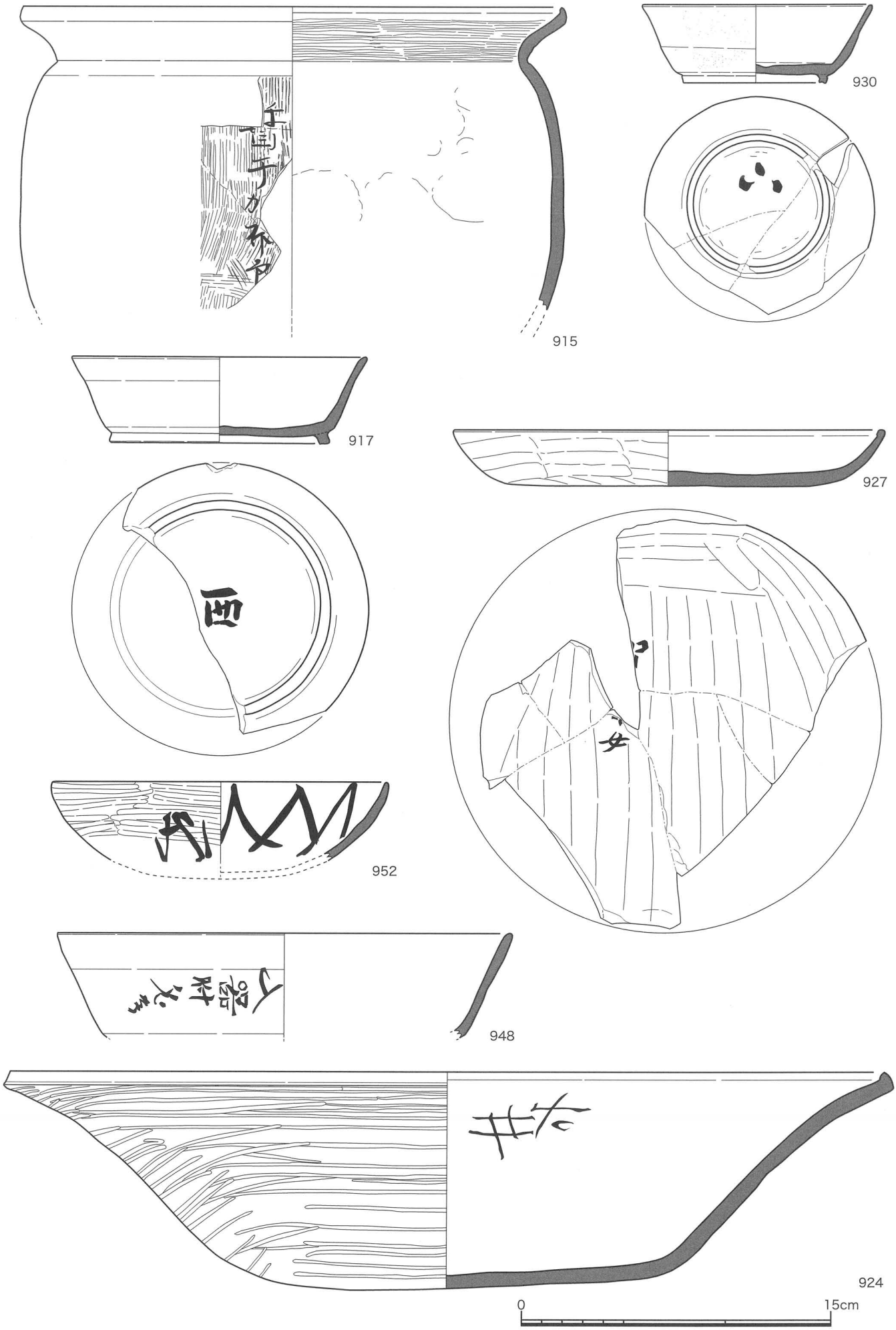

640
635
648
654
655
652
675
663
668
0
15cm

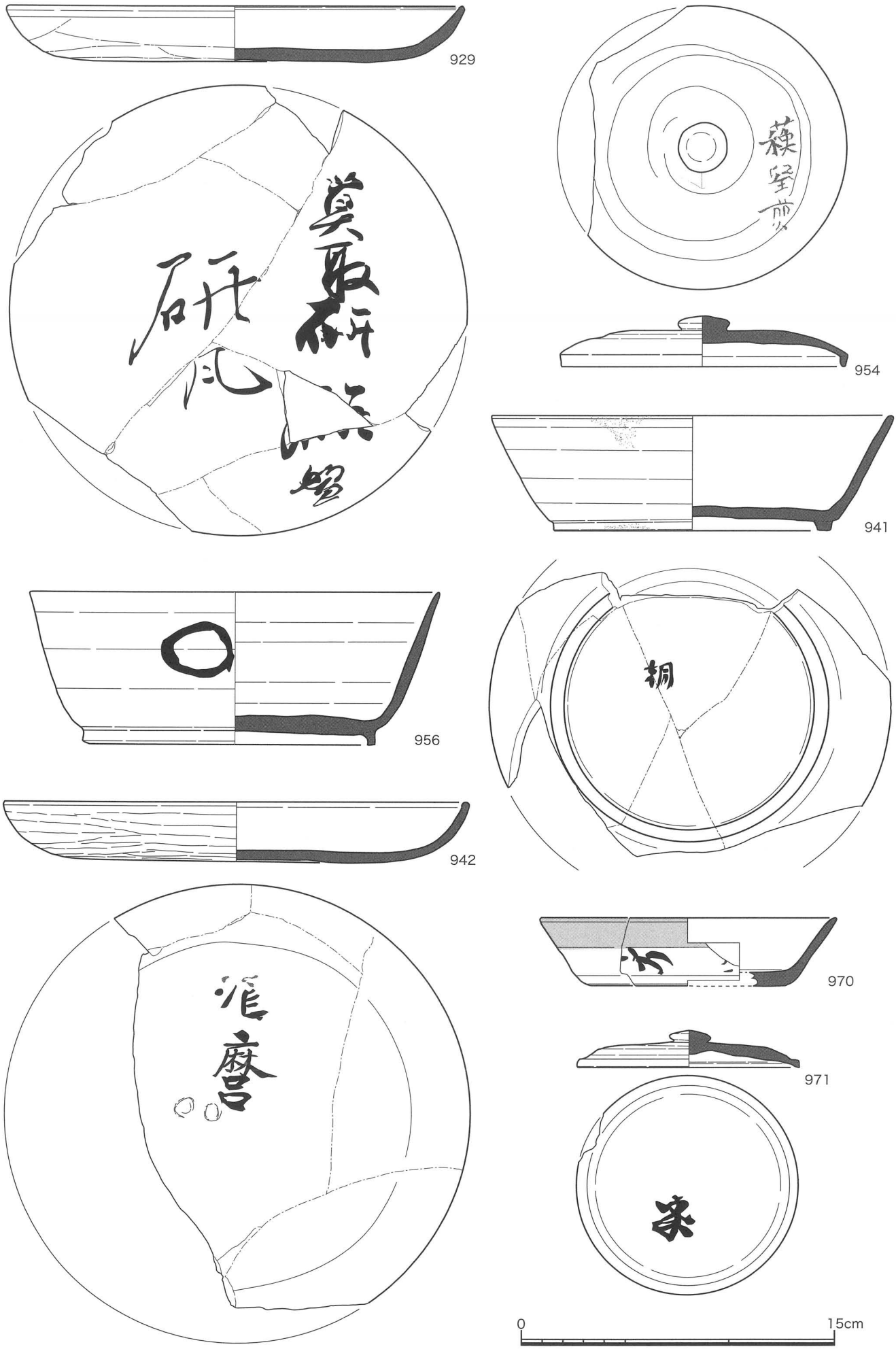

678
740
729
686
698
727
694
712
732
0
15cm

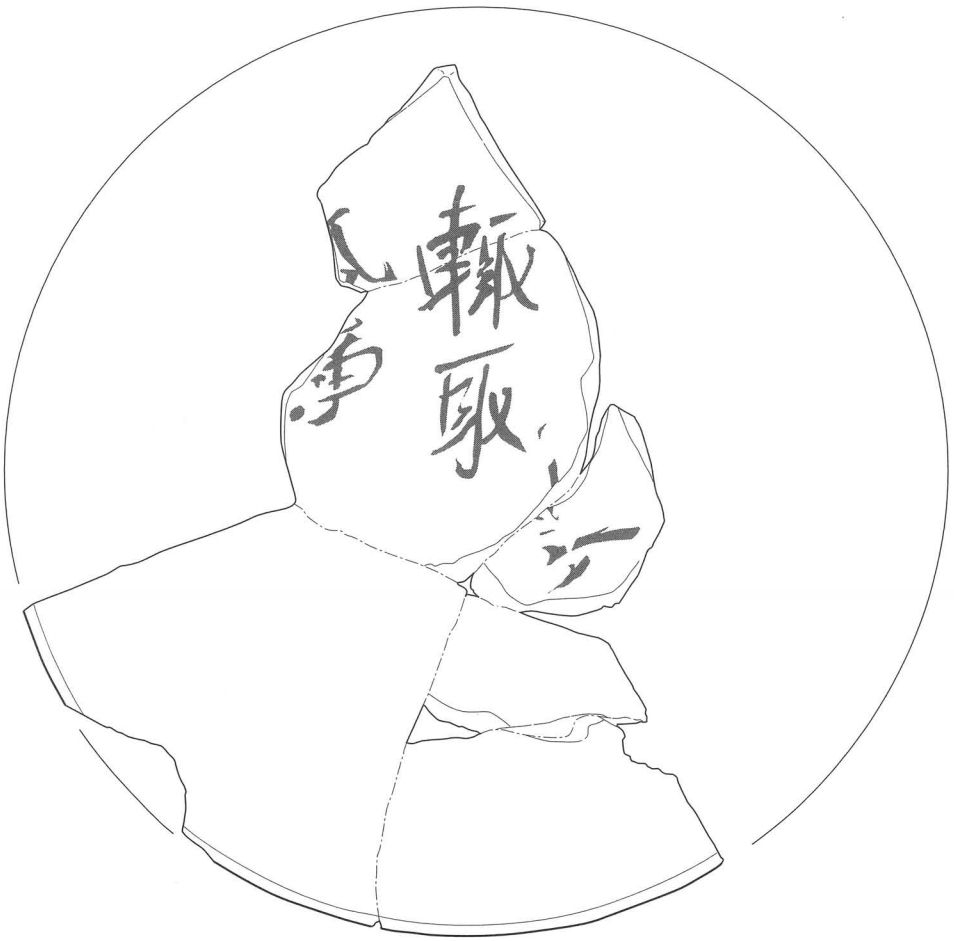

755
745
778
783
806
762
771
795
777
797
815
827
0
15cm

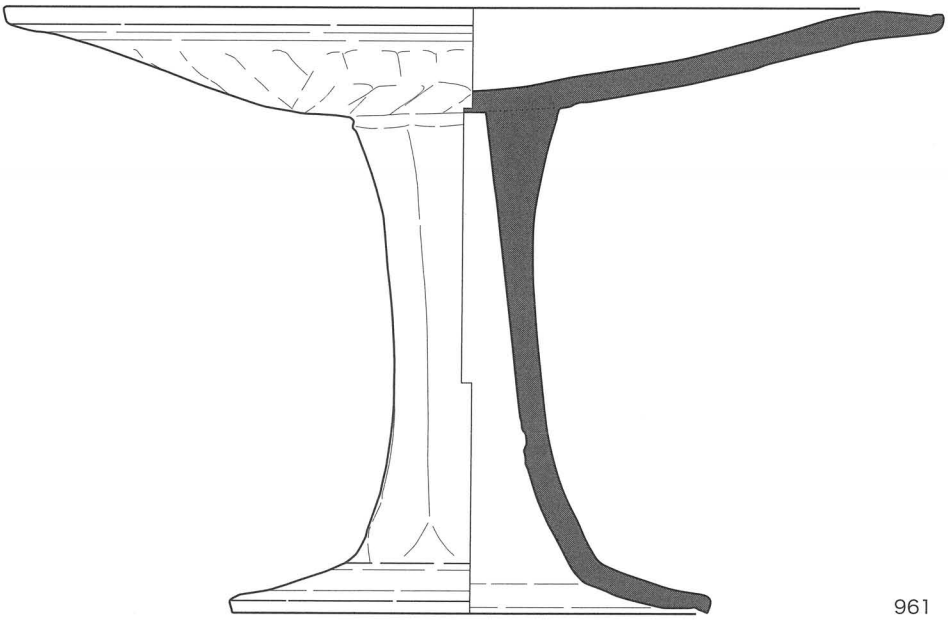

833
841
880
870
878
926
886
874
0
15cm


896
895
909
902
912
881
0
15cm


915
930
917
927
952
948
924
0
15cm

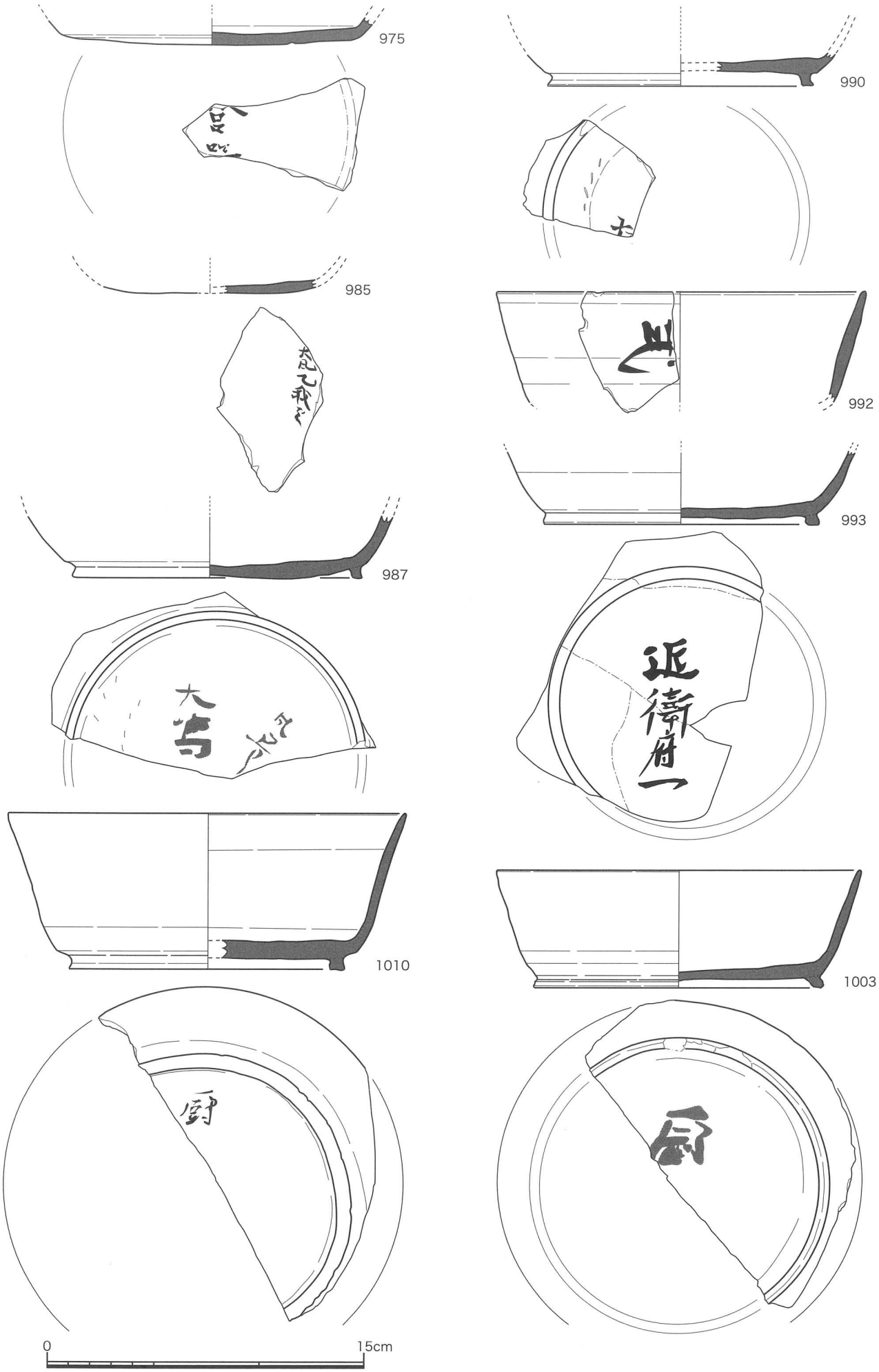

929
954
941
956
942
970
971
0
15cm

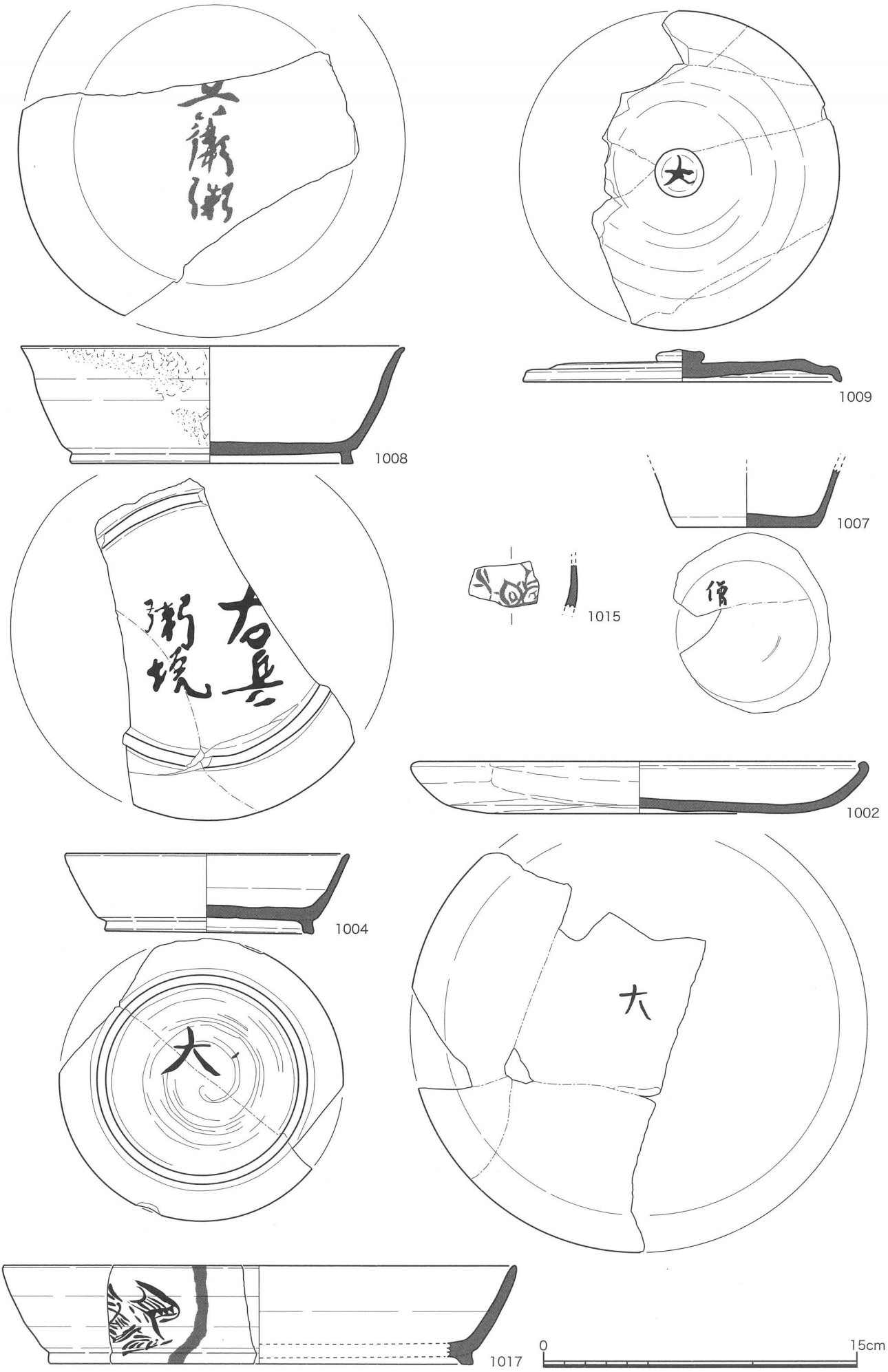




961

0 15cm


975
990
985
992
993
987
1010
1003
0
15cm


1008
1009
1007
1015
1002
1004
1017
0
15cm

写真図版

写真図版の凡例

1．掲載した写真の縮尺は、すべて墨書文字に対して等倍である。

2．基本的に釈読した文字の方向に合わせて配置した。

3．図版ごとに収録されている墨書土器番号を右下に付した。

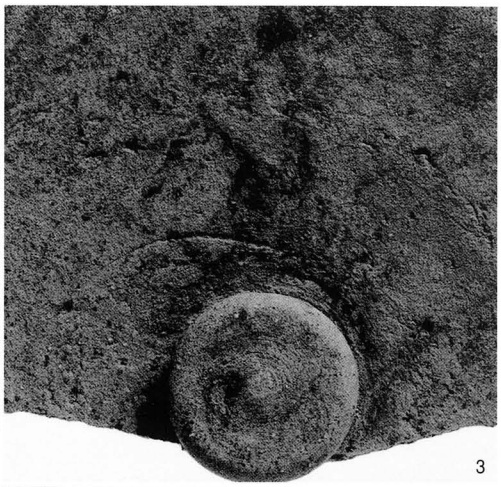
1

4

7

2

11


3

9

6

5

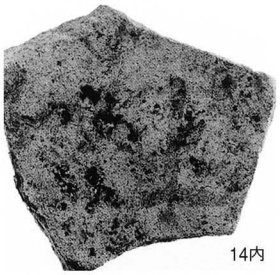
13

12

8

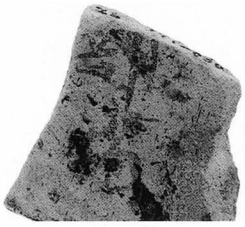
10

15

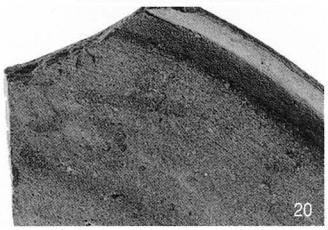

14内

14外

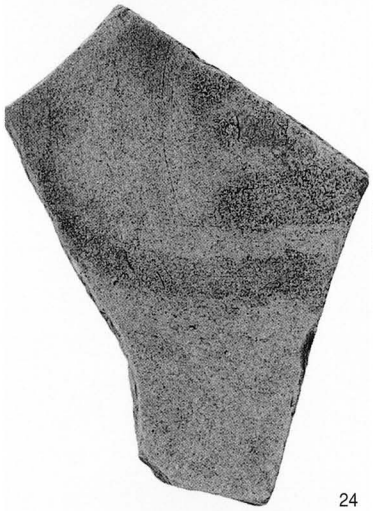
19


18

23


20

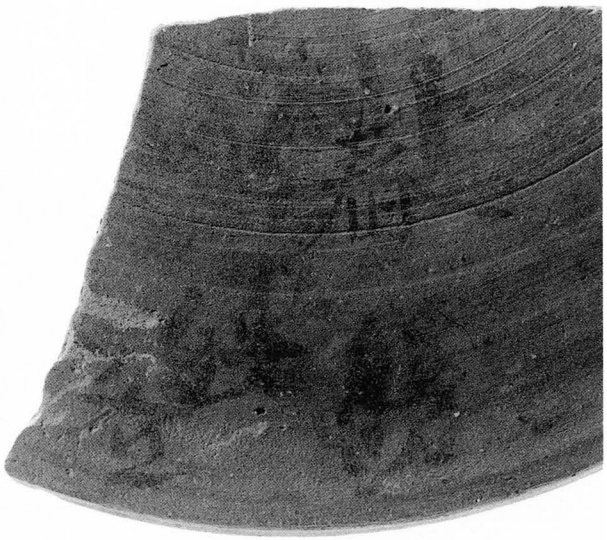
16


24

21

17

25

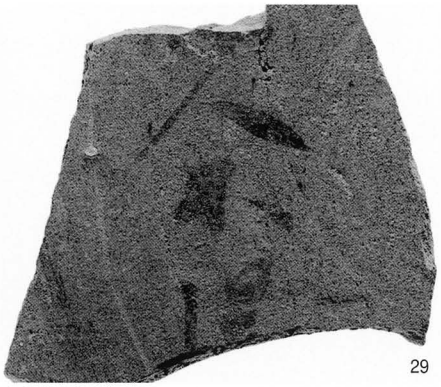

22

14～25

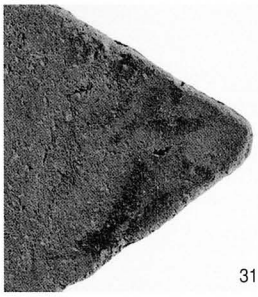
26

27

28


29

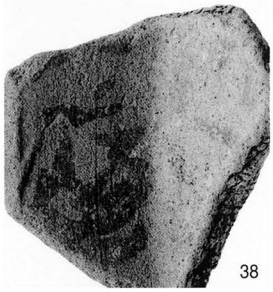
30


31

32

33

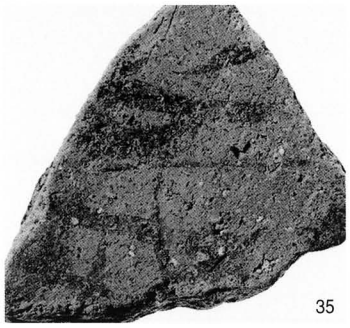
37


38

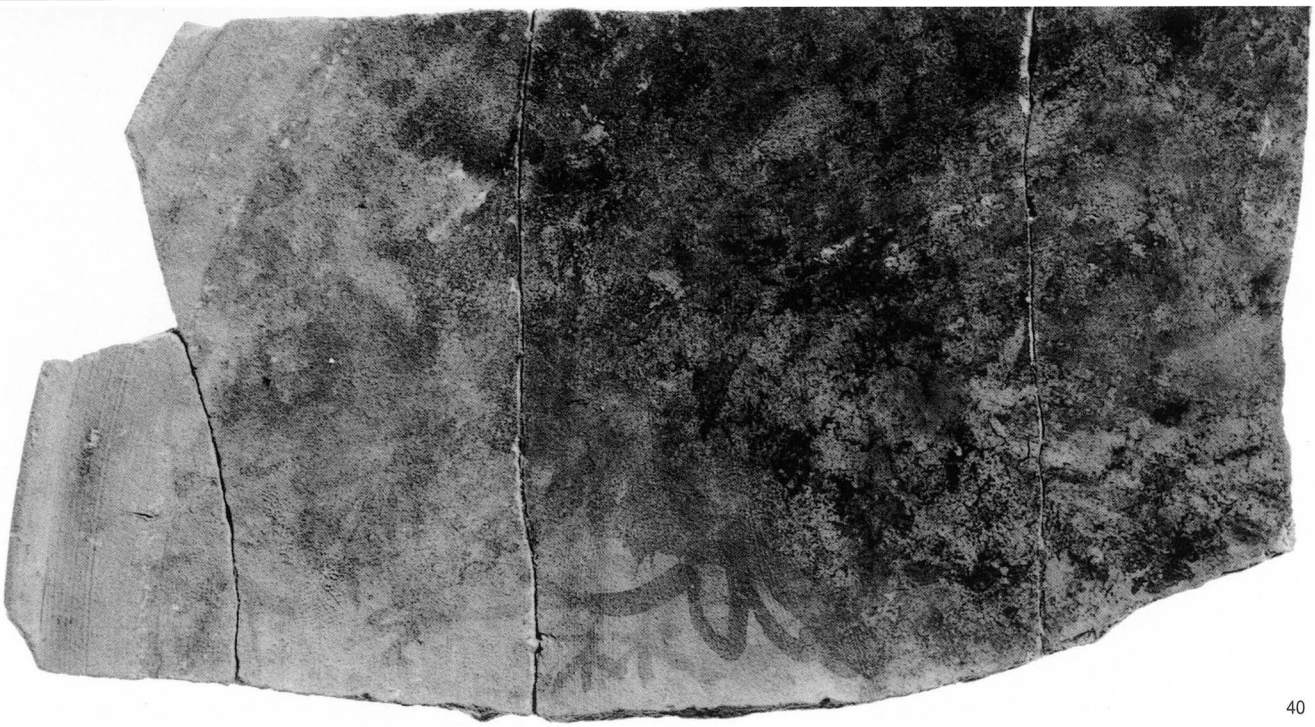
36

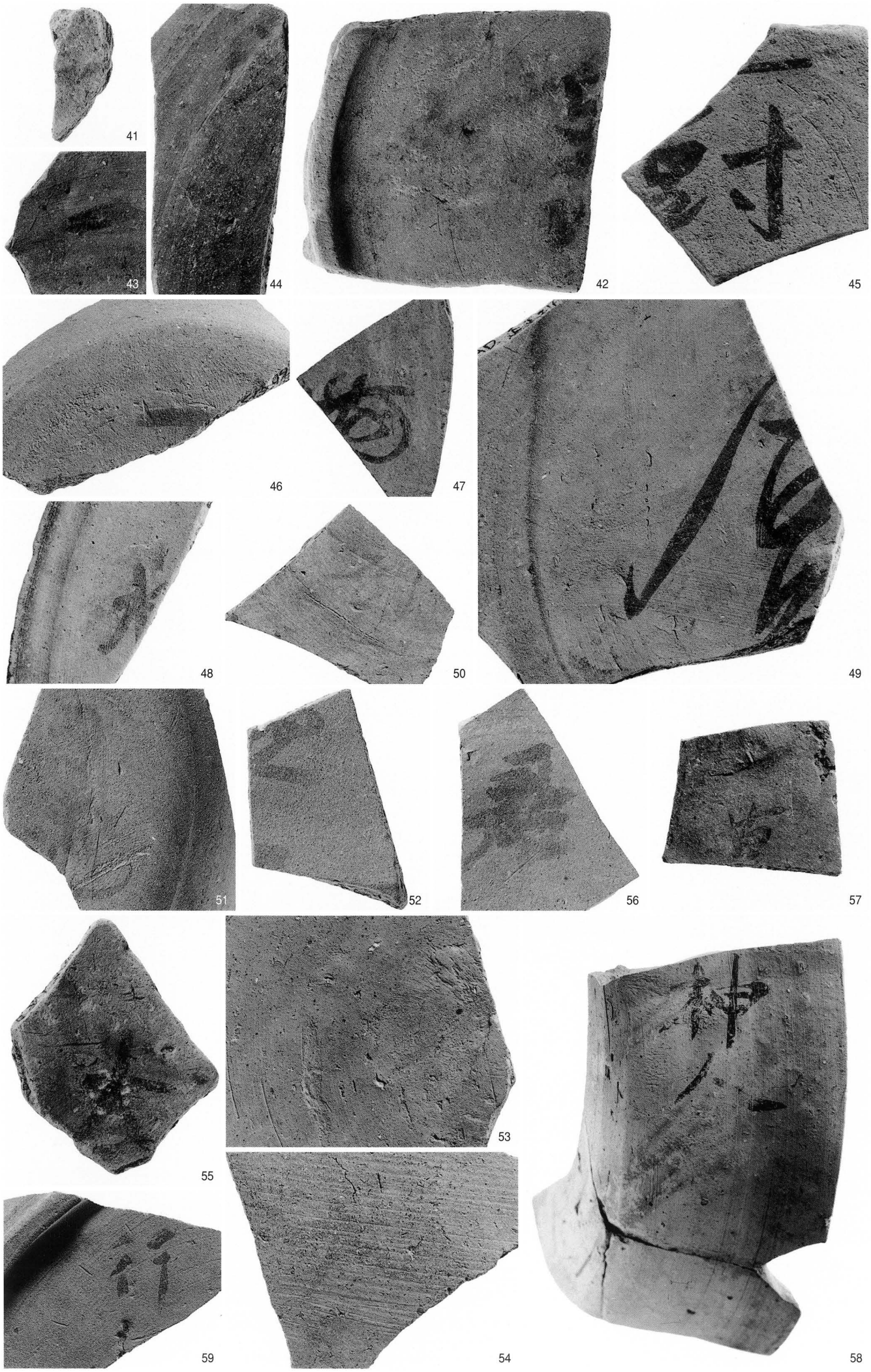
39内

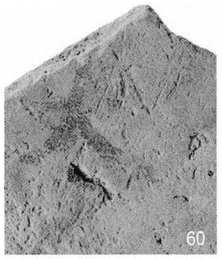
34

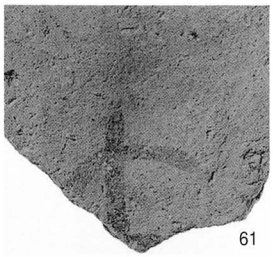

35

39外


40

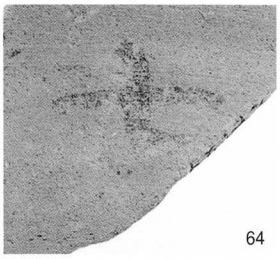

41
43
44
42
45
46
47
48
50
49
51
52
56
57
55
53
59
54
58

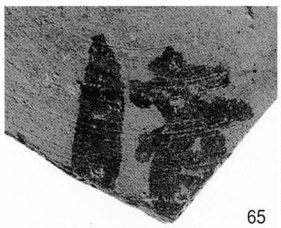

60

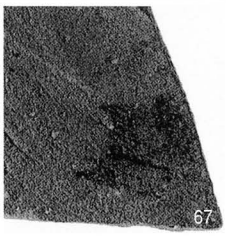

61

62

63


64


65


67

69

71

66

68

73

75

70

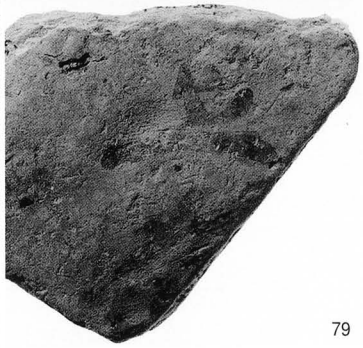
77

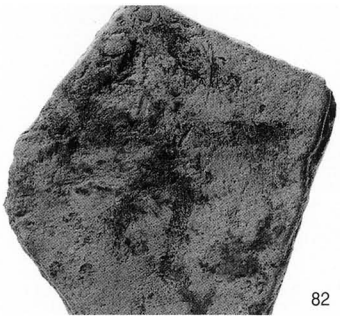
72

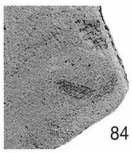
74

76

78


79


82


84

83

81

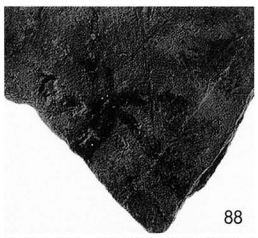
85

80

86

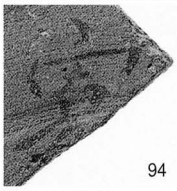
87

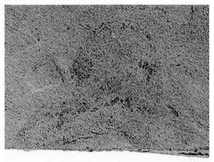
92

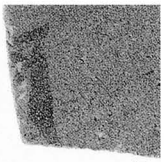

88

91

89

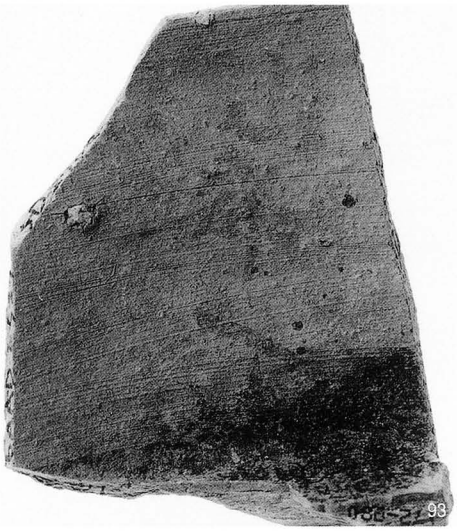

94


90

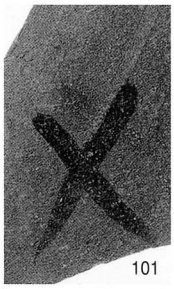

97

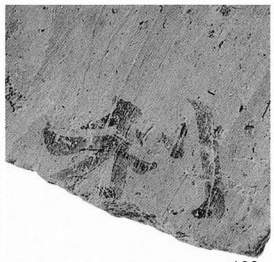
99

95


93

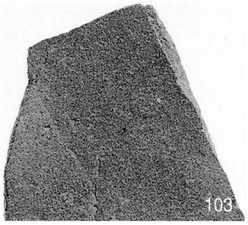
96


101

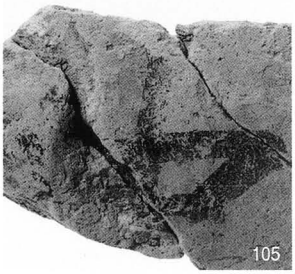

100

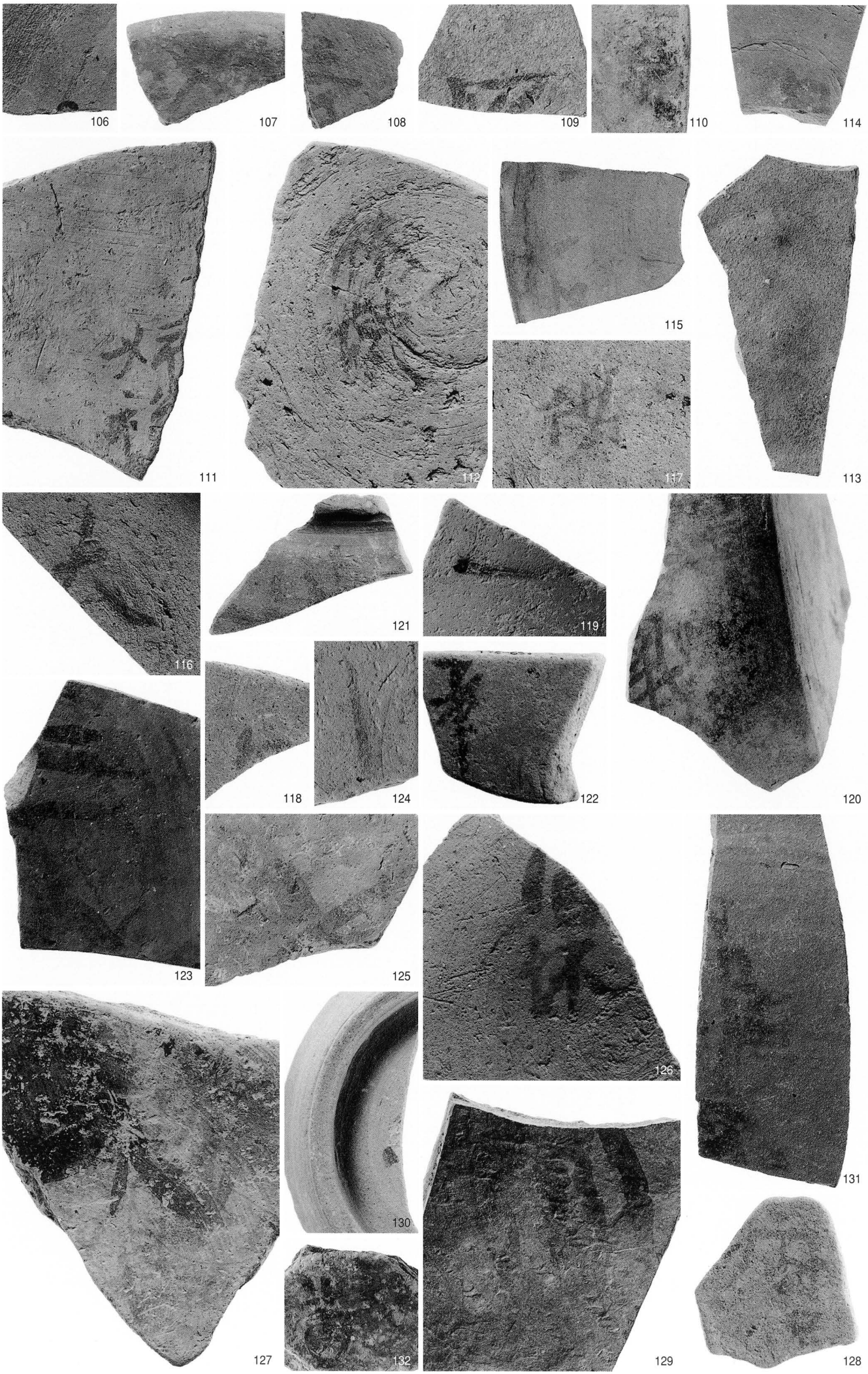
98

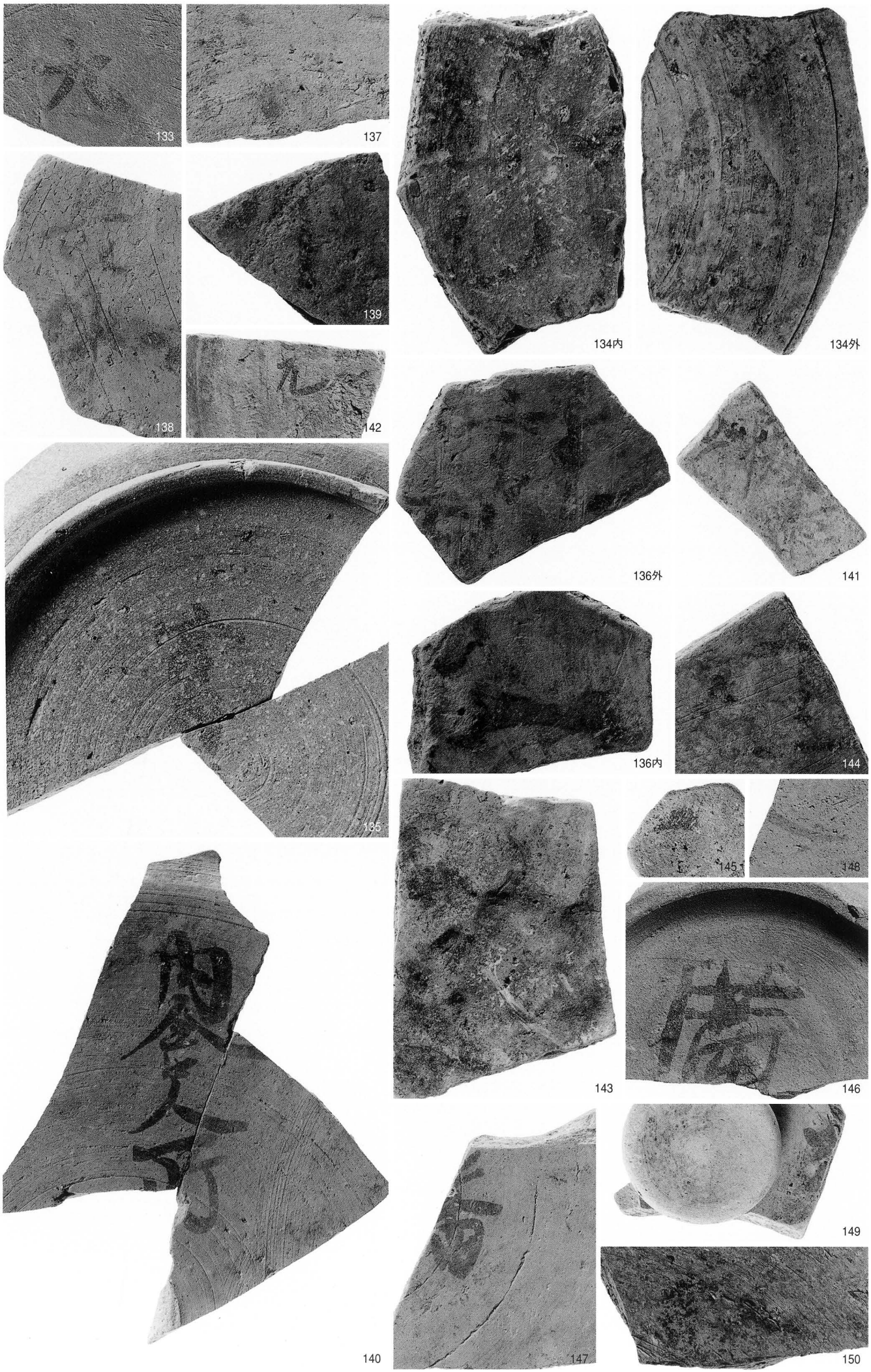
104

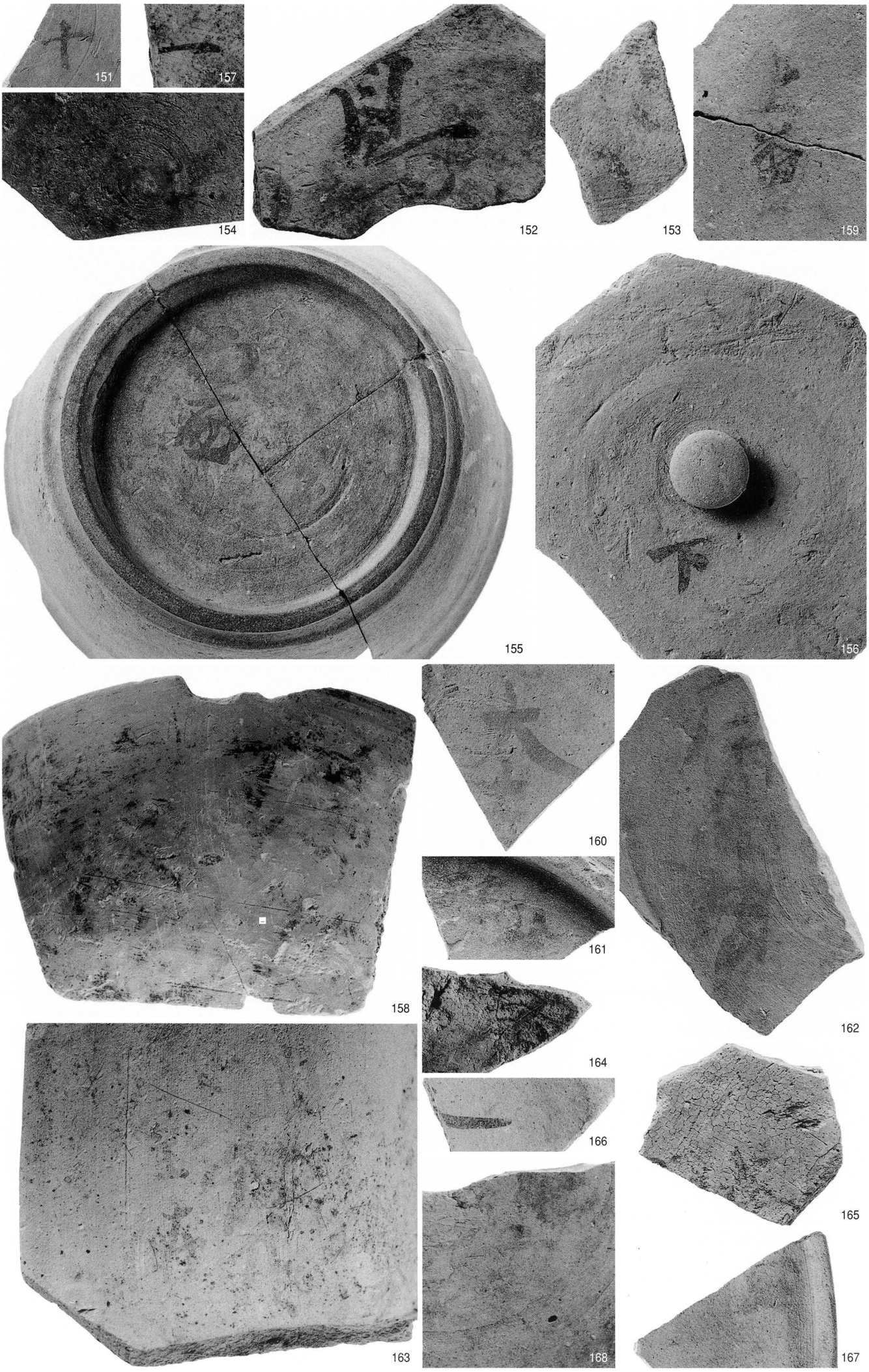

103

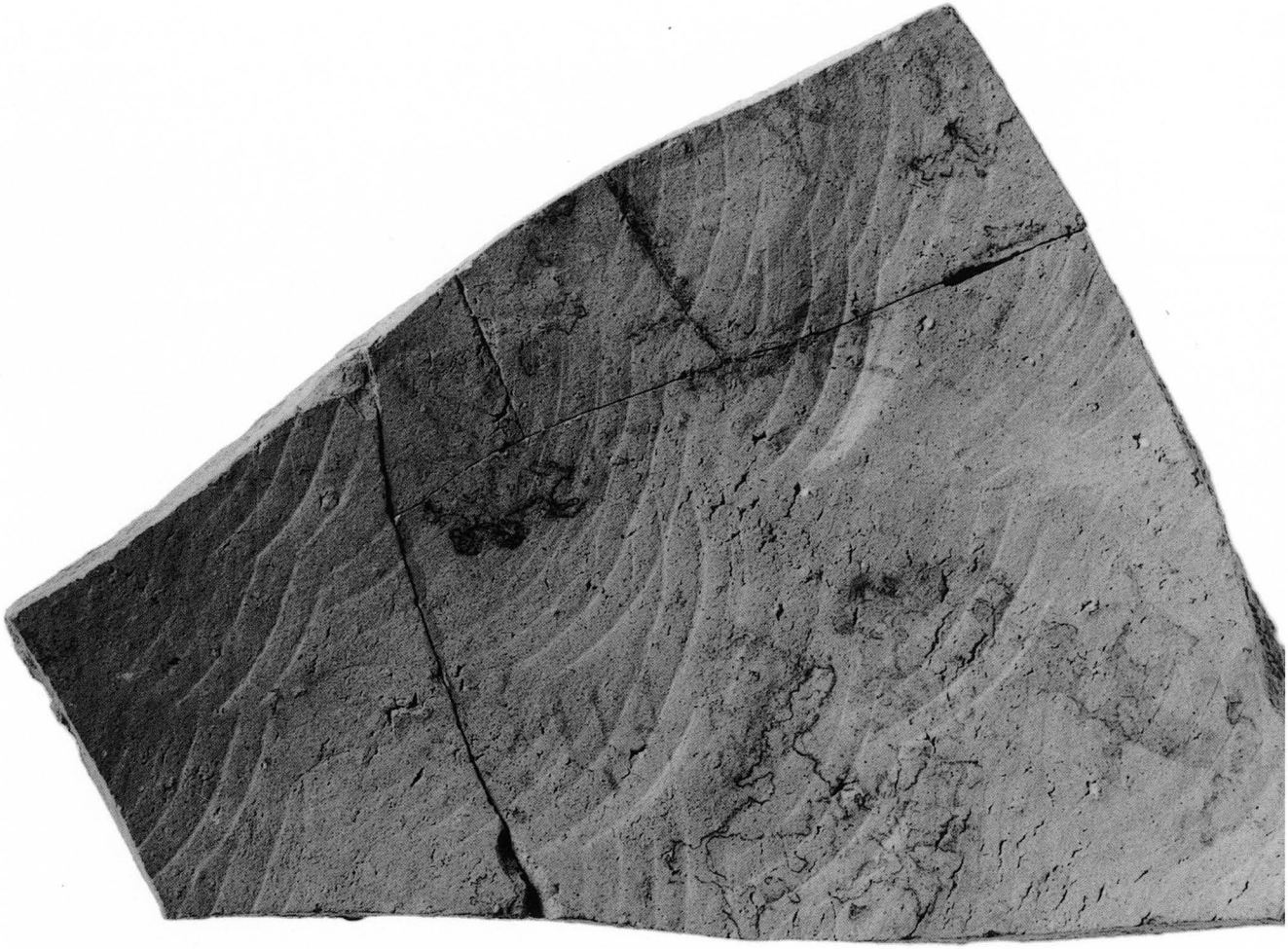
102


105

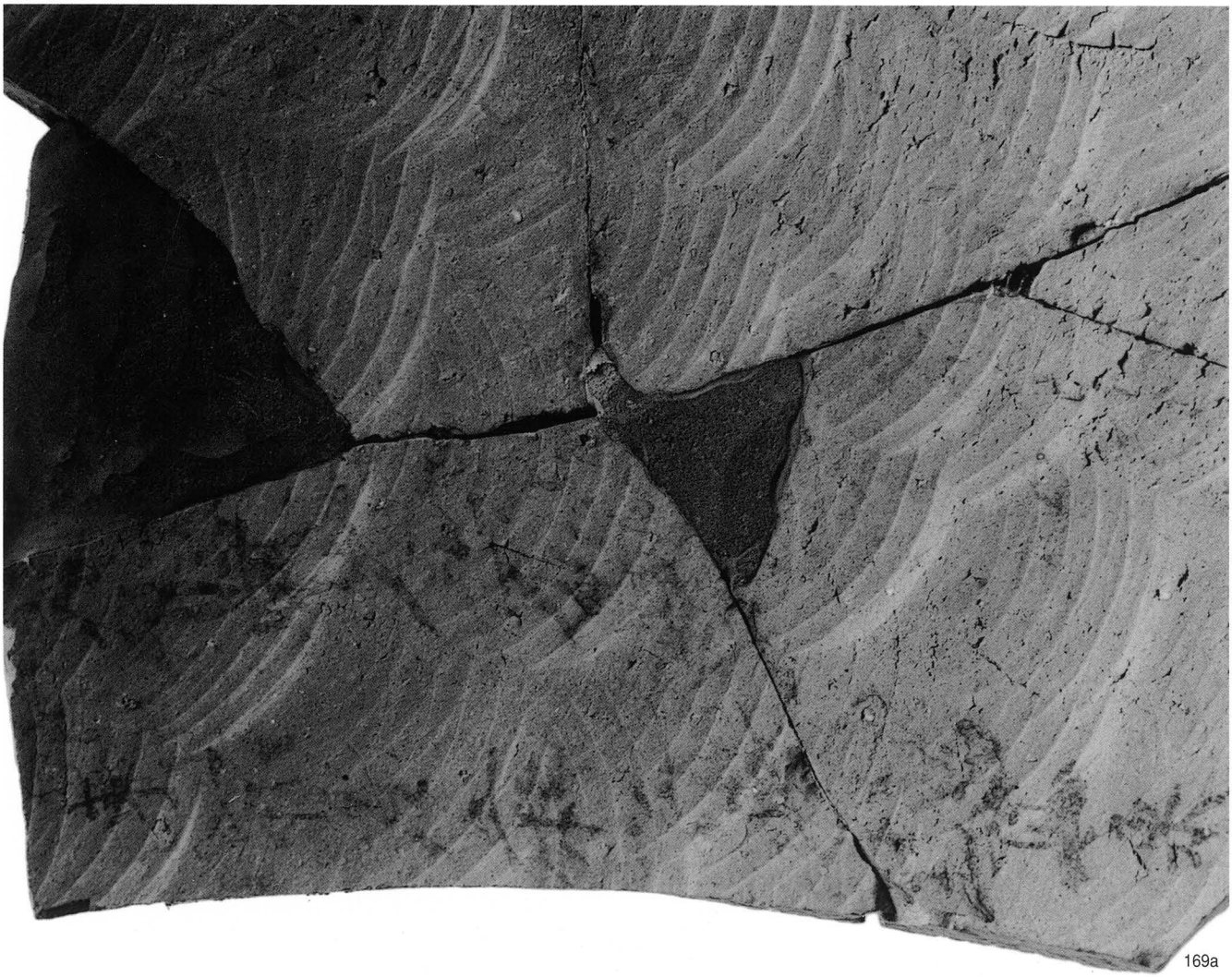

106
107
108
109
110
114
111
112
115
117
113
116
121
119
120
118
124
122
123
125
126
131
127
130
132
129
128


133
137
138
139
142
134内
134外
136外
141
136内
144
135
145
148
143
146
140
147
149
150

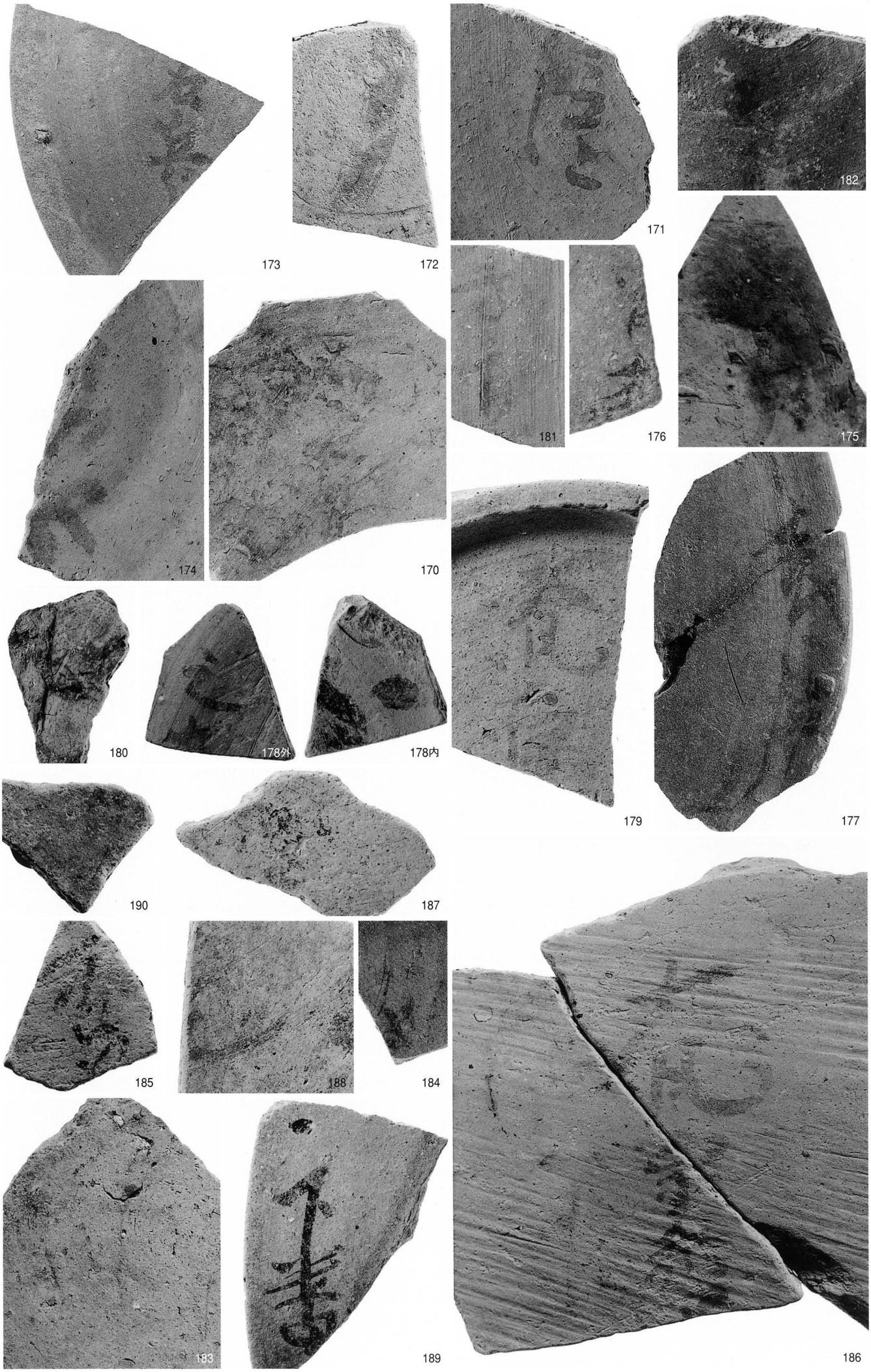

151
157
154
152
153
159
155
156
158
160
161
162
164
166
165
163
168
167



169b



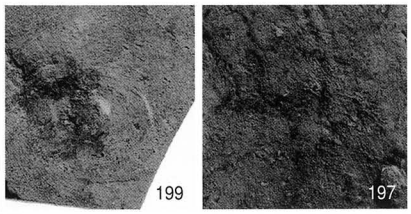
169a

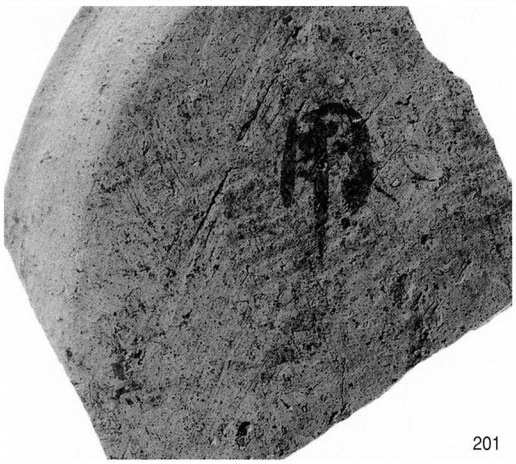

173
172
171
182
181
176
175
174
170
180
178外
178内
179
177
190
187
185
188
184
183
189
186

193

192

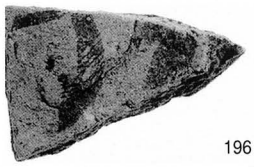
194


199 197

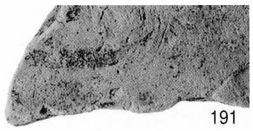

201

202

210


196

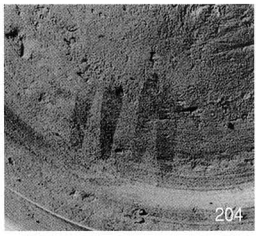
203


191

205

195

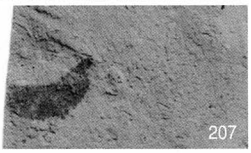
200

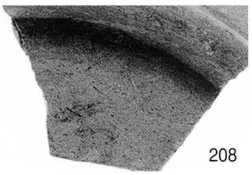

204

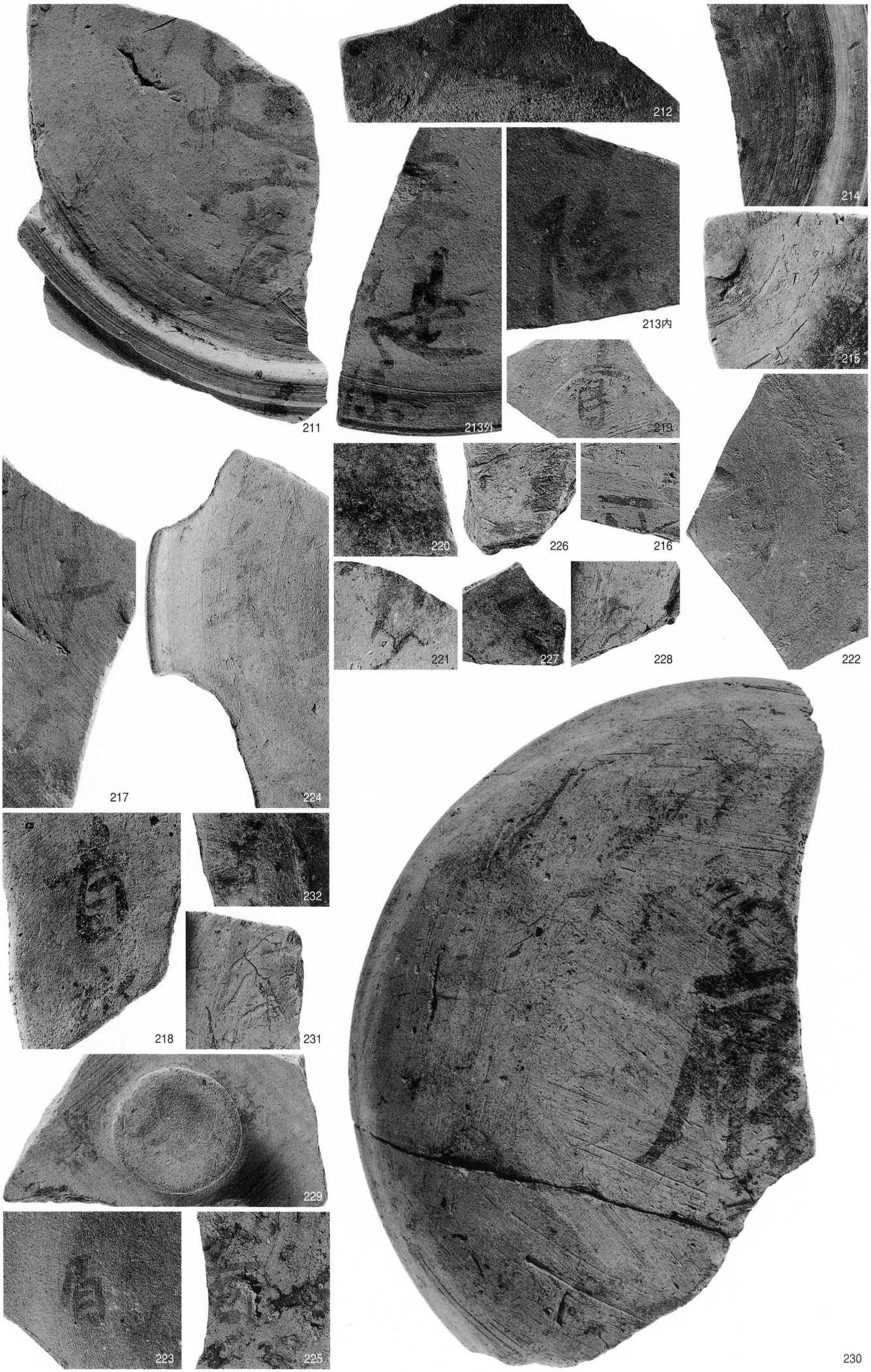
198

206

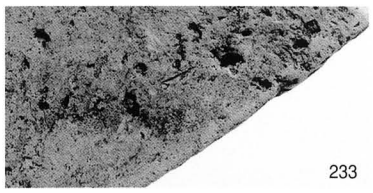
209


207

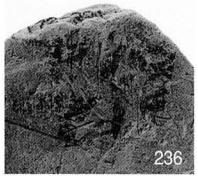

208


211
212
213外
213内
214
215
219
220
226
216
221
227
228
222
217
224
232
218
231
229
223
225
230

211～232


233

234


236

237

235

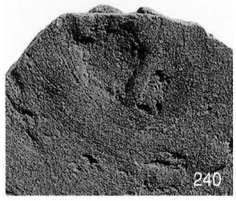
238

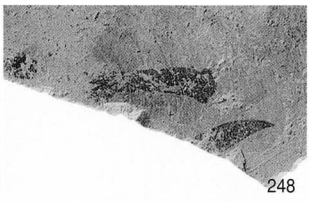
241

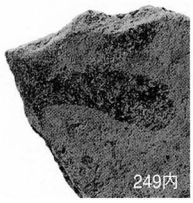
239

242

243

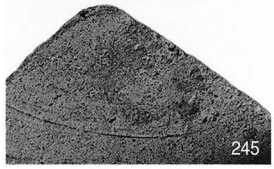

240


248


249内

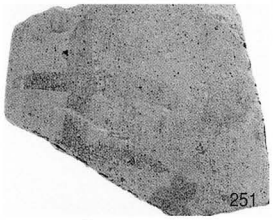
249外

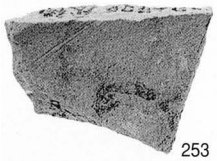
246


245

254

244


251

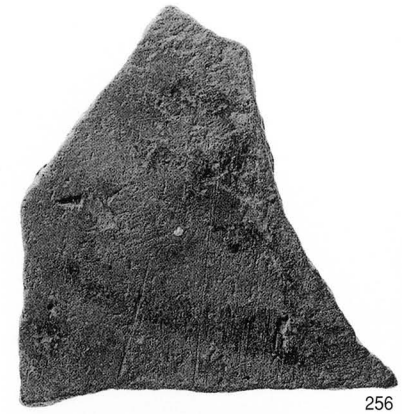

253

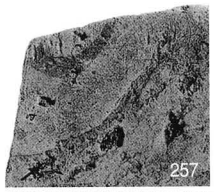
250

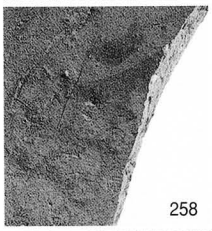
252

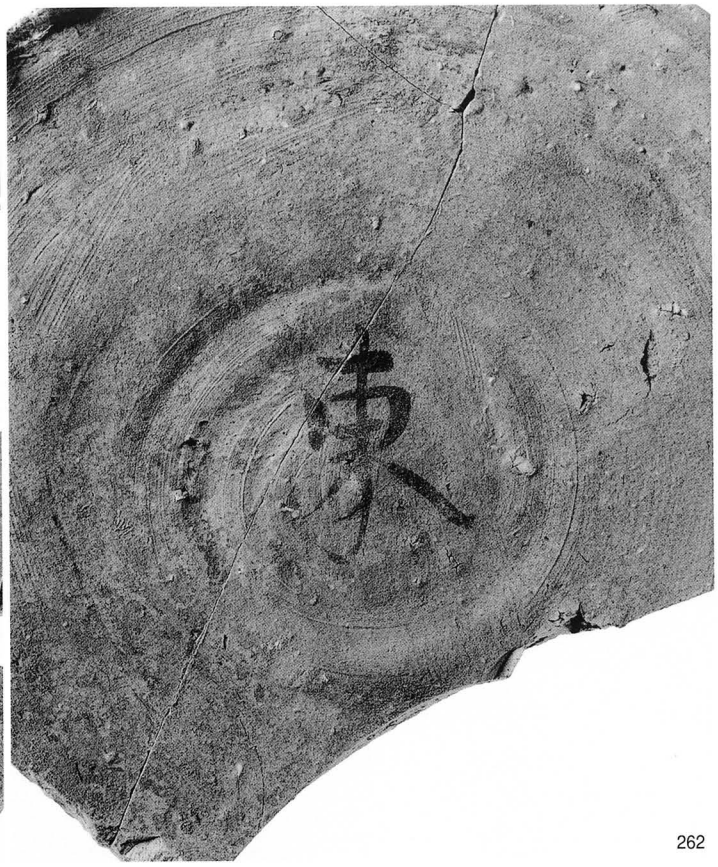
247

255

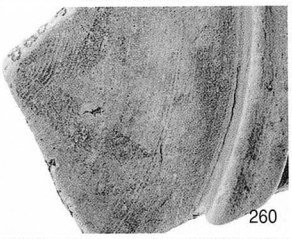

256

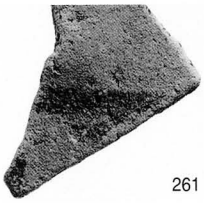

257


258


262

259

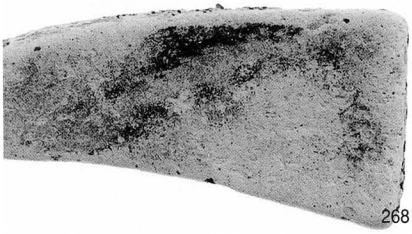

260

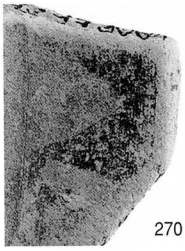

261

264

263

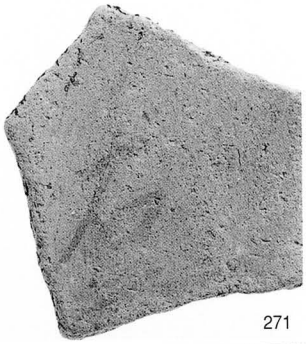
265


268


270

266

272


271

269

274

276

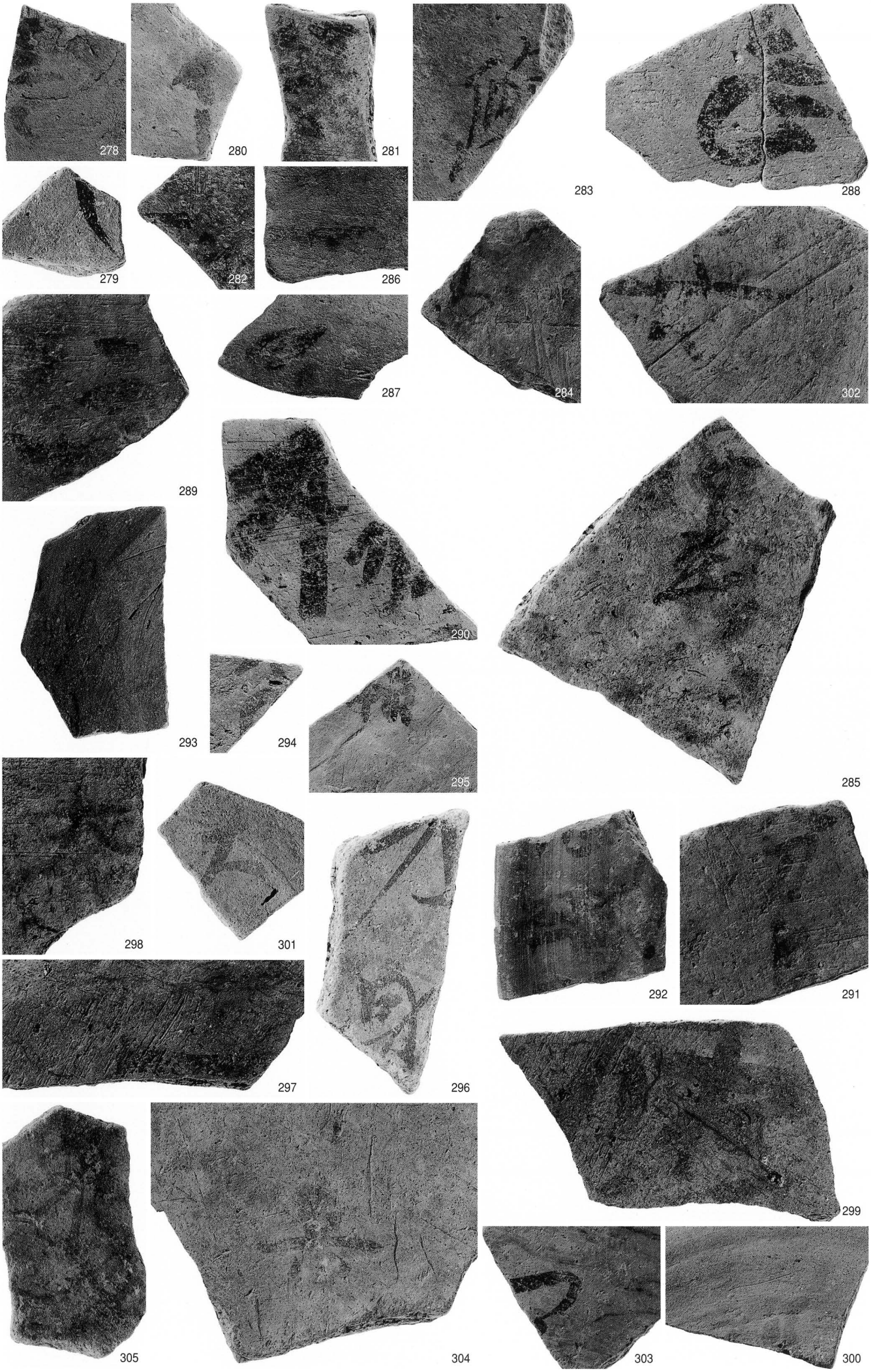
275

267

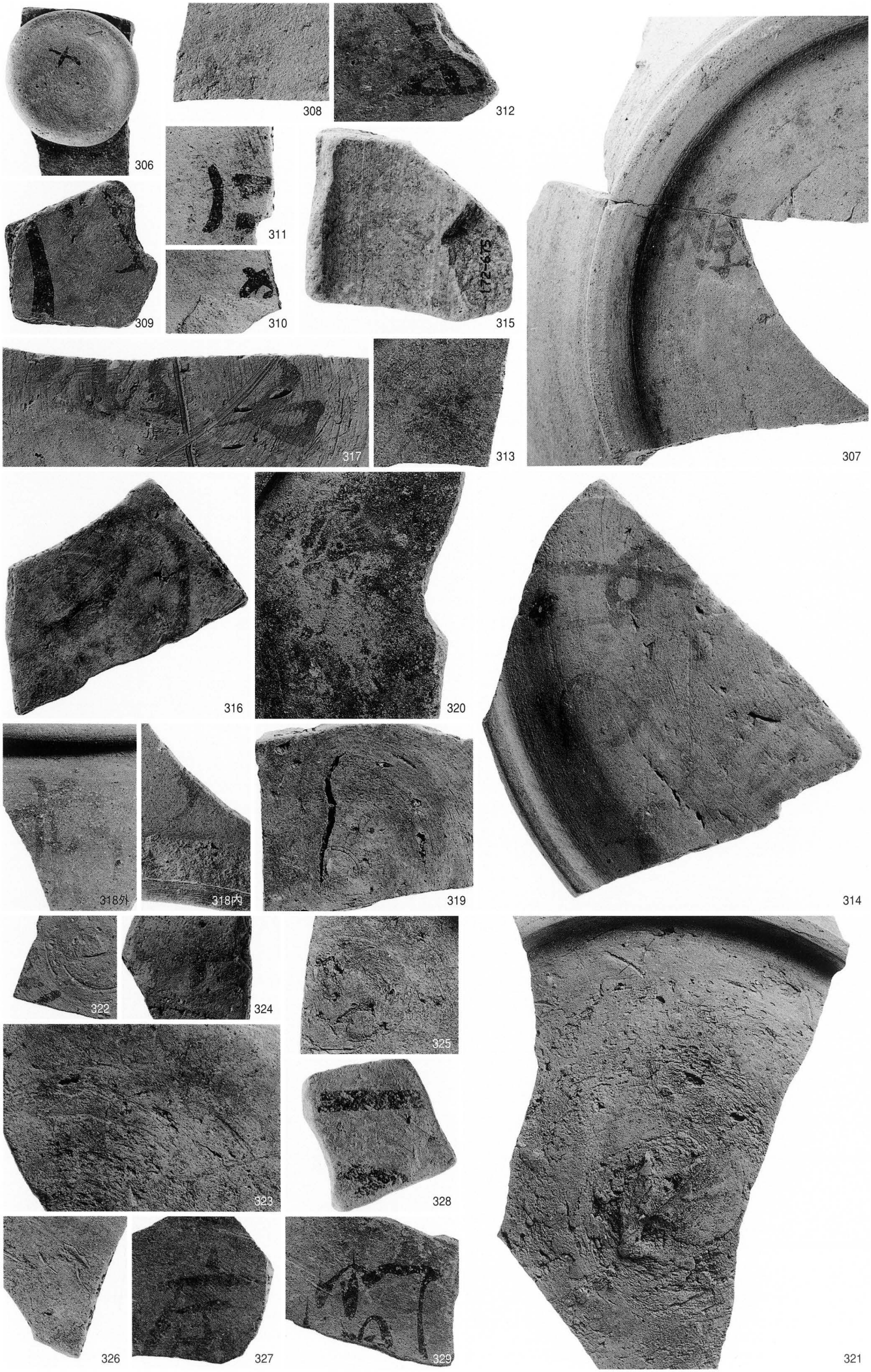
273

277

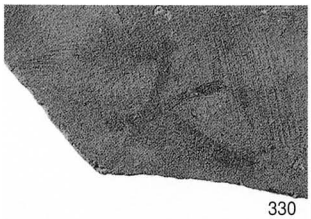
256~277


278
280
281
283
288
279
282
286
284
302
287
289
290
285
293
294
295
298
301
292
291
297
296
299
305
304
303
300

278~305

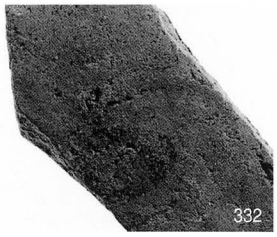

306
308
312
311
309
310
315
307
317
313
316
320
314
318外
318内
319
322
324
325
323
328
326
327
329
321

331

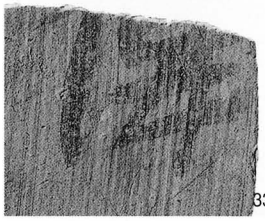

330

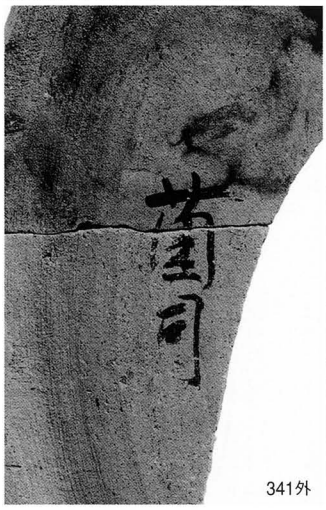
335

333


332

337


338


341外

341内

336

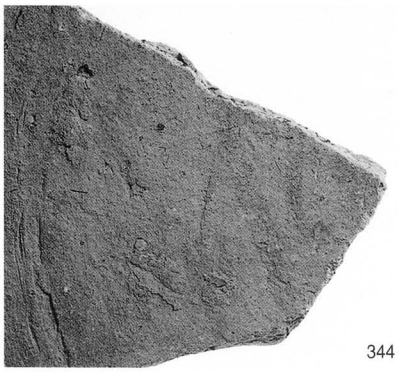
342

334

343

339

340


344

345

346

347

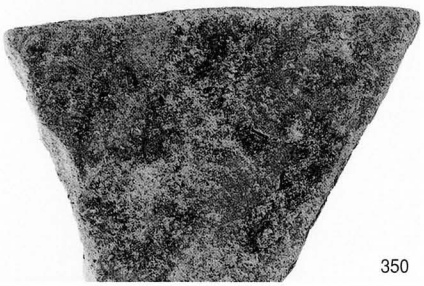
349

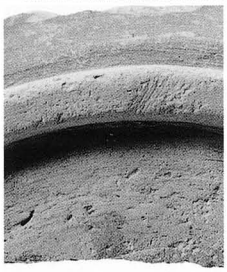
351

353

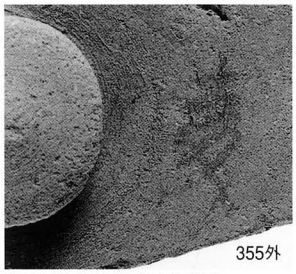
352

348

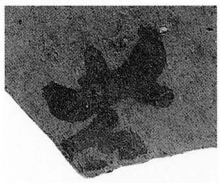

350

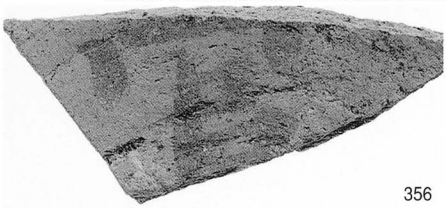

357

354


355外

355内

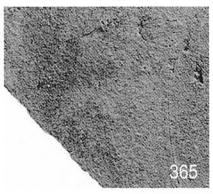

358


356

359

361

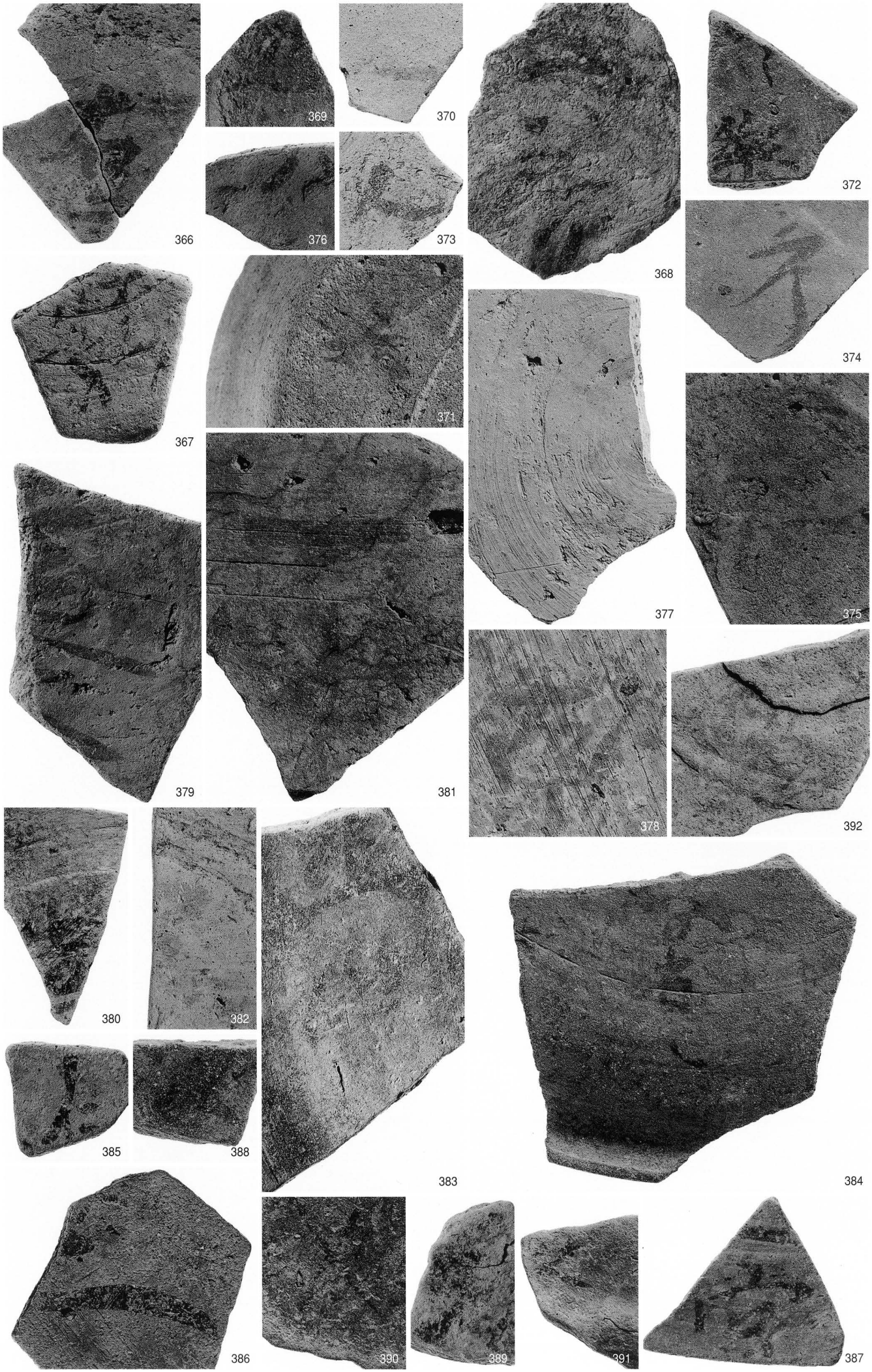
362


365

363

360

364

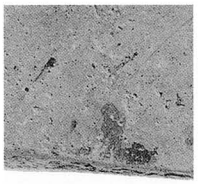

366
369
370
376
373
368
372
374
367
371
377
375
379
381
378
392
380
382
383
384
385
388
386
390
389
391
387

393

395

394

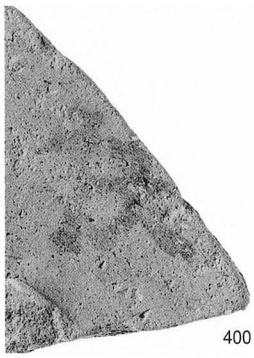
399

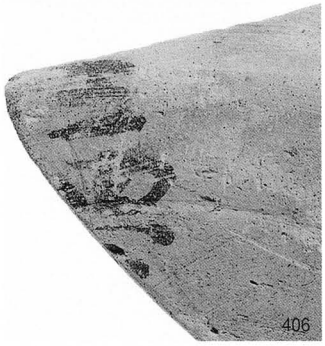

396

401

398

397


400


406

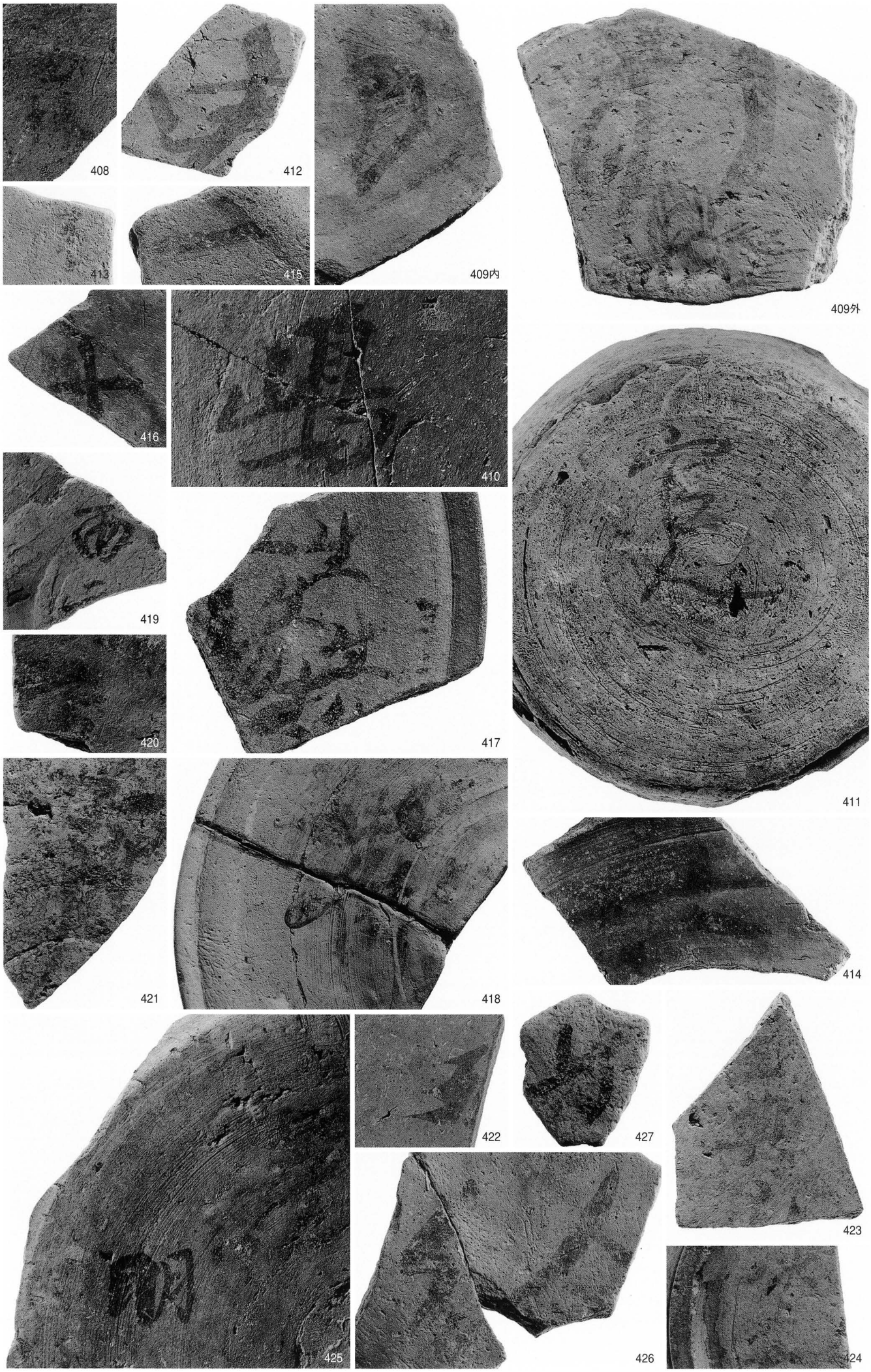
402

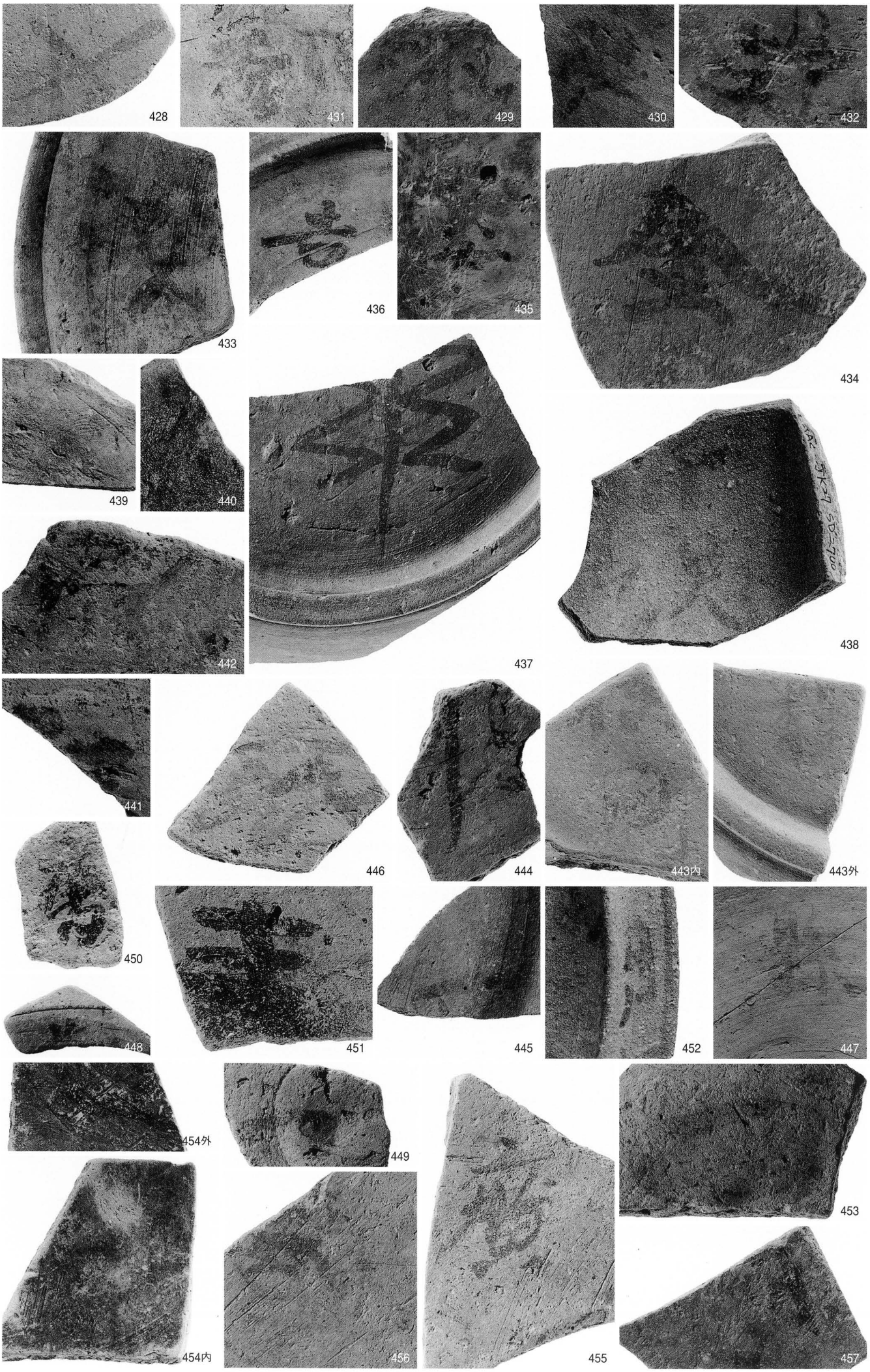
405

407

403

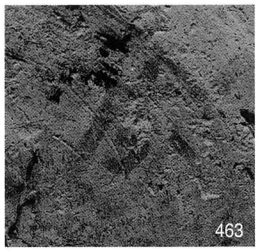
404


408
412
409内
409外
413
415
416
410
419
417
411
420
421
418
414
422
427
423
425
426
424


428
431
429
430
432
433
436
435
434
439
440
437
438
442
441
446
444
443内
443外
450
451
445
452
447
448
454外
449
453
454内
456
455
457

460

461


463

464

467

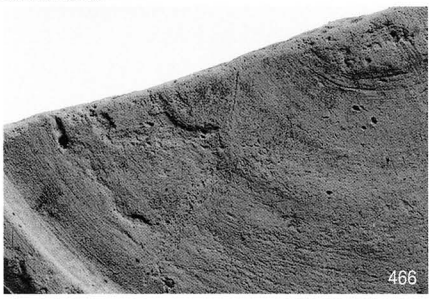
458外

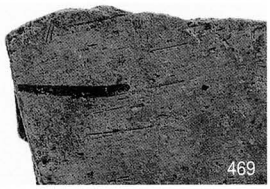
458内

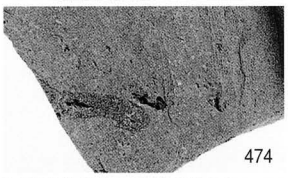
465

468

459


466


469

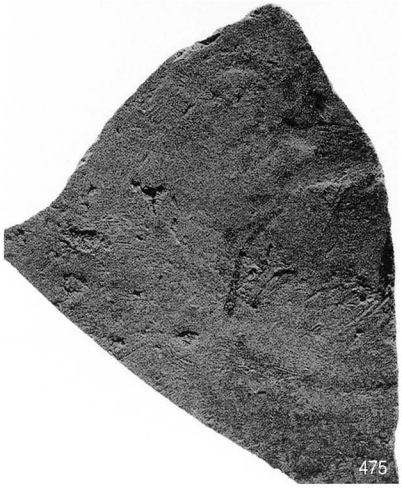

474

477

471

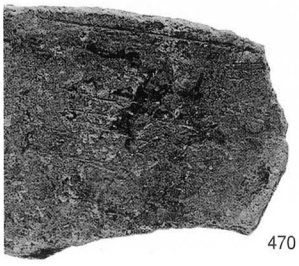
472

462

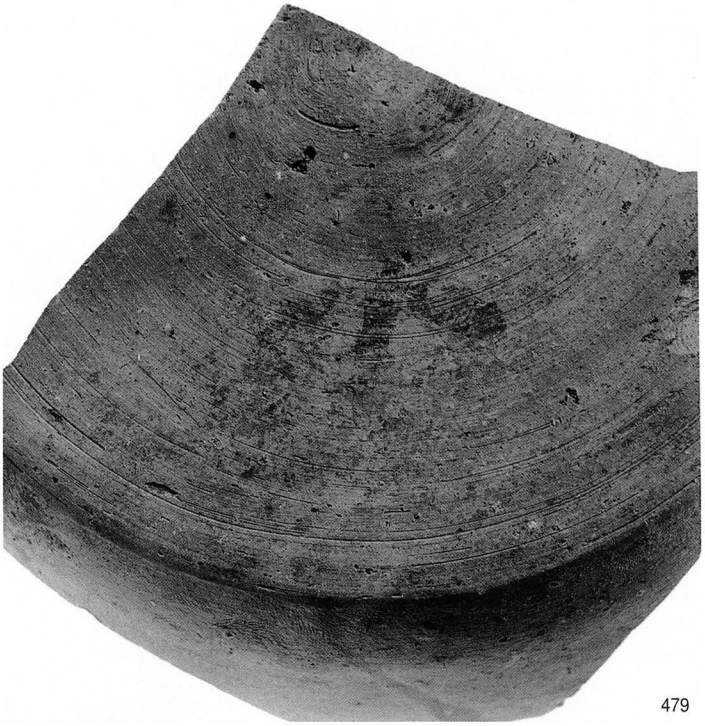

475

476

473


470

478


479

480

481

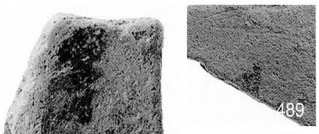
484

488

482

486

487

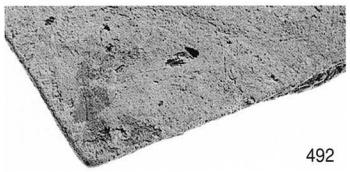

489

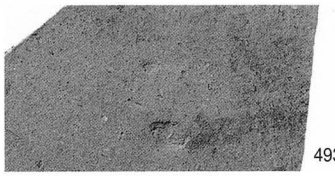
483

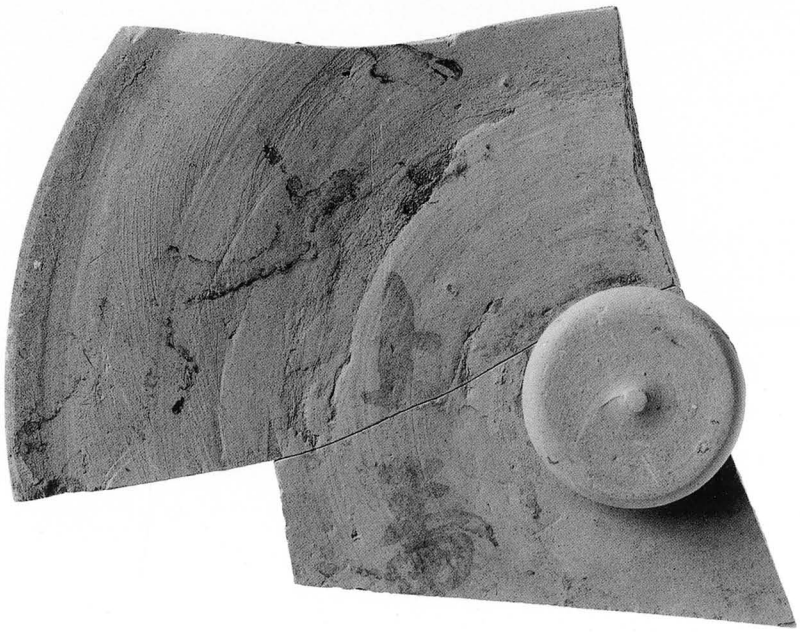
485

490

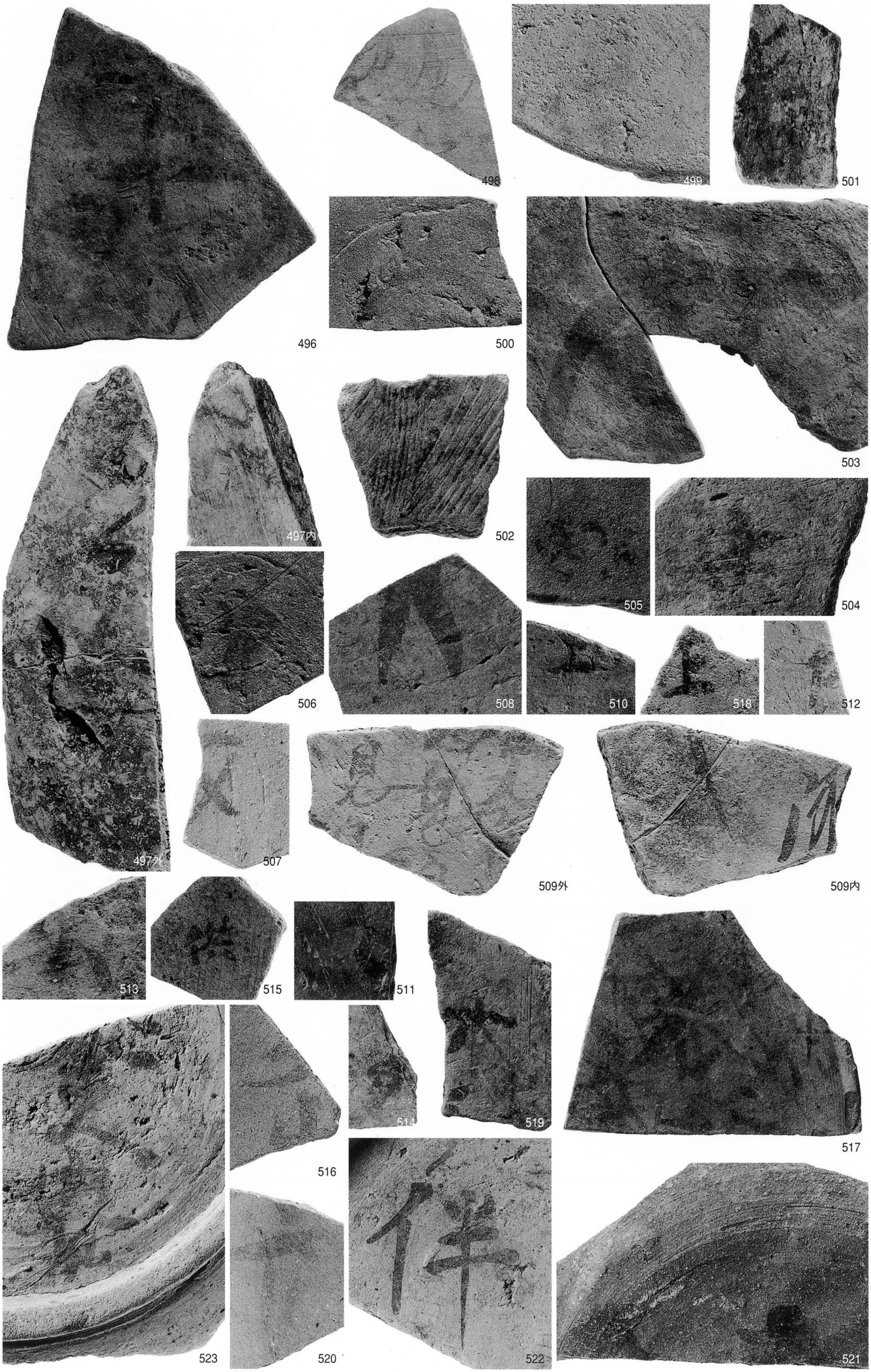
491

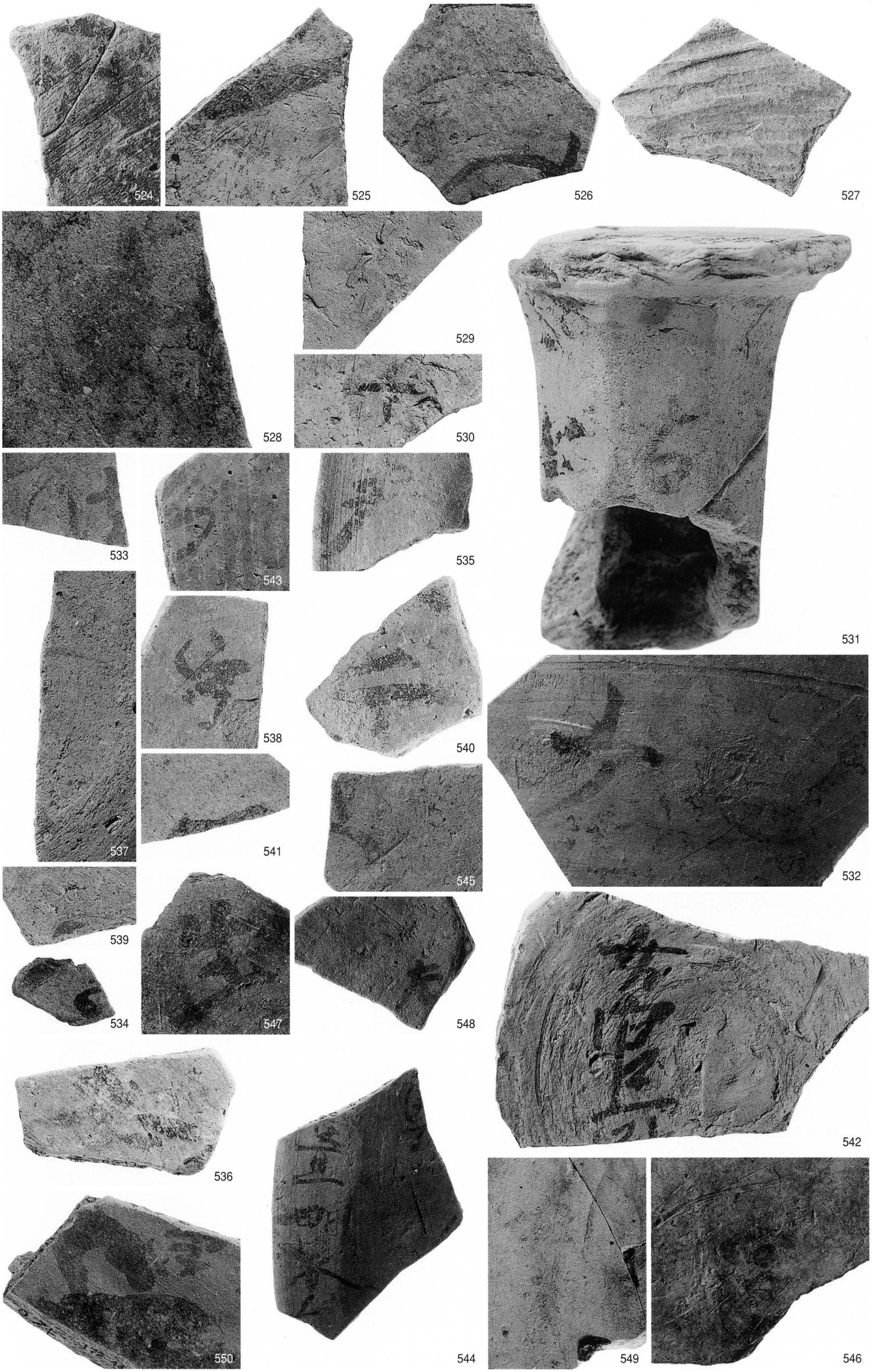

492


493

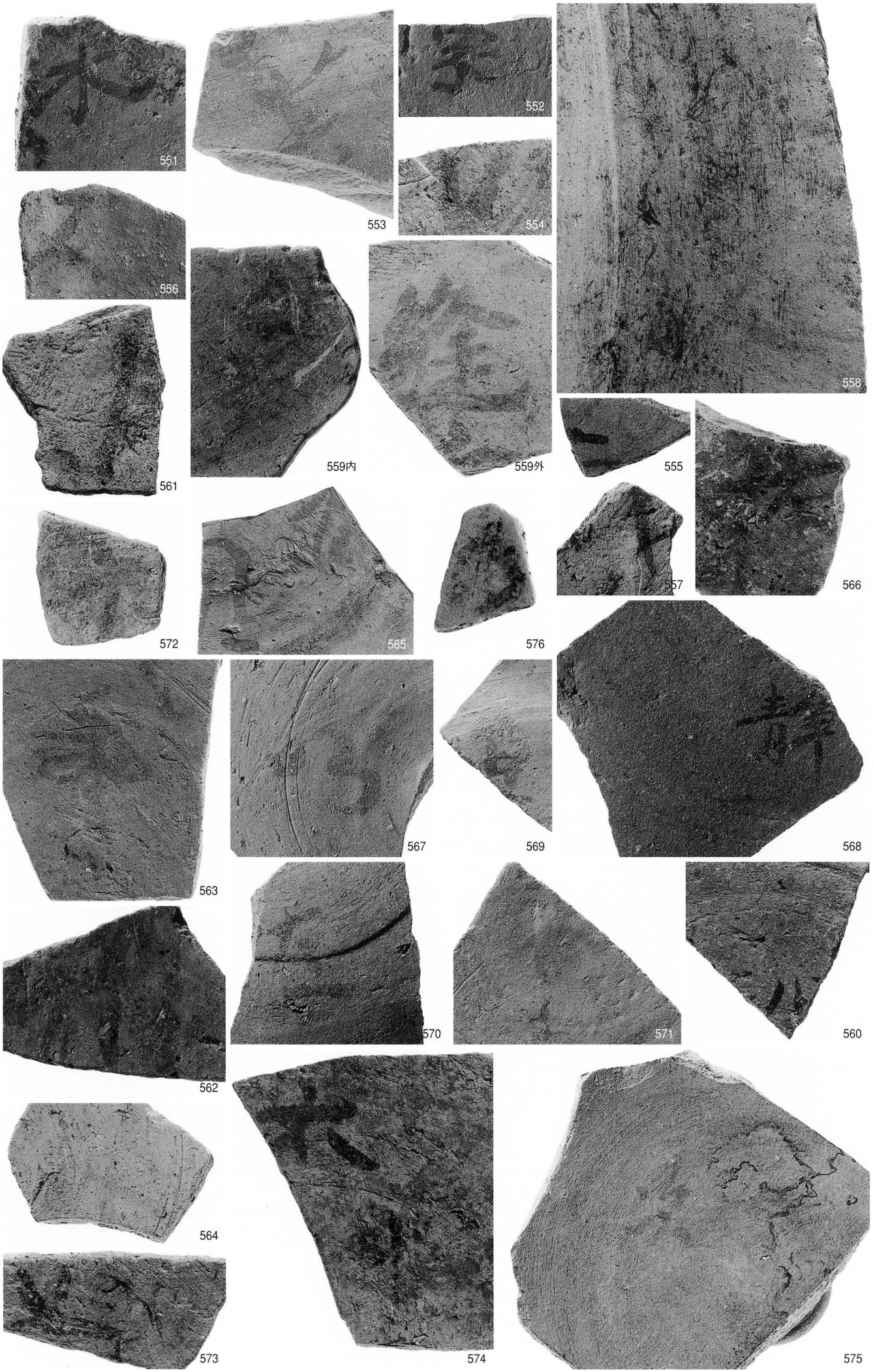

495

494

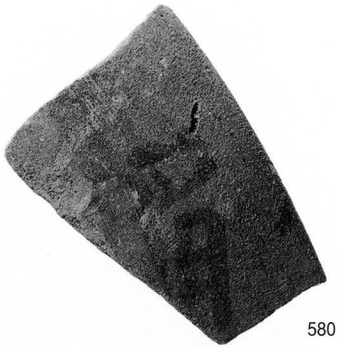

496
498
499
501
500
503
497内
502
505
504
497外
506
508
510
518
512
507
509外
509内
513
515
511
519
517
514
516
523
520
522
521


524
525
526
527
528
529
530
531
532
533
534
535
536
537
538
539
540
541
542
543
544
545
546
547
548
549
550

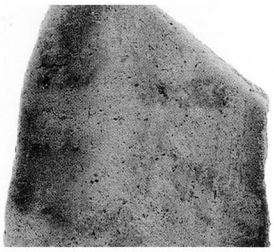
524~550


551
553
552
554
558
556
559内
559外
555
561
566
572
565
576
557
563
567
569
568
562
570
571
560
564
573
574
575

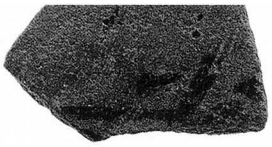
577


580

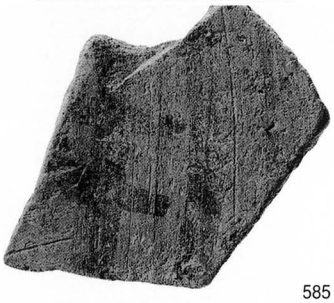
578


584

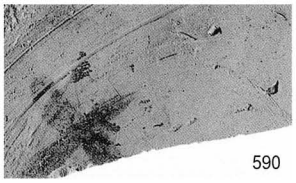
581


583

579


585

589


590

588

587

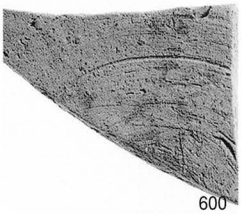
591

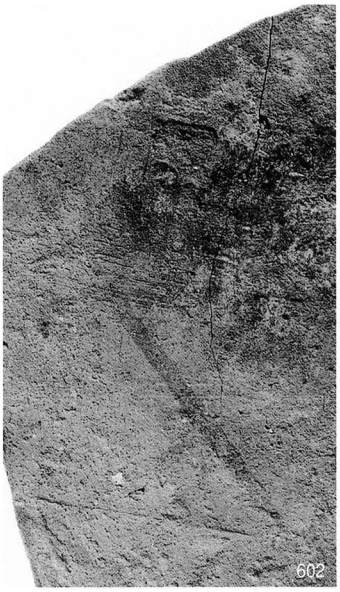
582

586

592

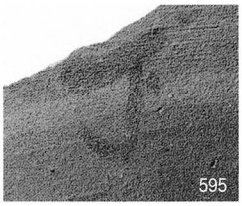
596


600

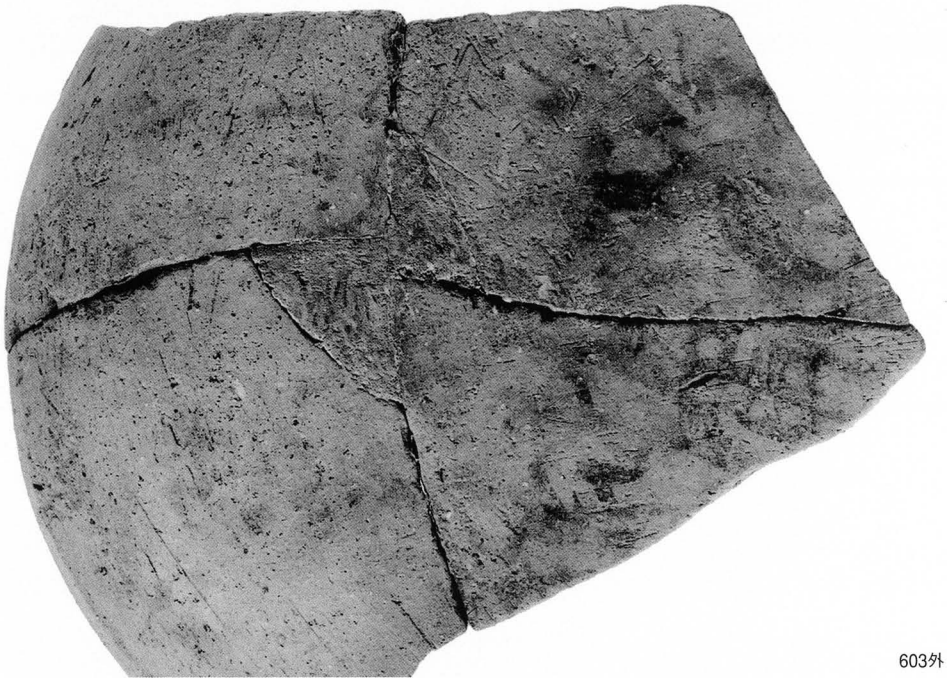

602

593

594

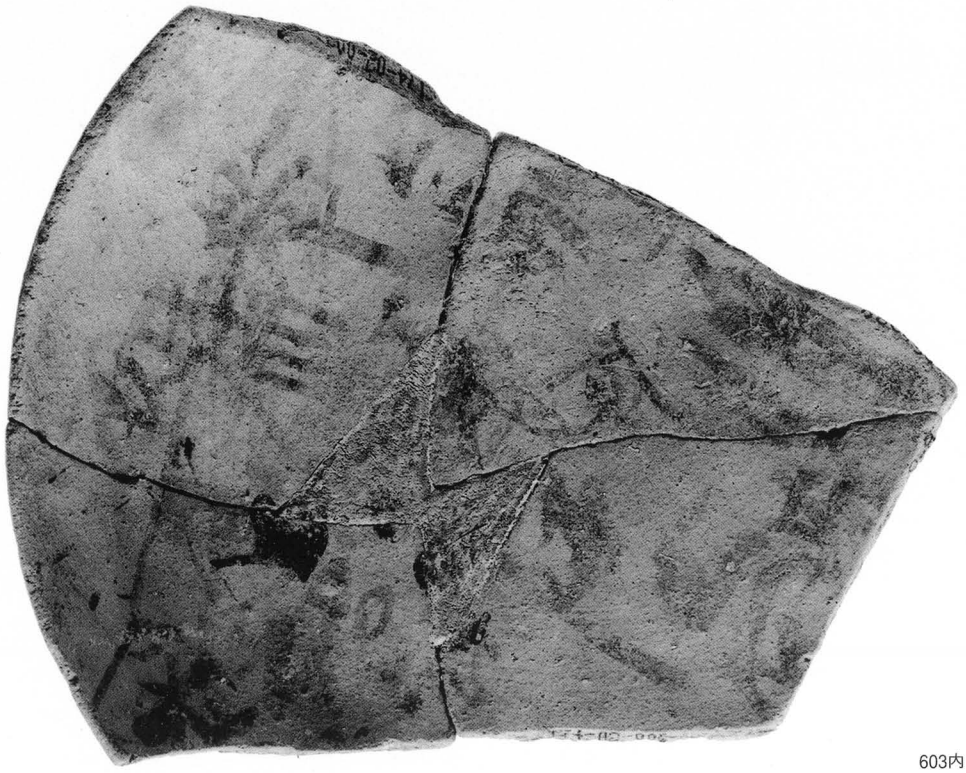

595

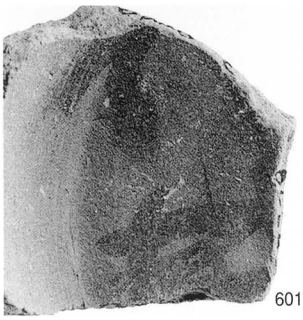
597


603外

598

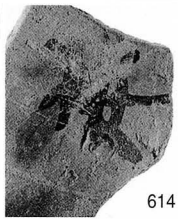
599


603内


601

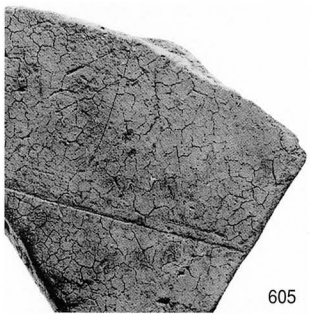
606

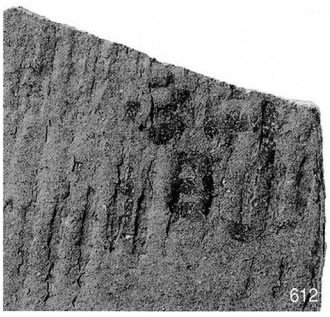
604


614

607

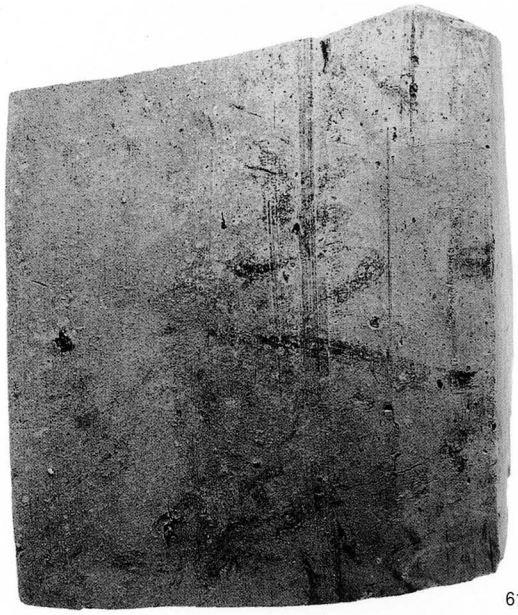
608

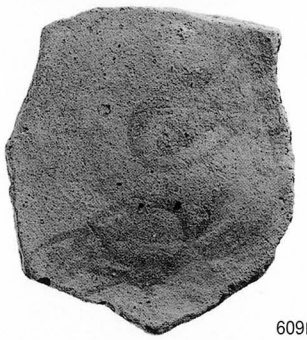

605


612

610

611


613


609内

609外

617

618

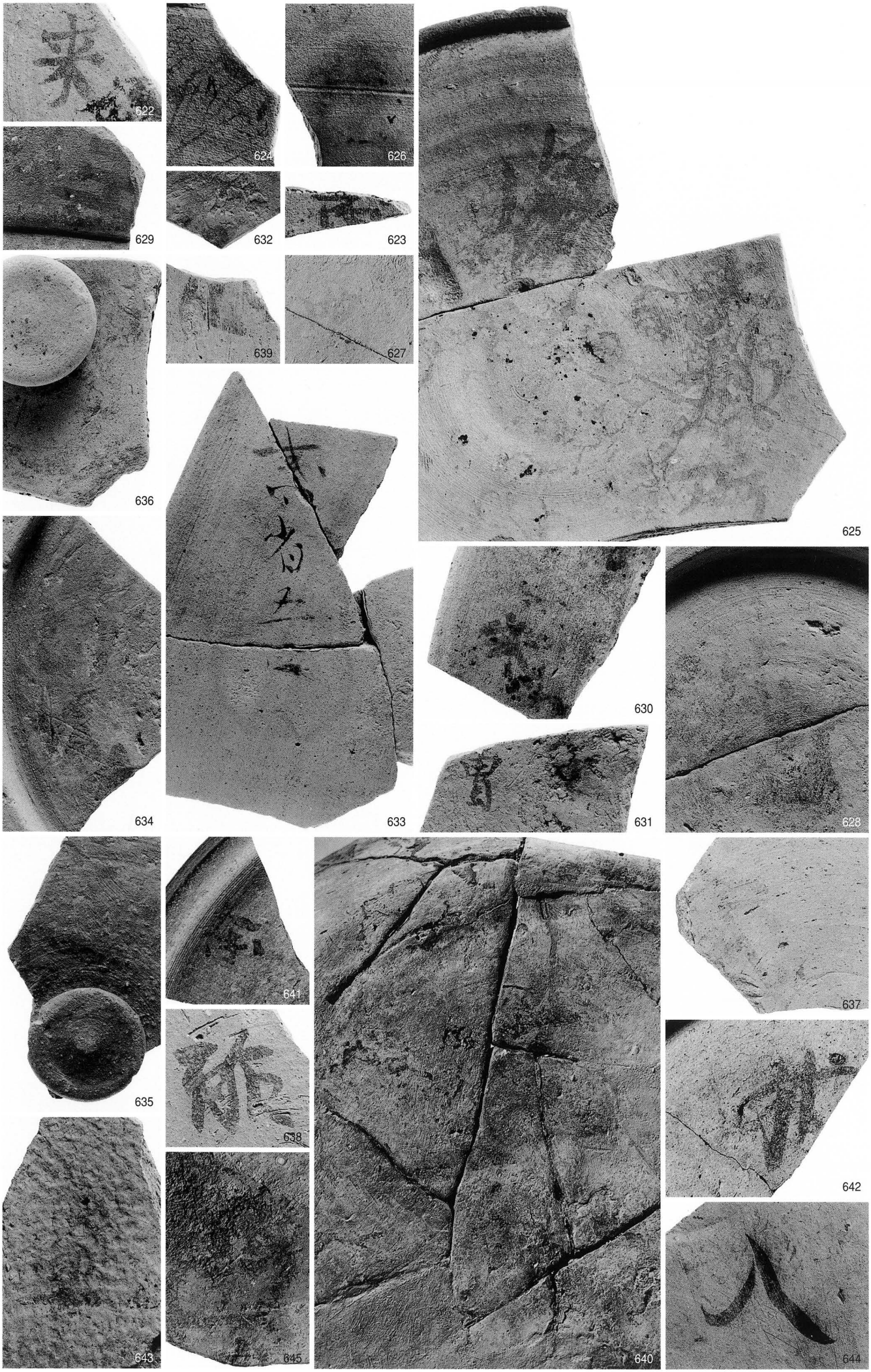
616

615

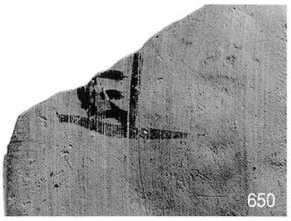
619

620

621


622
624
626
629
632
623
639
627
636
625
634
633
630
631
628
635
641
637
638
642
643
645
640
644

622～645


650

646

651

649

648

647

652

654

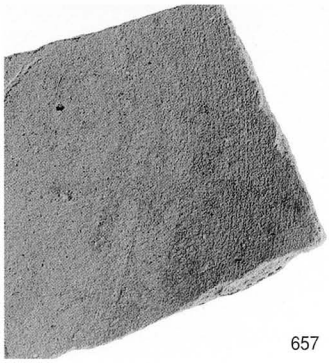
656

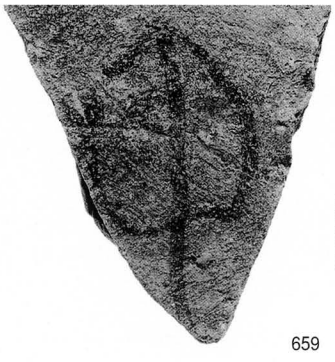
660

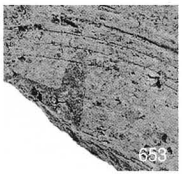
661

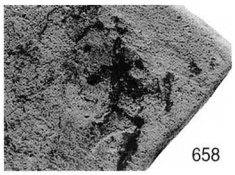
655

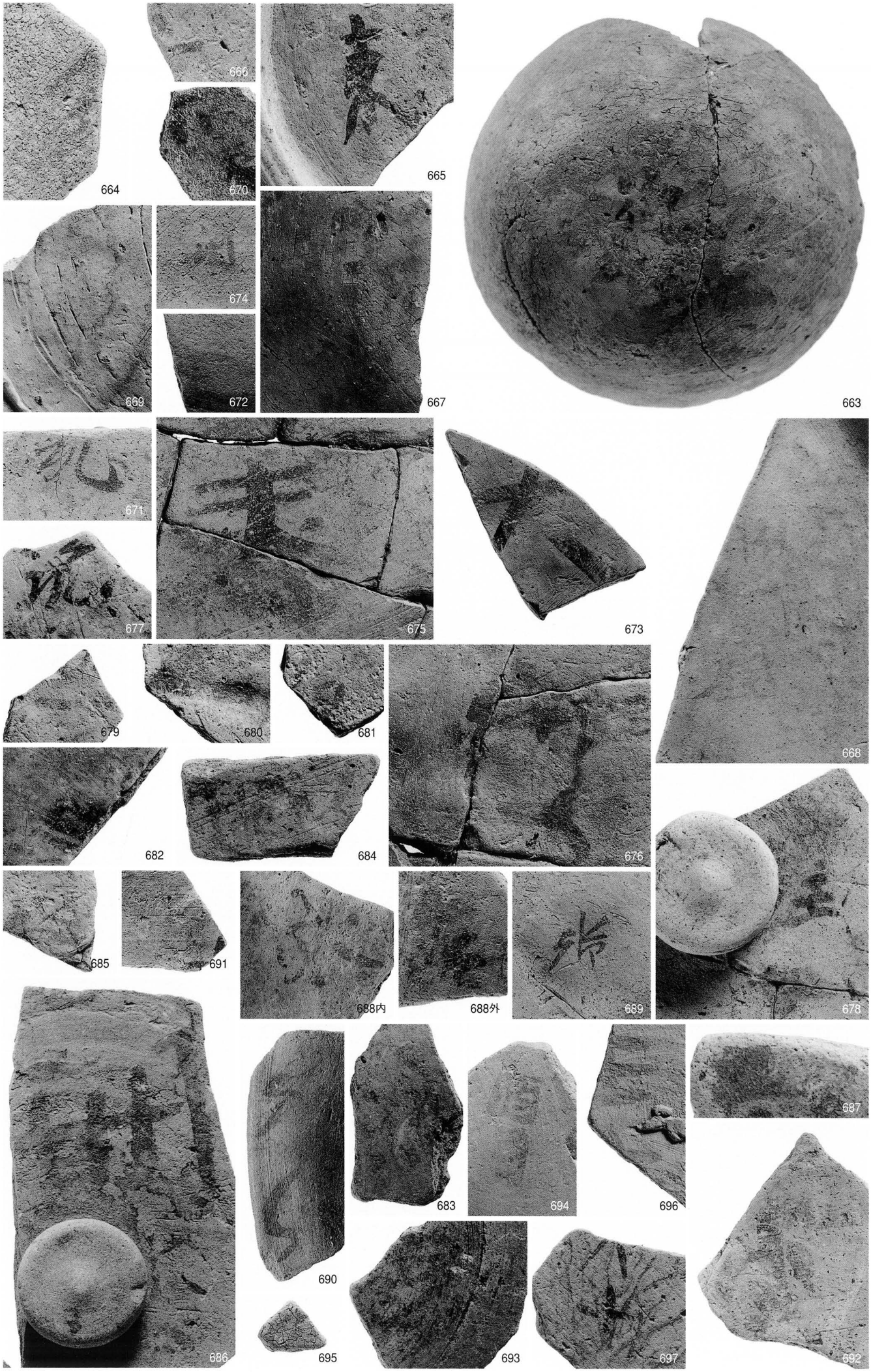
662


657

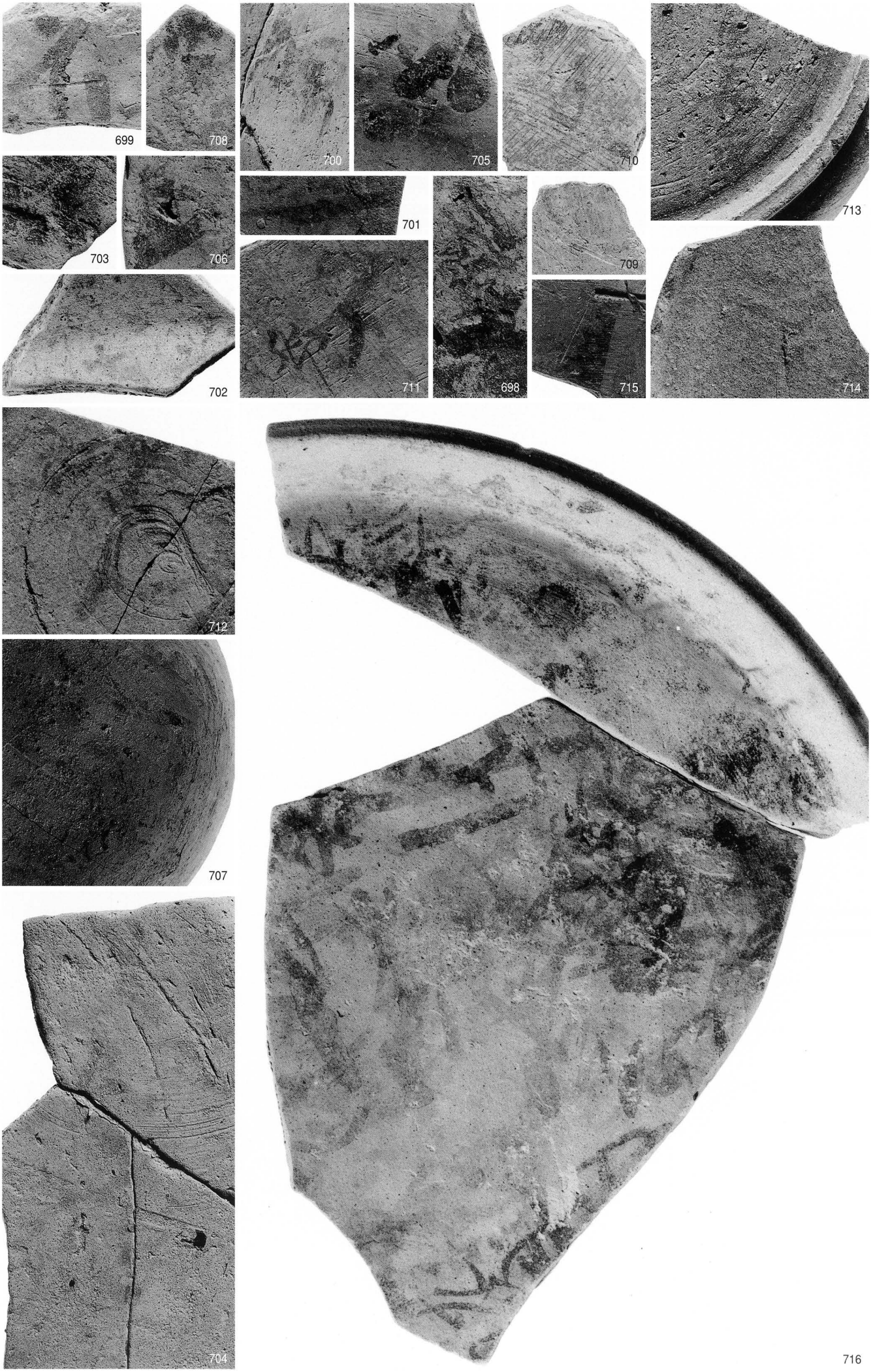

659


653

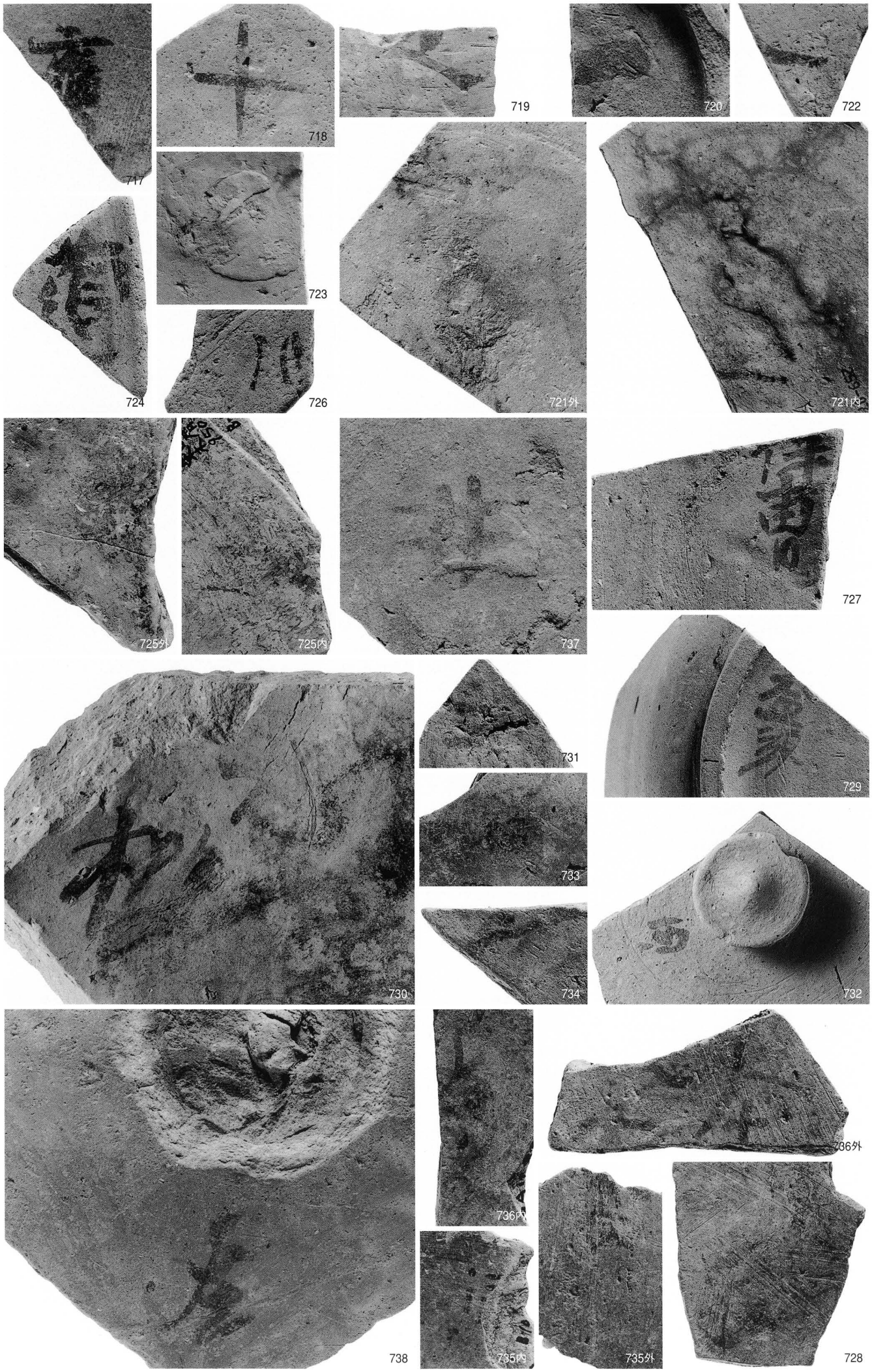

658


664
666
670
665
663
669
674
672
667
671
677
675
673
668
679
680
681
682
684
676
678
685
691
688内
688外
689
686
690
683
694
696
687
695
693
697
692

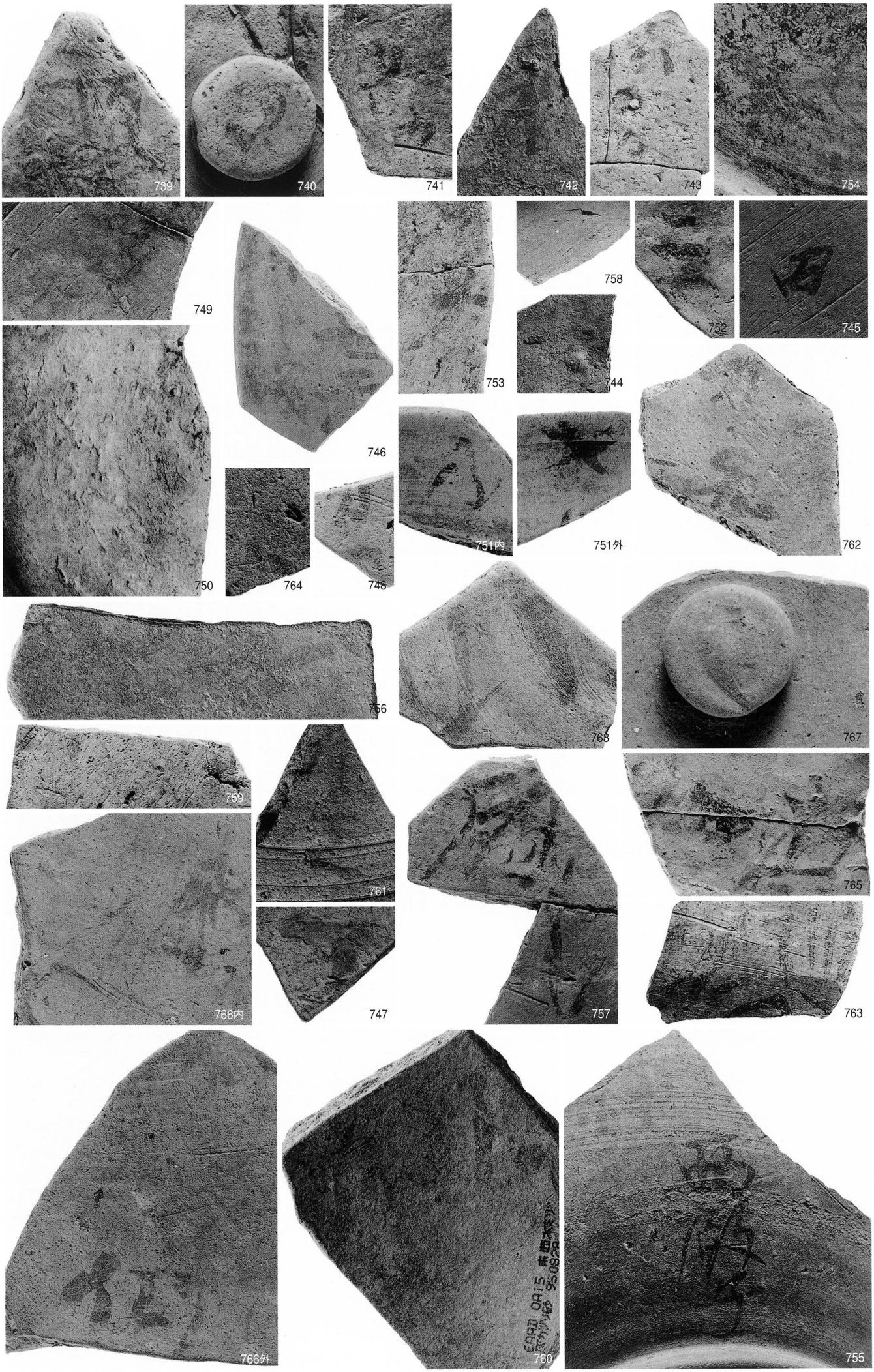
663～697


699
708
700
705
710
713
703
706
701
709
702
711
698
715
714
712
707
704
716

698～716


717
718
719
720
722
723
724
726
721外
721内
725外
725内
737
727
731
729
730
733
734
732
738
736内
736外
735内
735外
728

717～738

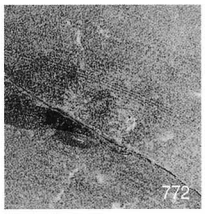

739
740
741
742
743
754
749
758
752
745
753
744
746
751内
751外
762
750
764
748
756
768
767
759
761
765
766内
747
757
763
766外
760
755

739～768

769内

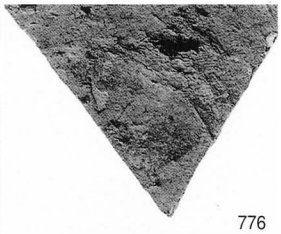
769外

770


772

773

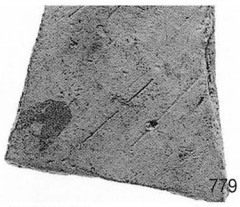
775


776

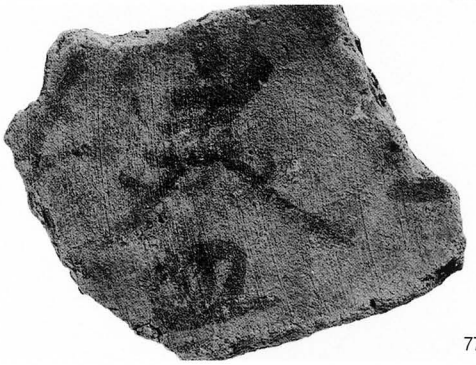
771外

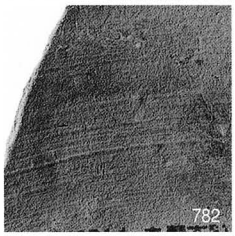
771内

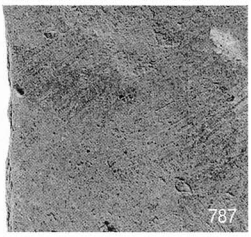
774

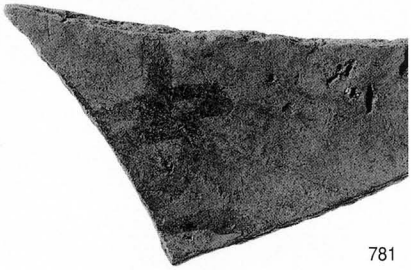

779

778


777


782


787


781

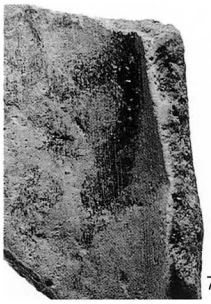
786

780

783

784

785

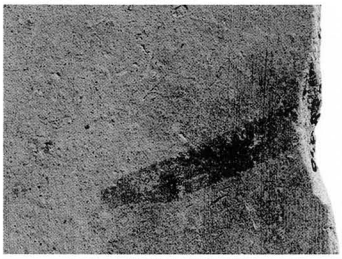

789

793

790

788

791


792

794

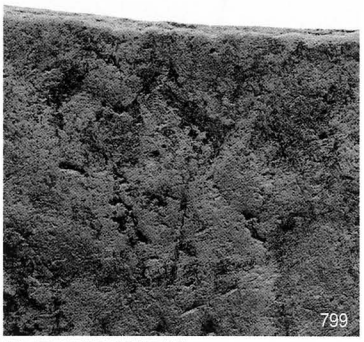
801

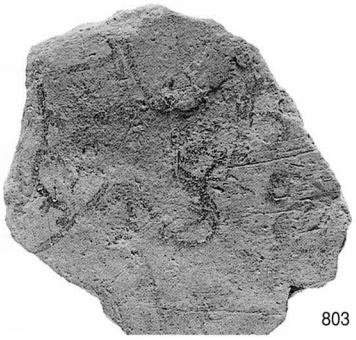
796

795

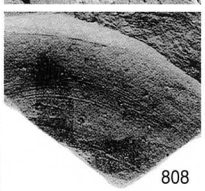
798

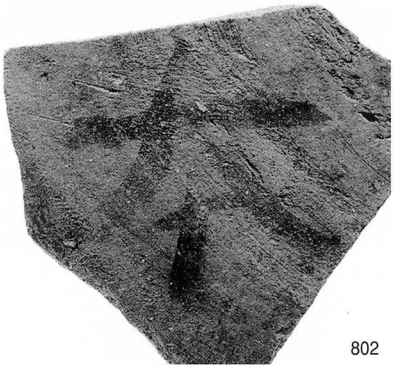
797


799


803

800

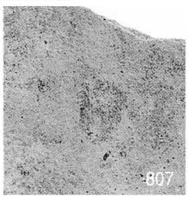

808


802

804

805内

806


807

805外

809

811

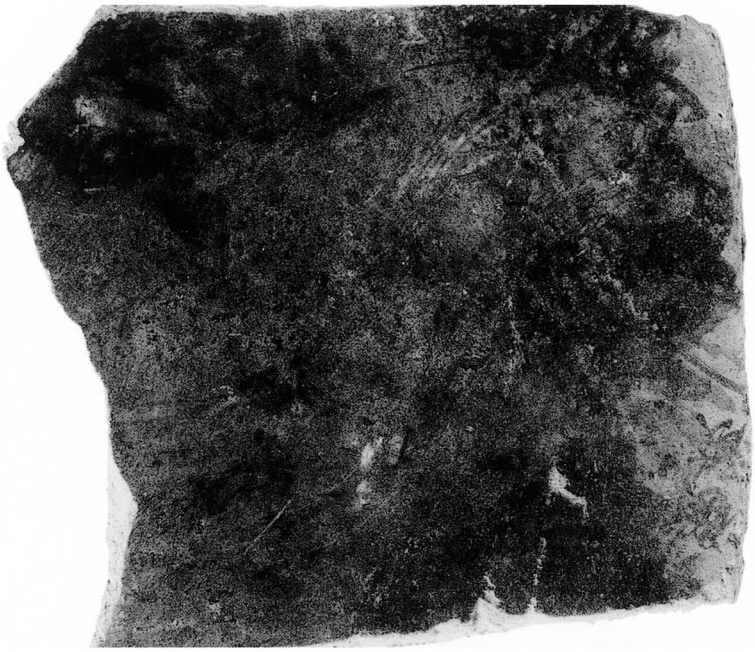
810

812

816

817

819


813

818

814

815

826

820

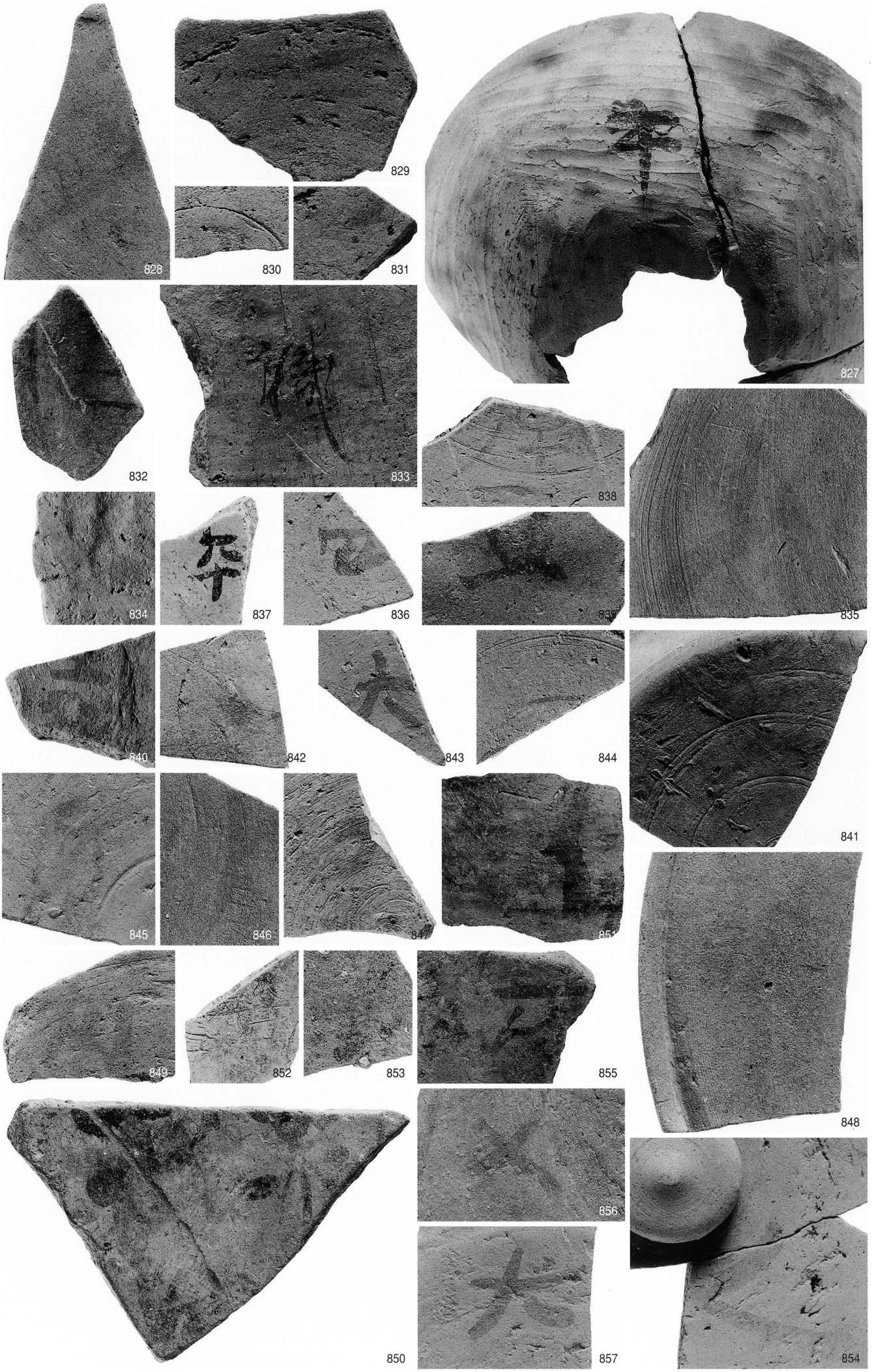
822

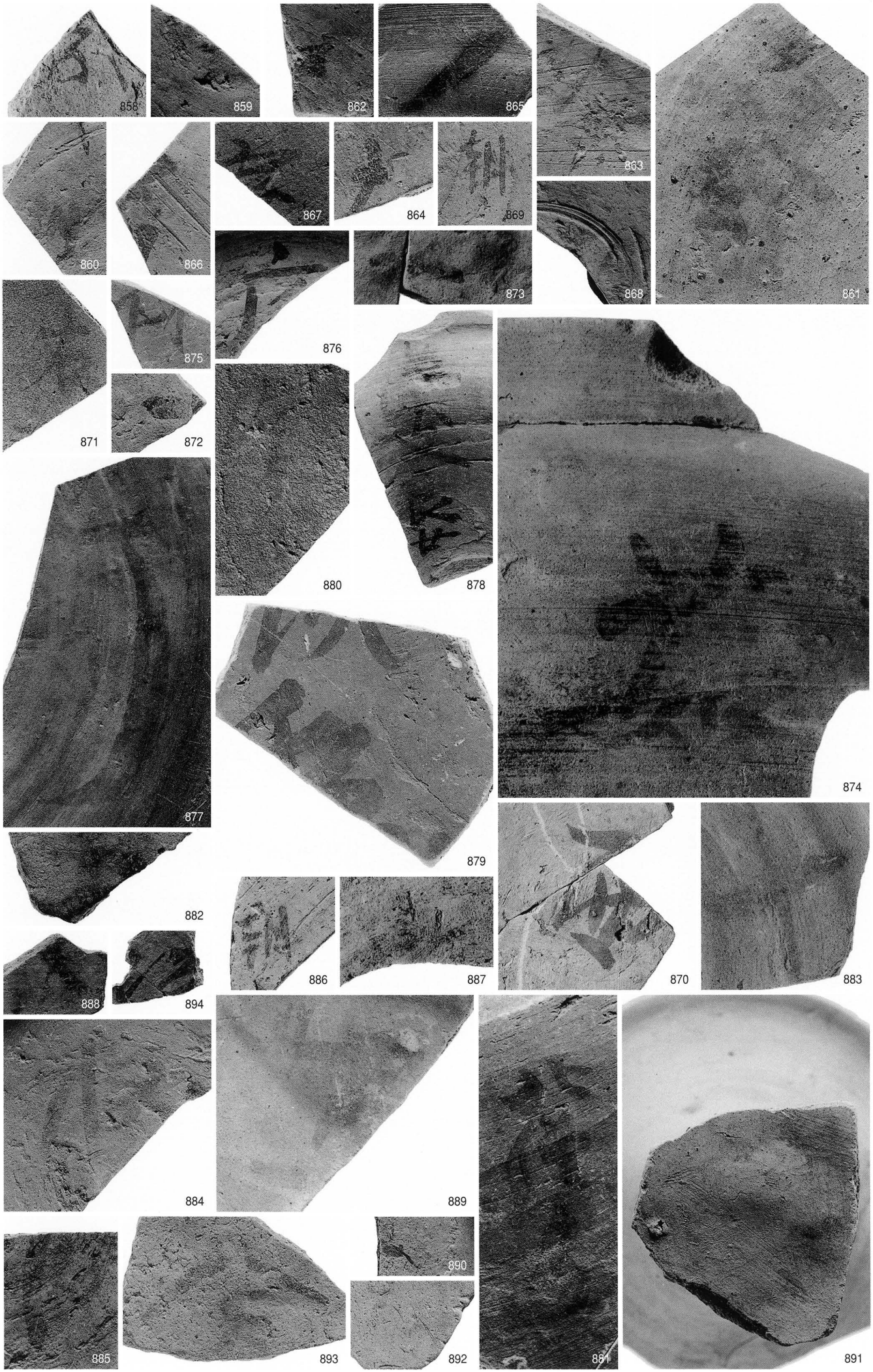
824

823

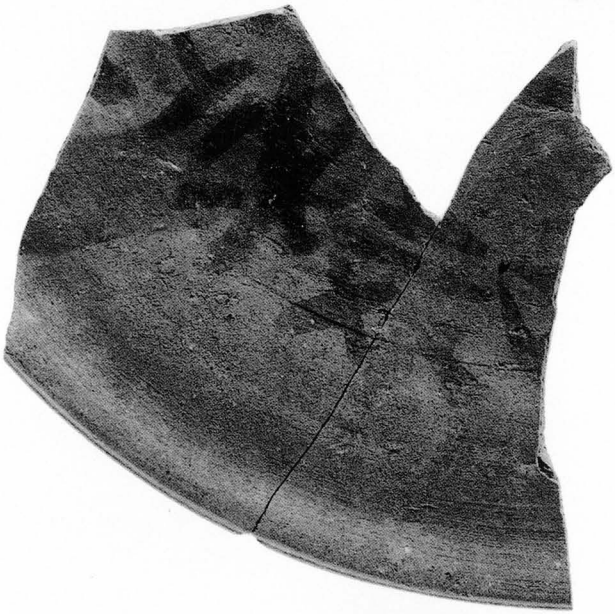
825

821

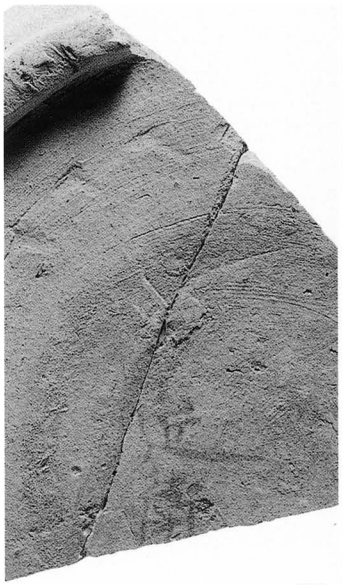

828
829
830
831
827
832
833
838
834
837
836
835
840
842
843
844
841
845
846
847
851
849
852
853
855
848
850
856
857
854


858
859
862
865
863
861
860
866
867
864
869
868
873
876
875
871
872
880
878
874
877
879
882
886
887
870
883
888
894
884
889
885
893
890
892
881
891

858～894



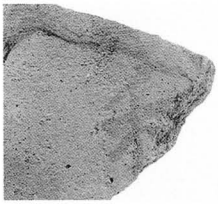
895



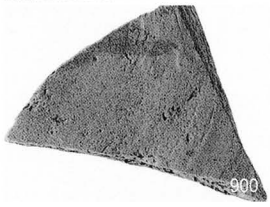
896

897

898

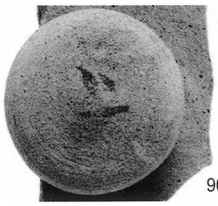


899



900

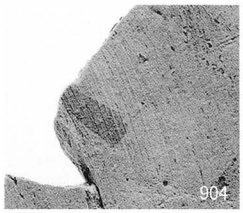
901

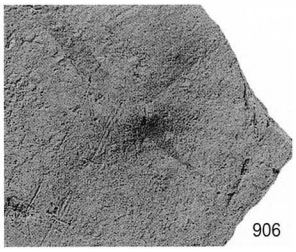


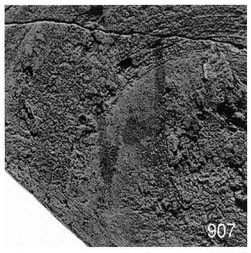
902

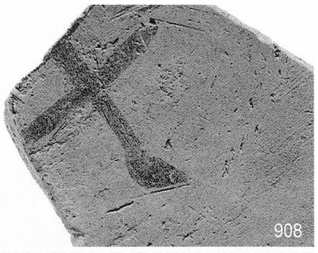
895～902

903


904

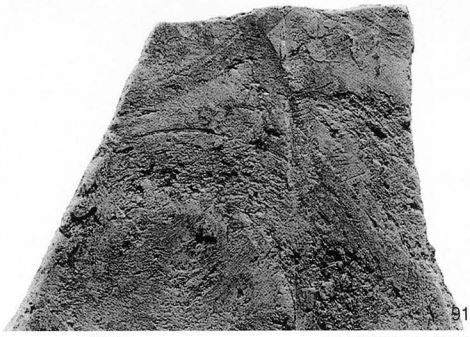

906


907


908

905

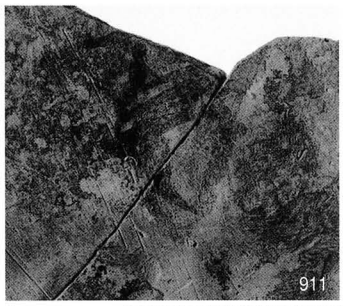
912

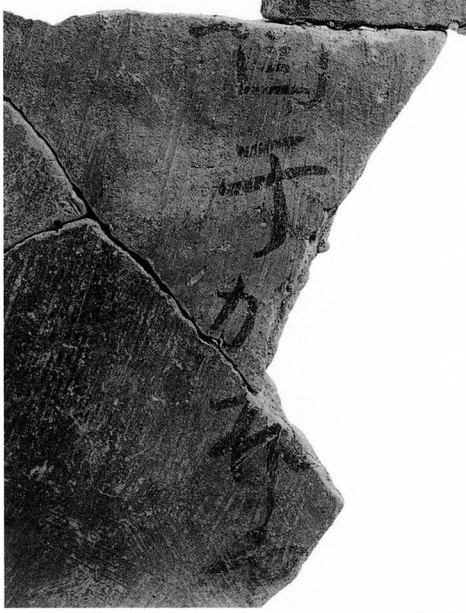

910

909

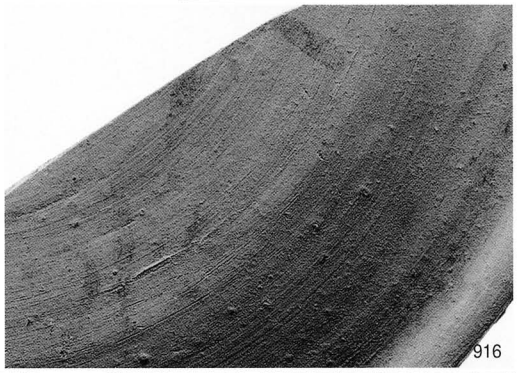
914

913


911


915

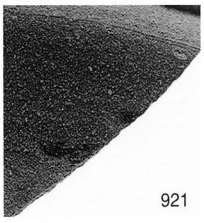
917


916

918

919

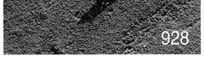
920


921

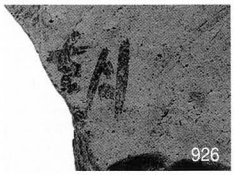
922

923口縁

923底


928

927

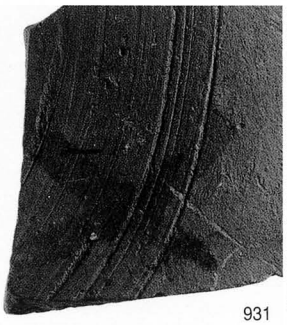

926

925

924

929

930

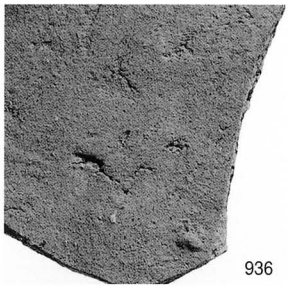

931

932

933

934

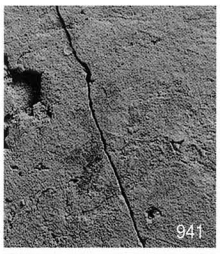
929~934

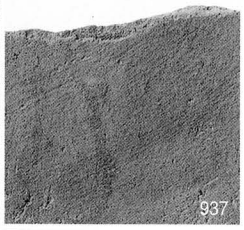

936

940

939

938


941


937

946

935

942

944

943

945

947

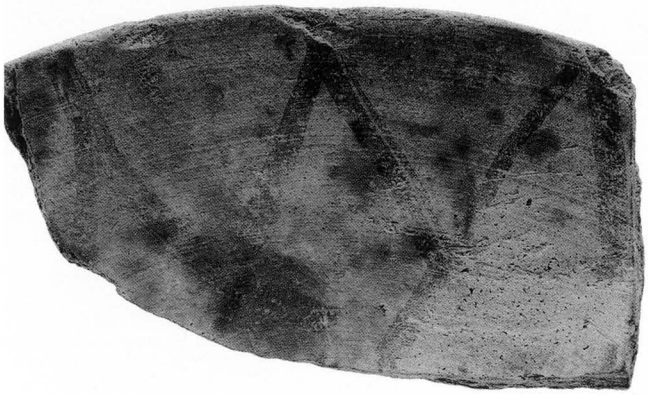
950

949

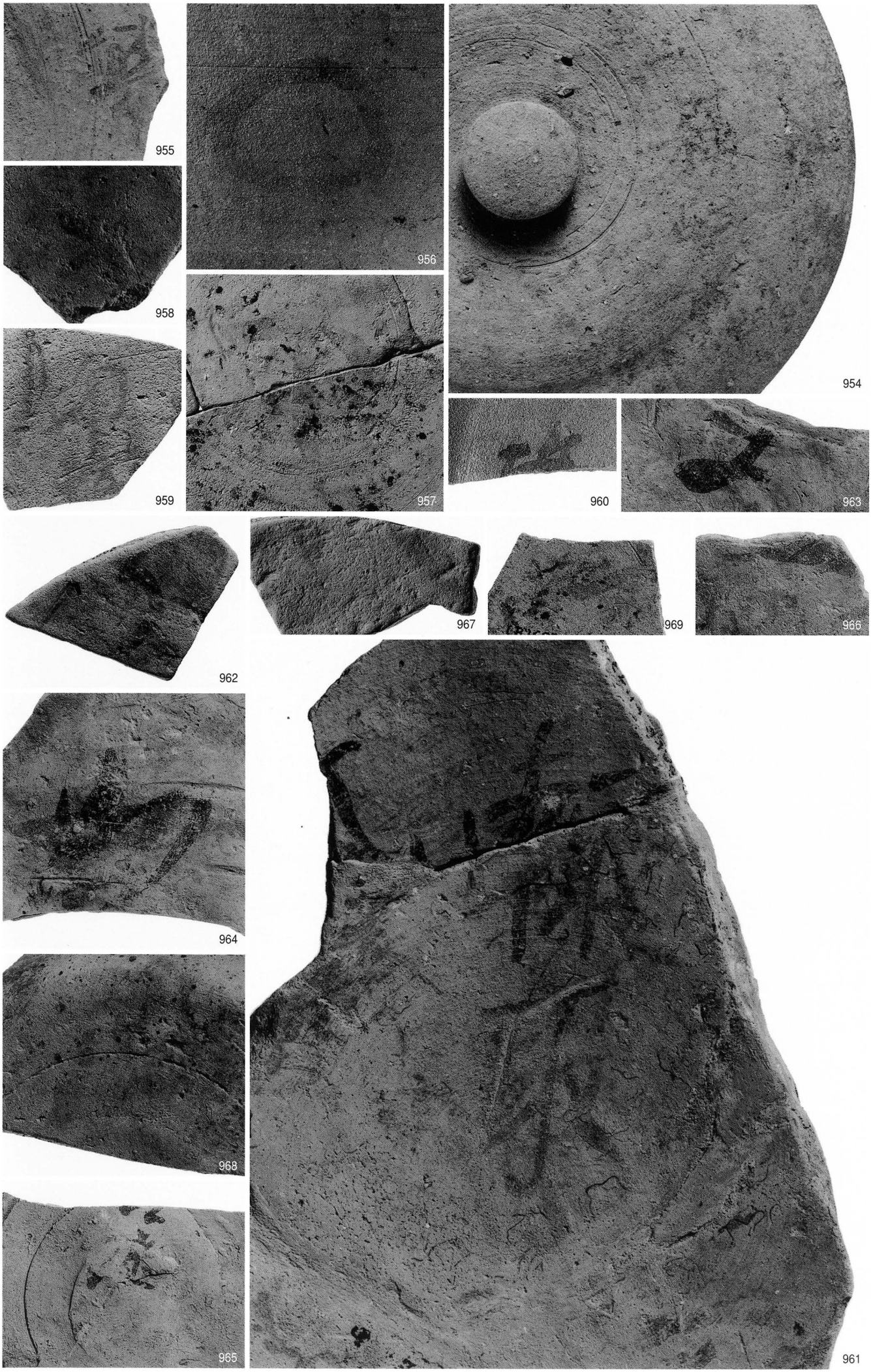
953

948

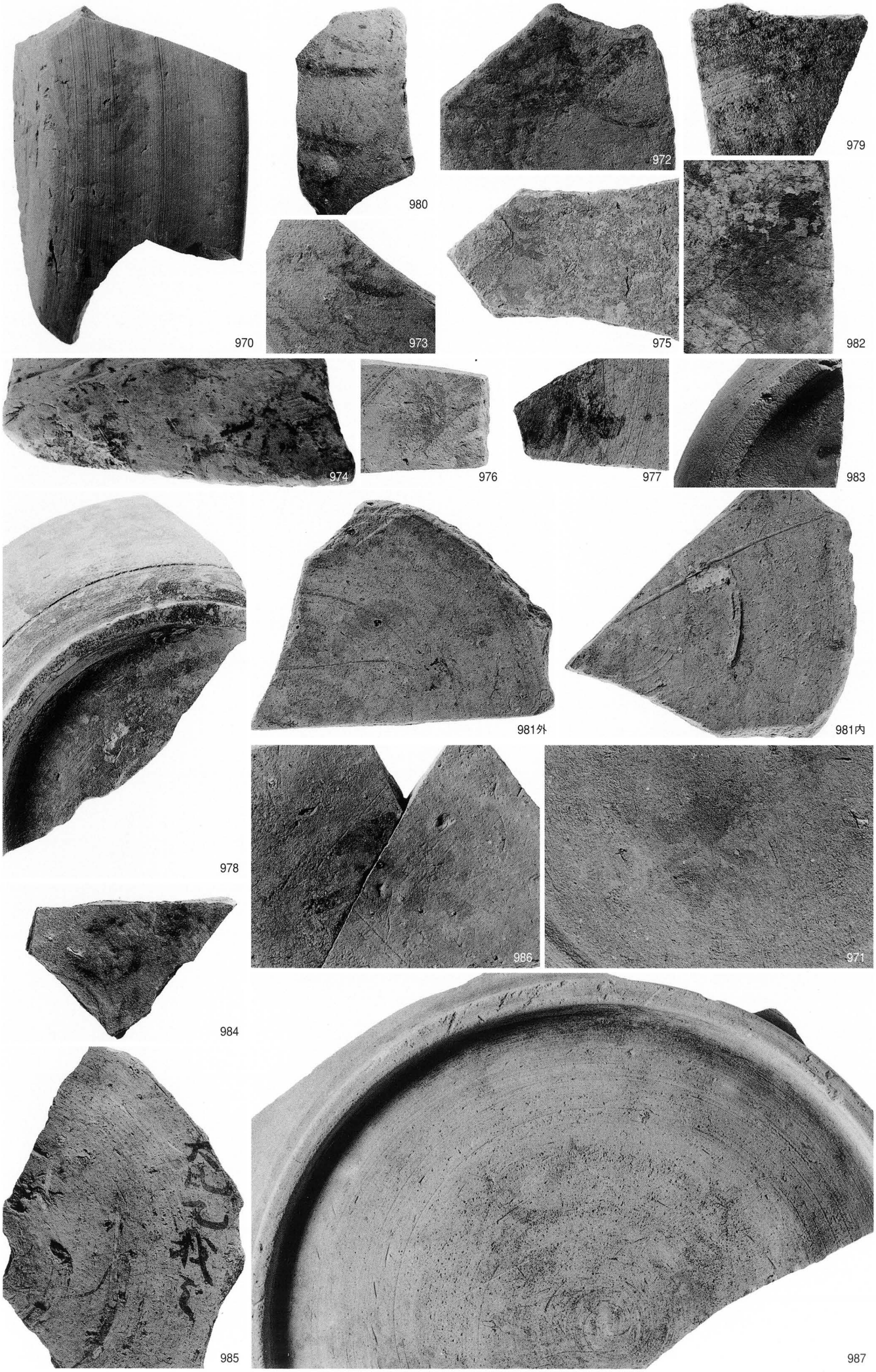
951


952内

952外



954～969

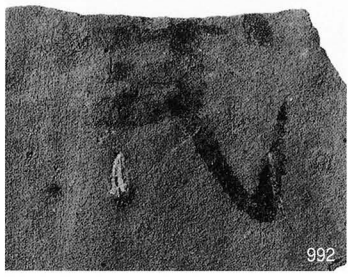

970
980
972
979
973
975
982
974
976
977
983
978
981外
981内
986
971
984
985
987

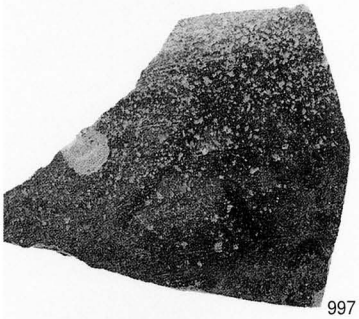
989

990

988

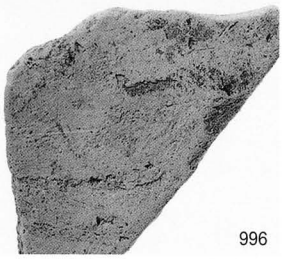
994

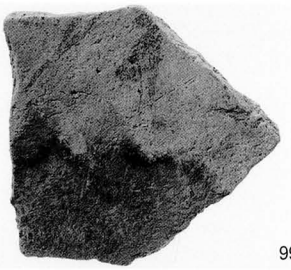

992


997

995

991


996


998

999

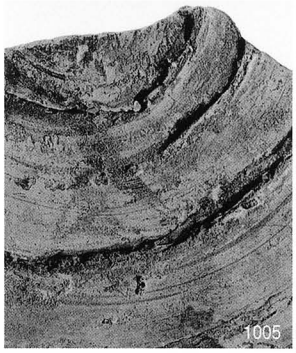
993

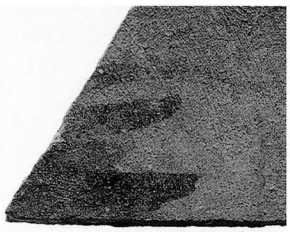
1000

988～1000

1002

1004

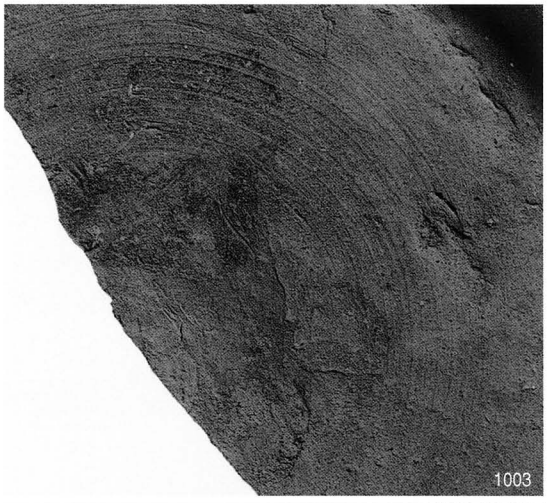

1005

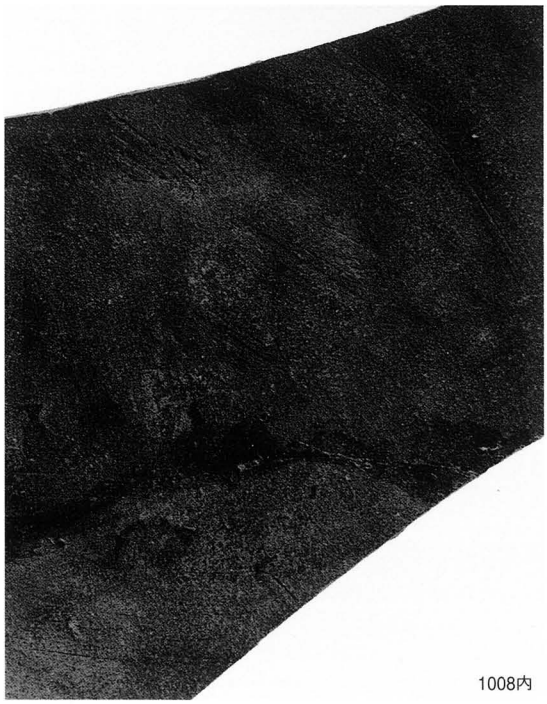

1006

1007

1001

1008外

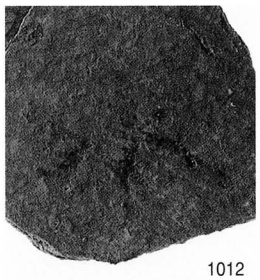

1003


1008内

1001～1008

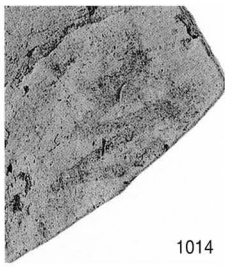
1016

1009

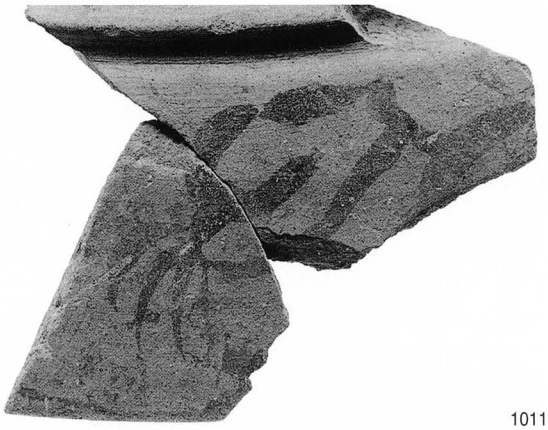

1012

1013

1015


1014

1010


1011

1017

1009～1017

POTTERY WITH INK WRITINGS AND DRAWINGS FROM THE NARA PALACE SITE III

Publication on Historical Materials vol. 59

NARA NATIONAL RESEARCH INSTITUTE FOR CULTURAL PROPERTIES

JINNO MEGUMI

Editor

2003

Independent Administrative Institution
National Research Institute for Cultural Properties, Nara

2003年３月３日　印　刷
2003年３月20日　発　行

奈良文化財研究所史料　第59冊

平城宮出土墨書土器集成III

著作権所有者　独立行政法人文化財研究所
奈　良　文　化　財　研　究　所

発行者　〒630-8577 奈良市二条町二丁目９－１
Fax 0742-30-6750（文化財情報課）
URL http://www.nabunken.go.jp

印刷者　有限会社　真　陽　社
京都市下京区油小路仏光寺上ル

ISBN　4-902010-03-8